

令和6年度事業計画

社会福祉法人あゆみの会

総論

令和6年度は令和6年4月1日に板橋保育園が開園することにより、認可保育園5園、企業主導型保育園1園の計6園体制となる。認可定員は435名、職員数は約220名を想定している。また常勤・非常勤合わせ43名の新入職者があり、法人の組織化、システム化は重要な課題となっている。

1. 令和6年度開園板橋保育園の運営。
2. 職員採用と育成、定着率の向上。
3. 職務分掌とコンプライアンス委員会
4. 委員会活動を軸とした法人園間の連携強化
5. ICTの活用（法人事務、園事務の合理化、保育、保護者対応等）等
 - * 人事管理（JINJER）の本稼働
 - * 勤怠管理・シフト作成等のシステム（保育士バンクコネクト）の導入

各論

1. 令和6年度開園板橋保育園の運営

板橋保育園は様々な経験を有する既卒者、経験のない新卒者が中心となる。そのため、まずチームワーク・規範意識を高め、組織としての基礎を固めること、その上で認可保育園としての基本、保育の基礎、展開を図ることが必要である。初年度は1年間の展望の元、各段階を積み重ね保育の質の向上を図るものとする。

	目標	具体的な内容
4月～6月	組織の基礎を固める	<ul style="list-style-type: none">・ 園舎・環境の整備・ 職員間チームワークの醸成・ 各種業務チェックリストの整備・運用・ 監査項目の確認等
7月～9月	認可園の基礎を固める	<ul style="list-style-type: none">・ 職員間での保育理念共有・ 安全衛生管理の徹底・ 保護者との信頼関係の醸成・ コドモン、懇談会、一日保育士体験等
10月～12月	保育の基礎を固める	<ul style="list-style-type: none">・ 全体計画の修正・ 保育の展開
1月～3月	保育を展開する	<ul style="list-style-type: none">・ 委員会活動への積極的な参加・ 他園との交流による保育の質の向上・ 振り返りと次年度の計画作成

2. 職員関係

(1) 職員採用について

転居・婚姻等による自然退職、出産・介護等による休職を見越し、令和6年度は概ね以下の採用を進めていく（職員の異動状況に応じ、適宜見直しを行う）。

	保育士	事務	保育補助	看護師	栄養士・調理員
常勤職員	6名以上	1名以上	-----	1名以上	1名以上
非常勤職員	6名以上	-----	4名	1名以上	2名以上

(2) 職員育成について

職員のスキルアップには、各自のスキル・キャリアプランに合わせた研修計画と研修時間の確保が必要である。

1) 階層別研修の実施

ジュニアリーダー研修（～入職3年目）。ミドルリーダー研修（入職3年目～）、シニアリーダー研修（入職7年目～）を対象に階層別の研修を行う。

2) 環境ワークショップを行う。

3) 常勤保育士だけでなく非常勤保育士・保育補助・厨房職員等に対する研修を行う。

4) すまいる委員会

すまいる委員会の保育部会・食育部会、安全部会、研修部会等の委員会活動を通じ研修を行う。

5) 法人園間で園の相互訪問や交換保育など職員交流を行う。

6) 法人内の知見を活用する

絵本、昆虫の専門家、モンテッソーリ教育のディプロマ教師、書道師範等、法人内の専門家の知見を法人全体の保育に活用する。

7) 研修方法の多様化

施設間交流、交換保育、きらきらシートの活用によるOJT、チャイルド・ケア・ウェブ等。

8) 保育士資格の取得を推進する

保育士資格を取得していない職員の方に対し、保育士試験の受験等、資格取得を推進する。

(3) 定着率の向上

1) 処遇改善

俸給表、給与特別改善手当の支給増額等により処遇改善

2) 研修の充実（チューター制度）

新卒保育士に対し各自に専任チューターを配置する

3) 職員の相談窓口

職員からの相談を受け付けるオンライン窓口を設置する

4 令和6年度すまいる委員会

保育	環境委員会	保育環境（玩具・教具・環境）の改善
	発達委員会	ICT化の推進【*】 チャイルドケアウェブ・コドモン活用 発達理解・感覚統合・計画指導案作成
研修	研修委員会	年間・個別・合同研修計画の周知と作成 富山先生トミーの日、井上先生ワークショップの計画、実践
	次世代委員会 (On JT/Off JT)	ガイドライン改正・概念化 各委員会決定の実践研修 ICT化の推進【*】 保護者コミュニケーション（グループ・意見箱）
安全	安全委員会	安全計画・マニュアル整備 ひやりはっと分析・安全訓練 保護者対応（オンライン QQ）
	看護委員会	保健計画・保健だより 衛生管理指導・健康診断
食育	食育委員会	食と健康・人間関係・文化・料理 命の育ちと食 食育・計画・たより
	厨房委員会	食事の安全（アレルギー）衛生・調理技術や知識 食育指導、献立、食育だより
総合	人権・監査委員会	園自己評価（年1回） クオーレ・行政監査対応 保護者・園児・職員の人権対応
	事務委員会	各種業務マニュアル（手続・申請等） 人事労務 ICT化（文書・データ管理）【*】
	広報委員会	子育て支援センター 広報資料作成（動画・資料他） ICT化の推進業務のフォローアップ【*】

5 業務の効率化（ICTの推進等）

（1）本部・各施設との連携強化

施設・本部の連携を強化するため、各園の事務職員が月1度、本部に集まり事務会議を行うこととする。各園。本部での課題や問題点、その解決について共有し業務の効率化を図る。

スプレッドシート・グーグルフォームを活用し、各園で受信したメールについて拠点・本部間で情報を共有し To Do リスト化するとともに、各園からの問い合わせを電話からスプレッドシートに切り替え、問合内容をFAQとして全施設で共有する。土曜合同保育や合同行事等にスプレッドシートを活用、各施設間での情報共有と To Do リスト化による進捗管理を行う。

（2）JINJER（人事管理システム）

雇用契約情報のオンライン管理により、施設ごとの職員管理より、職員管理を法人で一元化、異動等の業務をシステムの中で管理する。

（3）チャイルド・ケア・ウェブの活用

保育記録、児童票、保育要録の連動を図る。

（4）保育士バンクコネクットの導入

1年間変形時間労働制に対応する打刻システムの導入

選ばれる園づくり

子どもの最善の利益の実現を念頭に、保護者の方への子ども支援とそれを支える職員の就労環境のバランスをとることが大切である。

透明性ある運営に努め、保育内容や法人情報等について一層の情報公開・発信を進めていく。保育室に設置したモニターカメラの活用により職員研修、保育環境の改善、保護者の方への案内・説明を行う等、客観的な情報を伝えていく。

子ども主体の環境を通じた教育を推進し、ホームページやSNS、保育ガイドラインやパンフレット等、情報ツールを充実する。

以上

令和6年度事業計画

伊佐沼すまいる保育園

2024年度伊佐沼すまいる保育園全体的な計画

保育指針のポイント1	環境を通して行う	保育指針のポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		
保育方針	1. 指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)、子どもを信じる保育		
令和6年度の保育テーマ	1自然を活かす 2文化に触れる 3、自己表現(考える・伝える・思いやり)		
家族の状況及び保護者への支援	地域の実態との関わり	環境設定	小学校との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・コードモンの参加、ポートフォリオ、CCW、保健便り、食育便り、ルクミー、保育参加、保護者懇談会、保護者会 ・オンラインで活動(子どもの様子などの発信(行事だけでなく定期的に子どもたちの姿を知ってもらう機会を作る)) ・園だより、子どもの様子などを写真を使って分かりやすく伝え、園に関心を持ってもらおうとする。 ・保育の様子をコミュニケーションにて発信する。 ・ワークショップは保護者を巻き込みながら進められるよう、計画の段階からアイデアを募るなど保護者が参加できるようにする。ワークショップ当日も可能な方には参加してもらえよう働きかける。 ・コードモンなどで気になる発信があった場合は、声を掛け必要に応じて個別面談を行う。 ・懇談会以外に茶話会のような意見交換の場を作る。 ・家庭に対する安全支援。 ・子育て講座 ・定期的なアンケートから園だよりにて発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の地理図鑑、HP。 ・行事への参加・招待、姉妹園交流、中学生社会体験、老人福祉施設交流、卒園児招待、他園交流(コロナ状況に応じて訪問ではなく、お手紙やオンラインでの交流とする) ・SNSの充実⇒園と地域をつなぐ役割を作り、ブログなどSNSの発信頻度や内容を高める。 ・自治会長とやり取りしながら、園と地域をつなぐイベントの取り組み(祭りの参加など)の計画を進める。 ⇒お散歩などの機会にて自然な地域の方との交流からの展開(挨拶、制作物を見せたい) ・地域の方に太鼓を叩いてもらうなど園地との交流の機会を持つ。 ・ワークショップがあるときは、事前の園だよりにてボランティアを募る。また、振興のある方には直接声を掛ける。 ・つどいの広場では伊佐沼の自然を活かせるようなイベントや散歩、園生会などイベントを充実させていく。 ・畑、田んぼなどの農業体験 ・地域のお店に買い物 ・地域交流の機会を増やす(すまいる小江戸など) 	<ul style="list-style-type: none"> 井上真氏 ワークショップ 自園、姉妹園でのワークショップ ・環境整備した内容に関しては、子どもの姿などを写真や動画などでも発信する場を作る。 ・バーテーションやロボットなどを利用して、コーナー(ゾーン)や遊具の充実。 ・定期的にコーナー(ゾーン)の見直しを行う。(興味や関心、発達にあっていないかなど) ⇒クオール、環境整備担当者による確認や提案 ・環境整備についてはプロジェクトチームを立ち上げ、ワークショップ前に限らず、話し合い、整備を進めていく。 ・保育者の想いや疑問など一つ一つ丁寧に拾い、自分ごととして取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問、連絡会議への参加 ・教員との電話や面談などによる直接的なやり取り ・情報交換会などへの参加
衛生・健康	安全対策	職員の資質向上	
<ul style="list-style-type: none"> 内科検診(2回)歯科検診(1回) ・健康診については園児と相談 ・薬虫駆除、歯磨指導、手洗指導 ・清掃、消毒、日光消毒 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回)引渡訓練 ・普通救命救急講習、SIDS対応、不審者対応(警察と連携して指導してもらう機会をつくる) ・お散歩シミュレーション(災害時、不審者など)、地域との連携による合同不審者訓練(運動公園) いのちのリスト、マニュアル・グッズの活用、アレルギーへの配慮、ヒヤリハットの分析と具体的な対策 	<ul style="list-style-type: none"> すまいる委員会・ワーキングチーム、トミーの日、子ども観察、CCW、クオールの日、園内研修・園外研修GT、臨床育児保育研究会、キャリアアップ研修、加藤崇美氏勉強会、自己評価制度、コードモンカレッジ、ポピズ資質向上研修、その他外部研修 	
保育の目標・内容			
育みたい資質・能力の3つの柱		1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力	
保育目標	0歳児前半	0歳児後半	1歳児
	・一人一人の子どもが快適に生活できるようにする		
	・ひとりひとりと健康で安全に生活できるようにする		
	・生理的欲求が十分満たされるようにする。		
養護	生命の保持	<ul style="list-style-type: none"> ・授乳・睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生活リズムを大切にしようとする。 ・生理的欲求を十分満たす。
	情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・視線を合わせ表情豊かに関わりながら、心地よく安心できる関係をつついでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要求や愛着行動をしっかりと受容し、安心して過ごせるようにする。
		<ul style="list-style-type: none"> ・言葉にならない行動の意味や気持ちを理解し、取りやすくなるように安心して自分の気持ちを表すことができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己主張を受け止め、一人ひとりの気持ちに共感し、自らの育ちを援助する。
		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの気持ちや考えを受け止め、自らの形成とともに主体的に活動できるように援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の子どもが主体的に活動し、自発性や探索意欲などを高めるとともに自分への自信が持てるように見守り適切に働きかける。
			<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の子どもを主体として認め、肯定する気持ちを言葉や態度で伝え、自分への自信を獲得できるようにする。
			幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
教育	健康	年間を通して、様々な場面でわらべ歌を取り入れる。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・心身の発達 ・健康な心と体を育てる。 ・のびのびと体を動かす。食べることを楽しむ。十分に睡眠をとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な身の回りのことに興味を持ち、遊びの中で十分に体を動かしたり、戸外を歩くことを楽しむ。 ・身の回りの事を自分からしようとする。 ・興味を持って遊んだり、戸外を十分に歩く。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者を仲立ちとして、友達とのやり取りを楽しみながら関心を広げていく。 ・困ったときに保育者に仕草や言葉で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友達との関わりを深めていく。 ・友達と意思を伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぼうとする。 ・困ったときにどうすれば良いのか自分で考える。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的発達 ・人と関わる力の基盤を培う ・身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 ・体の動き、表情、発声により気持ちを伝えようとする。 ・生活や遊びの中で、保育者や友達など身近な人との存在に気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の応答的な関わりや話しかけにより、自ら簡単な言葉を使おうとする。 ・絵本や紙芝居を楽しみながら簡単な言葉を繰り返したり模倣したりして遊ぶ。 ・経験したことや感じたことを、自分の言葉で伝えようとする。 ・絵本や紙芝居を通して、ストーリーや言葉の面白さに気付く。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・精神的発達 ・身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。 ・見る、触れる、探索するなど身近な環境に自ら関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然に興味や関心を広げる。(四季を感じる、自然物を利用した制作活動) ・身の回りの物の色・量・形などに興味を持ち、分けたり集めたりする。 ・生活の中で、様々な自然や事象に触れ、親しみを持って自分から関わろうとする。 ・自然や身近な事象に興味を持ち、生活や遊びに取り入れる。 ・身の回りの物の色・量・形などに関心を持ち、分けたり集めたりする。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な素材に触れて楽しむ。 ・表情や手足、体の動きなどで自分を表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で、様々な音や色や形手触り、動きなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。 ・生活や遊びの中で、興味あることや経験したことを自分なりに表現して楽しむ。 ・生活の中で、様々な音や色や形手触り、動きなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。 ・書いたり、作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり飾ったりする。
		<ul style="list-style-type: none"> ・様々な事象や出来事を通して、イメージを豊かにする。 ・生活や遊びの中で、興味あることや経験したことを自分なりに表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じたことや、イメージしたものを、自分なりに工夫して作るようになる。 ・書いたり、作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり飾ったりする。 ・自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを感じる。 ・綺麗なものを眺めたりものに触れ、自分の表現に生かそうとする。
	食育	<ul style="list-style-type: none"> ・たつぷりとミルクを飲む。 ・離乳を進める。 ・手づかみ食べを大切にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく食べる。 ・食材に興味を持つ。 ・クッキングに参加しながら他と楽しむ。 ・畑の収穫に興味を持ち食べる楽しさにつなげる。 ・食べ物や栄養に関して興味を持つ。 ・食の処理に興味を持つ。
		<ul style="list-style-type: none"> ・食を通して、自分の体に興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物や栄養に関して興味を持つ。 ・食を通して、自分の体に興味を持つ。

2024年度 年間保育計画（3歳未満児）

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ 1、自然を活かす 2、文化に触れる 3、自己表現(考える・伝える・思いやり)
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)、子どもを信じる保育		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	散歩先	地域連携	主な行事	10の姿
4月	<ul style="list-style-type: none"> 新しい環境に慣れて落ち着いて過ごす 保育士に親しみ、安心して生活をする 	歩く・走る 微細	保育者との信頼関係を築く	桜 菜の花 つくし 綿毛 泥 土 虫探し(ダンゴムシ・テントウムシ)	花、友達の名前 挨拶をする 絵本、紙芝居 ごっこ遊び	手遊び 泥水の感触 歌	運動公園・・・桜(4月頃)、ドングリ(10月頃)、落ち葉(12月頃)	地域との交流	入園式	健康な心と体 自立心
5月	<ul style="list-style-type: none"> 保育士に見守られながら、好きな遊びを楽しむ 散歩や戸外遊びを楽しむ中で、草花や虫に触れたり春の自然に親しむ 泥んこ遊びで水の冷たさを感じる 		異年齢、同年代の子と関わる わくわくとの交流	水遊び こいのぼり おたまじゃくし	虫の名前 子どもの日のお話	こいのぼり 初夏の風	神社・・・りゅうの実、木の实(11月頃)			協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月	<ul style="list-style-type: none"> 梅雨の時期を快適に過ごしながら、季節の自然に興味や関心を持つ 	網ですくう (手の動き)	仲の良い友達と手を繋ぐ	雨音 果物の匂い カエルの声 ザリガニ 水 消防車	カエルの鳴き声	雨の感触 雨音 夏の暑さ 色水 シャボン玉	木道・・・運(7月頃)、木道の下(11月頃)		親子ふれあい遊び会 保育参加	社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月	<ul style="list-style-type: none"> 保育士やお友達と関わりながら夏の遊びを十分に楽しむ 	ザリガニ釣り 衣類の着脱 リズム		虫の声 伊佐沼の蓮 ひまわり ガニの世話	ザリ 七夕のお話	七夕飾り ボディペインティング 水の気持ちよさ 野菜スタンプ	農道・・・つくし、ダンゴムシ、テントウムシ、綿毛(4月頃)、オタマジャクシ(5月頃)、カエル、ザリガニ(6月頃)、トンボ、バッタ、イナゴ(8月頃)、りゅうの実、オナモミ、大豆(11月頃)、雪、氷、霜(1月頃)、タンポポ、オオイヌフグイ ホトケノザ(3月)		七夕	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	<ul style="list-style-type: none"> 適切な休息を取りながら、暑い時期を健康で快適に過ごす 土や水、砂に触れながら全身を使って夏の遊びを楽しむ 	トイレでの排泄	おみこしを担ぐ	トンボ・バッタ 虫の声 ビニールプール遊び	暑い 冷たい	感触遊び (水・氷・片栗粉・寒天) タンポ	花畑・・・菜の花(4月頃)、アジサイ、ザリガニ(6月頃)、ひまわり(7月頃)、コスモス(9月頃)		敬老の日	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な仕草や言葉で自分の思いを伝えようとする 歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かすことを楽しむ 	サーキット (全身を使った動き)		コスモス 虫の声 月 トンボ・バッタ・コオロギ・カエル	祖父、祖母への思い やり	ダンス 氷 秋の風				
10月	<ul style="list-style-type: none"> 行事を通して地域の方との交流を深める 散歩先や農道で秋の自然物に親しむ 	歩く、ちぎる、貼る 芋を掘る、洗う、包む、投げる ダンス(盆踊り)	地域の方との交流	虫の声 イナゴ・トンボ・バッタ 野菜の種 果物の木	ハロウィンのお話 米ぬかの感触遊び 野菜の形	米ぬか ハロウィンの製作 かぼちゃスタンプ	田んぼ・・・オタマジャクシ(5月頃)カエル、稲(6月頃)、田んぼの凸凹、麦、大豆の収穫(11月頃)	お菓子をもらう	秋祭り ハロウィン	
11月	<ul style="list-style-type: none"> 身近な素材や秋の自然物を使って自分なりの表現(製作等)を楽しむ 	投げ入れる、拾う ダンス 折り紙を折る 糊を使う	わくわく組との散歩 お仕事	オナモミ、コスモス りゅうの実、どんぐり センダングサ、大豆 落ち葉	どんぐり お芋	焼き芋の香り 火・木の葉の形・大きさ・色	伊佐沼・・・運(7月頃)、カルガモ(5月頃)、シロサギ(12月頃)、水(1月頃)	一緒に焼き芋をする	焼き芋 勤労感謝の日	
12月	<ul style="list-style-type: none"> 保育士やお友達と簡単な言葉の模倣、やりとりを楽しむ 	餅をつく 身の周りの事を自分で行おうとする(清潔・排泄・着脱など)		枯れ葉、落ち葉	クリスマスのお話 絵本 おもちの感触	ダンス、福笑い 餅をつく (感触・変化)		一緒に餅つきをする	ウインターフェスタ	
1月	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な身の周りのことを自分でしようとする 雪遊びや冬ならではの遊びを楽しむ 	走る(風揚げ) 沼探検 はさみを使う	ルールのある遊び	雪、氷、霜 冬の伊佐沼 水耕栽培	冷たい 寒い 餅	雪・氷・霜などの 感触、色、形				
2月	<ul style="list-style-type: none"> 寒い季節を元気に過ごす 	豆(新聞紙)を投げる ジャンプをする		恵方巻 イワシ・桜	鬼は外 節分のお話	鬼の製作 ひな祭りの歌				節分
3月	<ul style="list-style-type: none"> 進級に喜びや期待をもって過ごす 見立て遊びやごっこ遊びを通して、保育士やお友達と言葉のやりとりを楽しむ 	登る・渡る	お別れ会	たんぼぼ・オオイヌフグリ・ホトケノザ おひなさま	ひなまつりのお話	ひな祭り製作・絵の具などの色遊び			ひな祭り お別れ会	

2024年度保育計画 (3歳以上児)

園長	主任	副主任	担当
----	----	-----	----

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ 1、自然を活かす 2、文化に触れる 3、自己表現(考える・伝える・思いやり)
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)、子どもを信じる保育		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる							
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事
4月	・健康で安全な生活に必要な習慣を身に付けていく。 ・十分に体を動かしながら、遊具や用具で工夫して遊ぶことを楽しむ。	安全パトロール 食事の始まりと終わりを自分で決める	お仕事(そうじなど) 帰りの会(朝の会)	桜が散る 水の冷たさ テントウムシ(生き物)	相手に分かるように伝える お仕事(昼食の配膳)	泥の感触 季節の歌 わらべうた	保護者の不安な気持ちを 受け止める		入園式
5月	・健康で安全な生活に必要な習慣を身に付けていく。 ・お友だちと言葉で思いを伝え合う。	農道マラソン ダンスで身体を動かす (新曲)	共同の遊具や用具を使う	バッタ、カマキリ(生き物) 花・花瓶 畑活動(畑づくり、夏野菜)	挨拶 文字(自分の名前)	こいのぼり制作 ダンス サーキット作り	衣服・掛け布団 箸の使い方		
6月	・友だちとの関わりの中でルールがあることに気付き、意欲的に遊ぶ。 ・身近な自然の感触や変化に気付く。	自分の体について知る (内科・歯科) 衣服調整	姉妹園との交流 新井さんとの関わり	梅雨(雨の日散歩) カエル 伊佐沼の水の量	触れ合い会の発表 看護師の話を聞く	音や音楽 雨の音	衣服・掛け布団	触れ合い遊び会会場連携	親子ふれあい遊び会 保育参加
7月	・日常生活の中で、地域社会の様々な文化や行事に触れ、地域へ親しみを持つ。	暑さ(安全) 室内遊び	集団遊び	気温の変化 セミ、ザリガニ探し(釣り) 七夕、夏野菜収穫	短冊	七夕制作	懇談会		七夕
8月	・水遊びの安全な遊び方に気をつけながら、自分の身体を十分に動かし、進んで運動しようとする。			水、かき水 シロップ作り ひまわり	お店屋さん	思い出画			
9月	・身近な人と親しみ、関わりを深めるとともに、地域の人々などの自分の生活に関係の深い人たちに親しみを持つ。		多世代交流	自然(変化、コスモス) バッタ、コウロギ(生き物) ザリガニ釣り		敬老の日の手紙 衣装づくり お店屋さん準備	敬老の日のお手紙	小江戸交流	敬老の日
10月	・様々な事象の音、色、形などに興味を持ち、気付いたり感じたりして楽しむ。	林での遊び方 避難の仕方	他園の友だちとの交流	林の生き物 道路の標識、看板 きのこ・毒キノコ 木の実、どんぐり	なんでも会議	自然の楽器作り	総合防災訓練	ハロウィンで地域を巡る	秋祭り ハロウィン けやの露遠足
11月	・目標を持って挑戦したり、諦めずにやり通すことで達成感を味わう。	衣服調整	共通の遊具を使う 思いやりを持つ	数量や文字 生物の産卵 火起こし(焼き芋会)	相談、役割分担	火おこし ダンス	勤労感謝の手紙	博物館見学 川越巡り(菓子屋横丁)	焼き芋 勤労感謝の日
12月	・色々な素材に親しみながら、描いたり作ったりすることを工夫して遊んでいく。	大掃除 戸外遊び	地域との関わり	自然の変化(霜、氷) 火起こし(もちつき)	年賀状を書く 新年の挨拶	ダンス 凧制作	ウインターフェスタについて		ウインターフェスタ
1月	・季節により、天気や気温、生活に変化があることに気付く。	伝承遊び 雪遊び 氷づくり	地域との関わり	コマの回し方 カルタの文字 福笑い	日常の挨拶 伝承遊びを覚えてもらう	自然物制作	就学に向けての手紙	伝承遊びを覚えてもらう (小江戸交流)	
2月	・友達と楽しく生活する中で、共通の目的を見出し、工夫したり、協力したりする。	卒園制作 卒園発表	オニを退治する	豆まき 恵方巻	物語(節分について)	節分制作	お別れ遠足手紙 懇談会	節分 お別れ遠足に行く	節分 お別れ遠足
3月	・色々な遊びを楽しみながら、物事をやり遂げようとする気持ちを持つ。	自己の存在感や充実感を味わう	友達、地域との関わり	様々な素材で制作	感謝の気持ちを持つ	ダンス プレゼント制作	卒園式手紙	一年間のお礼の手紙	ひな祭り 卒園式 お別れ会

10の姿

健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とのかかわり・生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現

その他	<p>バスを使用する活動→動物がいる施設(生き物の命・大切にされるには哺乳類に触れることが大切) 自然学習センター 姉妹園との交流 生活にかかわる施設(ごみ集積所、浄水場など) * 鴨田駅より公共のバスを利用した活動もおこなう</p> <p>* 地域との連携では、近隣のお祭り参加など自治会とも連携、相談をしながら参加できることがあるか検討する。</p>	<p>食育活動→クッキングでは昼食、午後食をメインに行い、全工程を経験する。 * 畑活動に関しては、新井さんの畑は使えず、園庭に畑を作り、苗植えや管理を行う。そのために、自分たちでやりたいこと、やってみたいものを相談し、園庭で出来る可能な範囲で取り組んでいく。</p>
-----	---	--

園長	主任	副主任	担当

令和6年度 食育計画（乳児）

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		1、自然を活かす 2、文化に触れる 3、自己表現（考える・伝える・思いやり）
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む（体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子）、子どもを信じる保育		

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる					
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	10の姿
4月	<ul style="list-style-type: none"> お腹が空き、ミルクを飲み、離乳食を喜んで食べる。 様々な食材に慣れ、自分で進んで食べ物を食べて食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心してミルクを飲んだり、食事をする。 咀嚼の様子を観察し、適宜声をかけていく。 様々な食材をよく噛んで食べる。 新しい環境に慣れる 	<ul style="list-style-type: none"> ゆったりと授乳が行えるようにする。 「美味しいね」等言葉かけによって楽しく食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物に触れる。(新じゃが芋・新玉ねぎ等) 食に関する絵本の読み聞かせをして、食べ物への関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 慣れ保育の期間に家庭での状況を聞き取る。(食物確認表の確認) アレルギーについて 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 慣れ保育 端午の節句 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え
5月							
6月	<ul style="list-style-type: none"> 保育士との安定した関わりの中でミルクを飲んだり、離乳食を手づかみやスプーンで喜んで食べる。 様々な食材や味、形状になれる。 水分補給をしっかりと行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事はスプーンにのせたり皿にとりわけたりと食べやすいようにする。 離乳食の量とミルクの量を調節していく。 機嫌よくミルクを飲んだりできるようにリズムを整える。 	<ul style="list-style-type: none"> おなかがいっぱい泣いたり、身振りで知らせるため、気持ちを受け止める。 コップやお茶碗を持つときに不安定な子がいいたら手を添える。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物の玩具に興味を持ち、食事への関心を高める 夏野菜（トマト・ピーマン・なす・きゅうり等）に触れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での離乳の進み具合など連携をとっていく。(食物確認表を毎月確認) 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕 	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
7月							
8月	<ul style="list-style-type: none"> 日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、ミルクを飲む。 水分補給をしっかりと行う。 季節の食材、色々な味覚に親しめるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 眠い時に寝て、空腹のときにミルクを飲むようにリズムを整える。 這う、歩く等の運動遊びを楽しむ。 落ち着いて食べられるように環境を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事の時の挨拶や歌を保育者や友達と楽しむ。 食事の前後など汚れた時は顔や手を拭いてもらい、「綺麗になったね」等心地よさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物の写真を見たり、絵本を読み、食べ物の関心を深める。 野菜スタンプ（オクラ・なす・パプリカ等） 	<ul style="list-style-type: none"> 離乳食の開始や進み方を確認し、食物確認表の確認を行う。 手づかみ食べの大切さを伝える。 初めての食材の食べ方などについて 	<ul style="list-style-type: none"> 月見 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月							
10月	<ul style="list-style-type: none"> 食べたい物や好きな食べ物が増え、楽しく食事をする。 保育士との安定した関わりの中で、ミルクを飲んだり、離乳食を喜んで食べる。 個々の発達に合わせてミルクの量と離乳食の量を調整する。 手づかみで自ら食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 一口の量を確認しながら食事をすすめる。 コップやスプーンに慣れる。 体を十分に動かし、空腹を感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶を一掃にする。 空腹のサインを見逃さずに気持ちを受け止める。 	<ul style="list-style-type: none"> 色や形の違う食べ物を食べたり触れたりする。 食べ物の歌などを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での食事の姿や園での食事の姿を知り、連携を図る。 食物確認表の確認を行う。 誤飲・誤嚥について 	<ul style="list-style-type: none"> ハロウィン 秋祭り 	
11月						<ul style="list-style-type: none"> 焼き芋大会 	
12月						<ul style="list-style-type: none"> ウインターフェスタ 餅つき 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> 色々な食べ物に関心をもち、楽しい雰囲気の中で食事をする。 咀嚼の様子を見ながら、よく噛んで食べる。 かじり取りや手づかみ食べを行い、食事の意欲を高める。 ミルクの量を調節しながら授乳を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 手づかみ食べができるように持ちやすい形態にする。 睡眠と食事のリズムを整える。 食前・食後の身支度を自ら進んでしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友だちと食事を楽しむ。 食材の名前など言葉掛けをしながら食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事食を見たり、季節の食材に触れる。 旬野菜に触れたり、感触遊びなど、遊びを通じて食物に触れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭でのミルクの量や園の量を伝えながら調節を行う。 食具の使い方について 園で人気メニューのレシピ紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 節分 	
2月							
3月						<ul style="list-style-type: none"> 桃の節句 	

令和6年度 食育計画(1, 2歳児)

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開				
保育理念		自分のことが好きな子 自分ができる子				保育のテーマ	1、自然を活かす 2、文化に触れる 3、自己表現(考える・伝える・思いやり)			
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援								
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)、子どもを信じる保育								
食育の目標・内容										
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	・新しい環境や保育者に慣れ、見守られながら自分で食べようとする。		・保育者や友達と一緒に楽しく食べる。	・つくし・ふきのとう ・新じゃが芋 ・新玉ねぎ	・食材の名前を知る。 ・簡単な言葉で味を表現	・ままごと (年間を通して)	・食物繊維の摂取、食事で体の様子を知る(糖質制限) ・弁当の日のお祝い(除去食材の提供)	園から周りの畑を見る	・入園式	健康な心と体 自立心
5月	・保育園の畑で育てている野菜の観察をしたり、水やりをする。		・好きな席を自分で選び、食事をする。	・室内、テラス等でお弁当を食べる	・食事の時の挨拶	・行事のぬりえ	↓		・端午の節句	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。		・食前や食後と一緒に好きな食材に触れる。 ・好きなレシビを採る	・いんげん ・稲の成長を見に行く(散歩)	・味についての言葉		・人気のレシビを配布(厨扇と運揚)	園外の畑、田んぼを見に行く		社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月	・収穫した野菜を喜んで食べる。	・よく噛んで食べる。	・わくわくで収穫した野菜を見る・触る	・きゅうり ・ピーマン ・パプリカ ・トマト	・色、大きさ、 触感を表す言葉	・形や色の気付きを伝え合う。	・朝食の大切さを伝える(個別配慮)		・七夕	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	・食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に応じて、身につけていく。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・おかわりなどのやり取りをする		「食べる」「食べない」など必要言葉が分かるようにやり取りする	・野菜スタンプ ・水クレヨン				言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月	・夏野菜を見たり触れたりして、食べることに興味をもつ。	・食事の前に手を洗い、手指消毒をする。		・月見団子 ・稲穂と米	好きな食べ物をお友だちに譲りたてることがある野菜を話す	・粘土で団子づくり	・談話・読書について		・月見 ・触れ合い遊び会	
10月	・いろいろな種類の食材に興味を持ち、聞いたり、答えたりしながら食べる。	・様々な食材、味に慣れる。 ・収穫したものを味わう。	・友達と協力をしながら活動を行う	・ゆず、ミカン、柿、実のなる木への調理。 ・ヤルソおにぎり ・かぼちゃ		・「きのこ」「焼き芋」「ちーばー」等歌やリズムあそびを楽しむ。	・弁当の日のお祝い		・ハロウィン ・秋祭り	
11月	・給食で使う野菜など、水で洗うなど活動に参加する。	・十分に体を動かし空腹感を得る。		・さつま芋 ・きのこ	・「熱い」等温度を表す言葉	・形や手触りなどに気付く	・旬野菜の紹介(食育だより等)		・焼き芋大会	
12月	・冬野菜を見たり、触ったりしてみる。	・食べる量を自分で選択して食事をとる。	・共同の食べ物【冬野菜】を大切にし、みんなで触る	・大根 ・五平餅(お米) ・にんじん	・会話をたのしみながら食べる。	・米の変化、蒸かした匂い、米の感触 ・野菜スタンプ			・ウィンターフェス ・餅つき	
1月	・食前、食後の身支度を自ら進んでしようとし、友達と楽しく、落ち着いて食事をする。		・友達と一緒に楽しく食事をする。	・春の七草(七草がゆ) ・白菜 ・みかん		・絵本や紙芝居を通して食べ物の名前に興味を持つ。	・アレルギーについて			
2月	・行事食を通して、日本の行事や食文化に触れる。			・恵方巻、豆、イワシ、カブ	・冬野菜の名前を知る		・節分豆の談話読歌		・節分	
3月	・スプーン・フォークを使って一人で食べようとする気持ちを持つ。		・食事の量のやり取りをする。	・ひなあられ	↓	・「ひな祭り」「やさいのうた」等、歌を楽しむ	・行事食レシビの紹介		・桃の節句	

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ 1、自然を活かす 2、文化に触れる 3、自己表現(考える・伝える・思いやり)
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)、子どもを信じる保育		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱	気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる
----------------	--------------------------------

食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事
4月	・健康で安全な食生活に必要な基本的習慣や態度を身に付ける。	・食事の前に手洗い、手指消毒をする。看護の手洗い指導を定期的に行う。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・食事のマナーを身につける ・収穫した野菜など、様々な食材に触れる。	食事のマナー、友達と食事を楽しむ 種まきについて話し合い	畑づくり クッキング	会話を楽しむ 種まきについての話し合い、種を買いに行く	土の感触	クッキング (エプロン、マスク などのお願ひ)	畑	
5月	・新しい環境の中で、友達と一緒に食べる楽しさを知る。		種まきをする	植え方を調べる、植える 花らまめ・たけのこ (旬)	植え方の伝え合い 芽などの観察	種や芽の形、色 えほん			
6月	・種まきに向けて季節の野菜について知る。		水やりのやり方を伝える	必要に応じて間引きをする 水やりのやり方をする おくら(旬)	芽や葉の変化に気付く	芽、葉や茎の形や色			
7月	・意欲的に様々な食材や食べ物に触れる。		収穫をする	植え方を調べる、植える 花らまめ・たけのこ (旬)	収穫したものをどうするか話し合いをする 種まきについての話し合い、種を買いに行く	収穫した野菜でクッキング		竹のお礼の手紙	春野菜収穫
8月	・保育者と一緒に食の循環を知ると共に栽培を通して食物に興味を持つ。		種まきをする	植え方を調べる、植える とうもろこし・めろん (旬)	植え方の伝え合い 芽などの観察	種や芽の形、色			夏野菜種まき
9月			水やりのやり方を伝える	必要に応じて間引きをする、水やりをする、収穫をする きんもくし・しいたけ・しめじ(旬)	芽や葉の変化に気付く 収穫したものをどうするか話し合いをする	芽、葉や茎の形や色 収穫した野菜でクッキング			夏野菜の収穫
10月	・育てた食材で調理活動をしなが、調理員等々食べ物を作ってくれる人、調理してくれる人に感謝の気持ちを持つ。		さつまいもを掘る 大きさを比べる	さつまいもの収穫 秋の七草	さつまいもをどうするか子ども同士相談 秋の七草を知る	収穫したさつまいもでクッキング	さつまいも掘り	お礼の手紙	芋ほり ハロウィン 冬野菜種まき
11月			焼き芋、火起こし 柿	三上さん宅柿の収穫 火、さつまいも	役割を決めて焼き芋会をする	焼き芋の味やにおい、色の違いに気付く 芽や茎、葉の形や色	お弁当の日のお願ひ	焼き芋大会の お誘い 柿のお礼	焼き芋
12月			五平餅 餅つき	冬の七草 水やりを必要に応じてする	葉や芽の変化に気付く 冬の七草を知る	葉や茎の色や形		餅つきの食べ物を支援 センター親子にふるまう	餅つき
1月	・日々の食事やクッキングを通して、食材や調理の過程に興味を持つ。		鏡開き	春の七草の種類 正月料理	春の七草を知る 正月料理の意味を知る	春の七草の手触り			正月 春の七草 冬野菜収穫
2月	・食材の大切さを知り、すべての命に感謝の気持ちを持つ。・行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れ発見を楽しんだり、考えたりする。	種まきをする	恵方巻 豆まき みかん食べ比べ	恵方巻の食べ方など	恵方巻 ひいらぎいわし			節分 春野菜種まき	
3月			ちらし寿司の具の意味	ひなまつりの食べ物について教え合う	ちらし寿司			ひな祭り お彼岸	

社会福祉法人あゆみの会 伊佐沼すまいる保育園安全計画

2024年 3月21日策定

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

園長	主任	担当

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓等) ＊家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路(防火設備) 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) ・散歩車の点検 ・熱中症対策 ・水遊びのマニュアルの確認(水遊び中の職員配置等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検(大きさ・年齢) ・防火設備、セコム点検 		<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等備蓄の確認)
	→				・水遊び中の園庭の点検	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) 防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備(出入口、家具、床、窓等) ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓、非常階段等)

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年11月1日(地震) 2020年11月1日(火災)	2024年 3月 1日 2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年10月21日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年3月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物アレルギー・アナフィラキシー対応マニュアル	2022年11月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑誤飲・誤嚥 マニュアル	2021年2月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園外活動マニュアル	2022年10月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑水遊びマニュアル	2015年4月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年11月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑盗難・空き巣 対応マニュアル	2021年2月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年3月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑ケガ発生マニュアル	2022年5月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急要請マニュアル	2021年10月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急対応マニュアル	2022年9月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑感染症対応マニュアル(予防・嘔吐処理)	2021年1月10日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年7月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導(保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等)

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
乳児・1歳以上 3歳児未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方。 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止(再度) ・感染症対策指導(手洗い・うがい) 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方
3歳児以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導(手洗い・うがい) ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導(散歩中) ・広域避難場所への避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導

(2) 保護者への説明・共有

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・コードモンによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてコードモンにて発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やコードモンなどで周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組(全員参加)

※詳細は自衛消防訓練計画参照

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法 を知らせる ・消火訓練(毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けで動き 避難	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認	地震・火災 ・災害	火災 夕方保育中の避難	地震 午睡明け
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習(AED使用 方法含む)受講	不審者対応訓練		台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・消火訓練(毎月実施) ・広域避難場所避難 (引き渡し訓練) ・防災備品の確認	地震・火災 ・大規模災害訓練 (BCP)	火災	地震・火災 (時間設定なし)	火災 (時間設定なし)	地震・火災 (時間設定なし)
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練(外部侵入 者対応)				

※1「避難訓練等」設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練

※2「その他」「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等)不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習(園内実施)

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物(蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP(事業継続計画)についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修(嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について(強化月間) ・園バスでの見落とし防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・エピペンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防訓練(年2回消防署に依頼) ・不審者対応訓練 ・オンライン研修(キャリアアップ研修等)の受講

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する(昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にて文責および対策の実施(姉妹園間で実施されているか確認する)
--

<ul style="list-style-type: none"> ・コドモンアプリを活用した登降園管理により、出欠席確認等の安全管理につなげる ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練(実施できる場合)
--

◎その他の安全確保に向けた取組(地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

2024(R6)年度 伊佐沼すまいる保育園 保健計画
 年間目標: 丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2024.2月更新(看護委員会作成)

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う環境の変化に慣れる(生活リズムを整える・園での生活に慣れる)	<毎日> ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示・注意喚起 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握	・入園時健康診断 <毎月> ・身体測定	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) <適時> ・新入園児のSIDS /SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・手洗い指導	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時) ・熱中症	・家庭調査票の提出・確認・活用 <適時> ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コドモンでの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握
5月	手洗いの大切さ戸外で十分に遊ぶ	<毎月> ・身体測定・記録(コドモン) ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・アレルギー疾患、既往歴の把握	・熱中症対策(-11月まで)(帽子・水分補給熱中症指数計測等)	・熱中症予防 ・虫刺され イカリジンでの虫よけ対策(11月まで)	・熱中症・衣類の選び方 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・歯科健診の結果・治療の案内
6月	感染症に注意する歯を大切にする	・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WT・委員会への参加 ・看護委員会 ・検便検査郵送・結果管理(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故・熱中症) ・誤飲・誤嚥について	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
7月	熱中症の早期発見と予防に努める	<随時> ・体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) ・園児の健康診断の結果 ・感染症の掲示、コドモンでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内救急セット確認	世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導(わく) ・咳エチケット(わく)	・緊急時の対応(救命講習)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当・誤飲への注意(安全WT)
8月					・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	
9月	けがに気をつけて、体を動かす	・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 ・預かり薬の管理・書類管理	内科健診	インフルエンザの欠席について嘔吐処理(職員研修)	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	・内科健診の結果・治療の案内
10月	体を動かすことを楽しむ				・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
11月	薄着の習慣をつけ丈夫な身体を作る	・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・感染症など保健のまとめ ・新年度継続書類(アレルギー・予防接種)	手洗い指導(虹・わく)	・空気清浄機点検・整備	・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る ・スキンケア	※支援センター「看護師の話」
12月	インフルエンザや風邪の予防に努める				・冬のスキンケア(あかぎれ・しもやけ)・はなのかみ方	
1月	寒さに負けず外遊びを楽しむ(体づくり)	・保健計画の評価・検討	デリケートゾーンについて	・空気清浄機点検・整備	・耳の日 ・進学に向けて ・花粉症・靴の選び方	
2月					肌荒れ	
3月	耳を大切にする1年間の成長発達を確認する					

月日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日 (月)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器類の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の意思統一】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表)を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。
5月15日 (水)	地震 初期消火 不審者訓練	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口へ移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ちて着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまう事のないように)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方)を練習する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ箱など) ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止) ⑫地震の際は揺動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理整頓) ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑮個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑯避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 (2次災害の防止)
6月13日 (木)	総合防災訓練 火災 初期消火	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・避難滑り台での避難に慣れる(3.4.5歳) ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口へ移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・避難用滑り台による避難(3.4.5歳児) ・起震車、煙体験	
7月16日 (火)	地震 水遊び時の避難 初期消火 水害	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	安全な場所 ↓ 待機	・水遊び時の避難方法を知る ・衣服が濡れた時の状態を知る(4.5歳児) ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・プール遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練 (着衣訓練→4.5歳児)	
8月19日 (月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・降園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9月17日 (火)	地震 初期消火 水害	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:15	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口へ移動、整列する ・園庭に避難 ・初期消火	
10月11日 (金)	総合防災訓練 地震 広域避難場所 への避難 初期消火 伝言災害ダイヤル体験	関東全域にて 震度6程度	午後保育中 15:30	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合 ↓ 広域避難場所へ 移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・広域避難場所において、 落ち着いて過ごす	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	【人数確認・報告】 ・毎期の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいないか確認をする。 【救命救急講習(予定)】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
11月15日 (水) 予告なし	地震 初期消火 水害 不審者訓練	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度 伊佐沼の氾濫 を想定	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・浸水を想定して避難場 所までの移動をシミュ レーションする	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火 ・浸水を想定して避難場所までの移動をシミュレーションする ・広域避難場所までの避難、誘導 ・園からの持ち出し物資の確認 ・洪水時の避難確保に切替える	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を学ぶ。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。(力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。
12月16日 (月) 予告なし	火災 初期消火	月グループより 出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・出火場所を考慮して安全 に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【引き取り訓練】 ・防災頭巾・上履きを着用する。(訓練時)普段の訓練時も着用。 ・引き取り時、保護者の確認をして、子どもを渡す。(必ず「すまいるカード」の確認をする)
1月15日 (水) 予告なし	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・初期消火	【広域避難場所までの避難】 ・農業触れ合いセンターまで避難方法の周知。 ・子どもの安全な誘導、職員の手携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何を持ち出したらよいのか検討する。 【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
2月17日 (月) 予告なし	火災 初期消火	虹組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【水害訓練】 ・浸水を想定した避難訓練を行う。 ・避難経路の確認。 ・避難場所(川越高校・川越総合高校)までの移動および手段の確認。 ・避難確保資器材の確認。 ・情報伝達訓練。
3月17日 (月) 予告なし	地震 初期消火 水害	埼玉県南部で 震度5程度 人間川、荒川 の氾濫を想定	時間未設定	放送の指示による 注意 体制確立 警戒態勢確立 非常態勢確立	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

令和6年度事業計画

三丁目すまいる保育園

2024年度 三丁目すまいる保育園 全体的な計画

保育指針のポイント1	環境を通して行う	保育指針のポイント2	養護と教育の一体的展開	
保育理念	自分のことが好きな子ども 自分のことができる子ども	1. 保育所保育指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 子育ての伴走者として保護者を支援する	保育目標	多様性における 生きる力の基礎を育む “自分らしさを もって生きる”を育む
保育方針				
すまいる保育園の目標	豊かな遊びの体験を通して自立心を育む(身体を使うことが大好きな子供・頭を使うことが大好きな子供・人と関わることが大好きな子ども)			
2024年度の保育目標※保護者アンケートより	① 自分で考え行動しやり抜く力を育む ②コミュニケーション力を豊かにし、協調性を身につける ③思いやりの心を育み、人や物を大切にできる気持ち育む			
保護者支援(保護者と両輪となって)	地域の実態との関わり	連携施設との連携	主な行事	
電子連絡帳、コドモン、ポートフォリオ、園だより、保健便り、食育便り、ルクミーフォト、保育参加、保護者懇談会、ワークショップ、園だよりの地域回覧、ホームページ、ブログ、行事の参加や招待、姉妹園交流	地域清掃への参加、行事への参加・招待、姉妹園交流、敬老、上福岡七夕祭り、三丁目祭り、埼玉ふじみ野ケアセンター、防災訓練、フードバンク、衣類バンク	姉妹園交流、子どもの発達の共有、連携行事、姉妹園との合同研修	入園式・進級式 懇談会 秋祭りウィーク 触れ合いウィーク ハロウィン ウインターフェスタ 伝承遊びウィーク 懇談会 成長展 にぶんのいち卒園式	
衛生・健康	安全対策	職員の資質向上		
朝の健康チェック、内科検診(2回)歯科検診(1回)、害虫駆除手洗い、お茶を飲む、衛生検査、身体測定、感染拡大防止策、関係機関との連携	毎月避難・初期消火訓練、総合防災訓練(2回) 普通救命救急講習、すまいるカード、食事見守り 施設設備点検(いのちのリスト、マニュアル・ガイドラインの活用、不審者訓練 SIDS感染症対策、手指消毒、清掃、玩具の消毒	すまいるアドバイザー(外部講師による直接指導および助言):井上先生(環境アドバイザー)、富山大士先生(クオーレの日)、コドモンカレッジ研修、すまいる委員会、ワーキングチーム、園内研修、外部講師による研修、GT、臨床育児研修会、Zoom研修の活用、キャリアアップ研修、自己評価(保育者の自己評価、園の自己評価)		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力(保育指針の5領域を通じて、非認知能力と自己肯定感を育てる)					幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
保育目標		0歳児前半	0歳児後半	1歳児	2歳児	3歳児	
養護	生命の保持	一人ひとりの健康状態を把握し、感染症やSIDS・ブルーなどに備えて適切に対応する	健康や安全に配慮し、一人ひとりの生活リズムを大切にしつつ、生理的欲求を十分に満たす	保育者とかかわり欲求を満たし、生活リズムが形成される	安全で快適な生活環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちが育つ	食事や排泄などの身の回りのことなどの基本的な習慣が身に付くように見守り、必要に応じて援助する	健康な心と体 自立心
	情緒の安定	一人ひとりが保育者等に受け止められながら安心感をもって過ごせるようにする ・わらべ歌を通してコミュニケーションをはかる	一人ひとりの子どもの状態を把握し、心身の疲れが癒されるよう心がける	子どもの欲求を適切に満たしながら、応答的な触れ合いや言葉がけを行う	保育者等との暖かなやり取りやスキンシップを積み、心の安定や身体感覚を育てる	保育者等との継続的な信頼感を基に、主体的に活動し、自分への自信が持てるように見守る	
教育	健康	【心身の発達】 ・保育者等による愛情豊かな受容の下で、生理的、心理的欲求を満たし、心地よく生活する。 一人ひとりの発育に応じて、はう、たつ、歩くなど、十分に身体を動かす。 一人一人に生活リズムに応じて、十分に食べる、眠るなどのリズム感覚が芽生える。	・歩く、走る、ぶら下がるなど、自分の体を動かすことを積極的に楽しむ ・保育者等の助けを借りながら、身の回りのことしよとしてする気持ちが芽生える	・基本動作が出来るようになり、全身を使って遊ぶことを楽しむ(十分に歩く、手を大きく振って走る) ・保育者等の見守りの中、身の回りのことを自分でしようとする	・体を使って動くことの子どもの良さを感じながら積極的に遊ぶ ・十分に食べる、眠るといった生活リズムが身に付く(十分に空腹感を感じ、意欲的に食べる)	健康な心と体	
	人間関係	【社会的発達】 ・応答的な触れ合いや言葉がけによって、欲求が満たされ、安心感をもって過ごす。 ・体の動きや表情、発声、喃語等を優しく受け止めてもらい、保育士等とのやり取りを楽しむ。 ・温かく、受容的な関わりを通じて、自分を肯定する気持ちが芽生える。	・周囲との安定した関係の中で、身の回りの人に興味や関心を持ち、過ごすことの楽しさを知る	・保育者等の仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身に付ける ・いろいろな人を知る(となり幼児との交流、地域の人など)	・生活に、きまりがあることや、その大切さに気付く ・いろいろな人との関わりを楽しむ(姉妹園交流、地域の人など)	協同性 道徳性・規範意識の芽生え	
	環境	【精神的発達】 ・身の回りのものに対する興味や関心を持つ。 生活や遊びの中で様々なものに触れ、感覚の働きを豊かにする。 ・保育者等と一緒に様々な色紙や形、絵本などを見る。 ・玩具や身の回りのものを手や指を使って遊ぶ。 ・保育者等の手遊びに機嫌よく応じたり、わらべうた、歌やリズムに合わせて手足や体を使って楽しんだりする。	・身近な自然に興味や関心を持ち、五感を豊かにする(さまざまな感触を楽しむ) ・周りに興味を持ち自分の好きな遊びを見つける	・身近な自然に興味や関心を持ち、身の回りのことを自分でしようとする(さまざまな感触を楽しむ) ・周りに興味を持ち自分の好きな遊びを見つける	・身の回りのものや自然にかかわる中で、ものの性質などに興味を持ち、ためてみようとする ・保育者と一緒に生き物の飼育や栽培などをすることで、親しみをもって関わる	社会生活との関わり 思考力の芽生え	
	言葉	・保育者等と一緒に関わりや話しかけにより、ことばやなどで相手に伝えようとする ・絵本に興味を持ち、保育士等の言葉がけに応じたり、指差ししたりして楽しむ	・保育者等の応答的な関わりや話しかけにより、ことばやなどで相手に伝えようとする ・絵本に興味を持ち、保育士等の言葉がけに応じたり、指差ししたりして楽しむ	・保育者等を仲立ちとして、生活や遊びの中で友達とのやり取りを楽しむ ・保育者等の読み聞かせに興味をもって聞いたり、一人で好きな絵本をじっくり見たりして楽しむ	・周囲の言葉や話に興味をもって、聞いたり、自分なりに伝えたりする(お休みの日のことや散歩のことなどの伝え合い) ・物語などのお話にも興味をもって集中して見る	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚	
	表現	・生活や遊びの中で、様々なものに興味を持ち、存分に関わる ・様々なことを体験する中で、自分なりに表現することを楽しむ	・生活や遊びの中で、様々なものに興味を持ち、存分に関わる ・様々なことを体験する中で、自分なりに表現することを楽しむ	・興味のあることや経験したことを再現したり、真似したりして楽しむ ・わらべうた、音楽やリズムに合わせて身体を動かす	・経験したことや絵本の世界などを、自分なりにイメージを広げて、見たり遊んだりして楽しむ ・歌を取ったり、わらべうたや簡単な手あそびや全身を使う遊びを楽しむ	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現	
	食育	・食を楽しむ ⇒友達と一緒に楽しく食べられるようにする ・咀嚼を行う。食具を使う。 ・姿勢を整える	・五感を使った遊び ⇒食材を見る、触れる、食べる、臭いをかぐ、調理などの音を聞く	・調理保育(厨房と連携) ⇒お米とぎや炊飯、コンロやホットプレートなどを用いた簡単な調理体験を重ねることで、食への興味や関心を広げる	・プランターでの栽培 ⇒夏野菜、薬物、サツマイモなどプランターでの栽培活動を通して、直接体験ができるようにする	・食べる量の選択(セミバイキング) ⇒ご飯やおかず、デザートなど保育者等とのやり取りの中で自分の好きな量を食べられるようにする	

2024年度保育計画(乳児用) 三丁目すまいる保育園

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子ども 自分のことができる子ども		保育目標 新しい生活様式や多様性における生きる力の基礎を育む “自分らしさをもって生きる”を育む
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	豊かな遊びの体験を通して自立心を育む(身体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)		

保育の目標・内容 豊かなコミュニケーション「自分から・自分で」を育む、くらしの中の子どもの姿を保護者と共有する。自分らしさを持って生きる。

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる					
保育のねらい(重点目標)		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事(地域を含む)	10の姿
4月 ～ 6月	【特定の大人との応答的な関わりを大切に して過ごす】	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごす (安心してミルクを飲んだり、食事を食べる。睡眠をとる。おむつ替えをして心地よさを感じる)(ハイハイで室内の探索を楽しむ) ・ゆったりと外気浴を楽しむ (散歩車に慣れる。) (草花に手を伸ばしてみる) ・雨を楽しむ (玄関先で雨に触れたり、音を楽しむ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して身近な人と過ごす (情緒の安定) わらべ歌・季節の歌 ・保育者以外の大人とのかかわりを楽しむ ・欲求を受け止めてもらう ・食事は落ち着いた環境で対人数で行う ・わらべ歌を通してスキンシップをとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内でゆったりと過ごす ・わらべ歌、歌やリズムに合わせて体の動きを楽しむ (いないいないばあのできる玩具、ラトルなど音の鳴る玩具) ・気になる玩具に手を伸ばしてみる ・保育者と一緒にゆったりとした気持ちで絵本を楽しむ ・春の自然に触れながら、戸外遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れ保育 ・保護者会総会(保護者会との連携) ・長期休み中の子どもや家庭の様子などのやり取り ・懇談会にて子どもの育ちの共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式 ・保護者総会 ・保護者懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月 ～ 9月	【一人ひとりに合わせた安定した生活リズムで気持ちよく過ごす】	<ul style="list-style-type: none"> ・水と触れ合う(室内で行う) ・熱中症に気を付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人と応答的な関わりを楽しむ ふれあい遊び、手遊び等 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌に合わせて体を動かしたり、絵の具などで絵をかいたりして表現することを楽しむ。 ・夏の自然に触れる (水、水、シャボン玉、ミストなど) ・室内で感触遊びを楽しむ (絵の具・水・水・新聞紙・ボール・砂・シャボン玉、片栗粉、のりなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加での共有 ・保育参加での共有 ・保育参加での共有 ・保育参加での共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診 ・歯科検診 	<ul style="list-style-type: none"> 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
10月 ～ 12月	【身近な人や物への興味や好奇心を持ち、十分に楽しめるようにする】	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりと探索活動を楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と手を繋いで散歩する ・友達の存在に気付き少しずつ関わろうとする ・散歩を通して地域の方とあいさつをする ・わくわく組のお友だちと一緒に散歩に行く等しながら、異年齢交流を楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な野菜に触れて、食育等とも絡めながら味覚・視覚等に意識的に働きかけていく ・秋の自然物に触れる (葉っぱ・どんぐり・花) ・クレヨンで絵を描いて表現する ・移行進級に向けて階段遊びをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加での共有 ・ハロウィンの保護者参加の呼びかけ ・行事を通しての子ども育ちの共有 ・ポートフォリオ配布 ・行事を通しての子ども育ちの共有 ・行事満足度アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・触れ合い遊びウィーク ・秋祭りウィーク ・ハロウィン ・内科健診 ・ウィンターフェスタ 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな感性と表現
1月 ～ 3月	【生活や遊びの中で様々な物に触れ、気付きや感覚の働きを豊かにする】	<ul style="list-style-type: none"> ・氷や雪に触れて感触を楽しむ ・たくさん体を動かして遊ぶ ・歩いて散歩を楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な身支度や身の回りのことを保育者と一緒に行う ・わくわく組での環境に慣れ安心して過ごす。 (移行・食事・睡眠) (個々に合わせて対応) 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の寒さを感じながら、雪や氷とも触れてみる ・様々な素材で風を感じる (ビニール・風船・スズランテープ等) ・シールや花紙などで製作をして表現する ・指先を使った遊びをする ・春の植物や花を見て春を楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休み中の子どもや家庭の様子などのやり取り ・懇談会での交流、意見交換 ・来年度の保育計画作り ・ポートフォリオ配布 ・保護者アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝承遊びウィーク ・地域の方と公共の場で交流の様子などのやり取り ・節分 ・成長展 ・保護者懇談会 ・1/2卒園式 ・ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな感性と表現

(移行・食事・睡眠)

2024年度 三丁目すまいる保育園 食育計画(乳児用)

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子ども 自分のことが出来る子ども		新しい生活様式や多様性における生ける力の基礎を育む “自分らしさをもって生きる”を育む
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(身体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども・人と関わることが大好きな子ども)		

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる						
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものとの関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	実際の活動	10の姿
第Ⅰ期	<ul style="list-style-type: none"> 少しずつ新しい環境に慣れていく 保育者との愛着関係をはぐくむ お腹が空き、食事を食べ、午睡するリズムに慣れていく 食事は対人数で行い離乳食は落ち着いた環境で行っていく。 	安心した中で授乳や食事をする 空腹感を感じ、離乳食を食べる	自分の欲求を保育者に受け止めてもらう 言葉をかけながら食事をする 落ち着いた環境の中で、ゆっくり食事をする	新しい環境に少しずつ慣れる 季節の食材や行事食に触れる コップから水分を取ってみる	<ul style="list-style-type: none"> 慣れ保育中、家庭での様子を聞きながら、連携が大切と伝えていく 食物確認表の確認 家庭での離乳の進み具合など連携をとっていく 発達状況を把握し、家庭と連携し、家庭と連携して個人差に配慮する 	入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト食材 子どもの日 懇談会 歯科検診 内科検診	・タケノコ、アスパラに触れる。	健康な心と体
								自立心
第Ⅱ期	<ul style="list-style-type: none"> 日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、食事を食べる、ミルクを飲む 手づかみで自ら食べようとする 色々な食材そのものの味や舌ざわりを楽しむ 食べ物の食感や感触を楽しむ 	日中の活動を楽しむ 一定のリズムでお腹が空くように整えていく 食べ物を手でつかみ、口元に運ぶ 水分補給をしっかりと行う	あいさつを保育者と一緒してみる おなががすいたら泣く、または喃語によりミルクや食べ物を催促する	さまざまな食材に触れてみる 色々な食材を口に入れてみる	<ul style="list-style-type: none"> 献立表の食材確認をするように伝える 朝食の大切さを伝えていく 栄養士、保育者、保護者の三者で面談をしながら、離乳食を進めていく 	七夕 上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り 十五夜	・水に触れる ・きゅうり、とうもろこし、いんげんに触る ・カレー粉の匂いを感じる	協同性
								道徳性・規範意識の芽生え
第Ⅲ期	<ul style="list-style-type: none"> 旬の食べものやさまざまな食材に接する機会を持ち、楽しく食べる 一人ひとりの発達に応じて、少しずつ歯ごたえのある食材を取り入れ、よくかむことを身につけていく 手づかみをしたり、食具を使って、意欲的に食事をする 	様々なものを食べてみようという意欲を持つ 自分の食べたい物やおかわりの意欲を伝える。	一人ひとりの発達に応じて食材の固さなどを選ぶ 友だちと一緒に食べる人の姿に気づく	手づかみ食べから一口量を知る 前歯でかじりとる経験を試してみる	保育士、保育者、保護者の三者で面談をしながら、離乳食を進めていく	内科検診 十三夜 秋祭りウィーク ハロウィン 勤労感謝の日 ウインターフェスタ 冬至、クリスマス	・教入らずでテーブルを囲み、ゆったりとした環境で食事をする。 ・さつまいも、栗、みかん、プロッコリー、カリフラワー、かぼちゃ、ごぼうに触る。	社会生活との関わり
								思考力の芽生え
第Ⅳ期	<ul style="list-style-type: none"> 行事食を通して、日本の行事や、食文化に触れる 食事の前には、手を洗うことや、食後の口拭きなど、自分でやってみる みんなで食べる楽しさを知る 	自分の汚れを自ら拭こうとする 色々な食べ物に挑戦する エプロン、口拭きを自分のカゴに片付けようとする	保育者や友だちと一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする 友だちと簡単なやりとりを楽しむ	行事などの食文化に触れる 食具の使い方に慣れる	保育士、保育者、保護者の三者で面談をしながら、離乳食を進めていく	お正月 伝承遊びウィークリー 七草 節分 懇談会 ひな祭り 1/2卒園式	・おやつと同じ野菜の調理前を実際に触る ・かぶ、プロッコリー、にんじん、きのこの等の野菜に触ったり匂いをかいだり、重さを感じる	自然とのかかわり・生命尊重
								数量・図形、文字等への関心、感覚
								言葉による伝え合い
								★アレルギー対応 ・個々のアレルギーの状況を指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識。その他アレルギー食提供までの手順に沿って配膳していく

社会福祉法人あゆみの会 三丁目すまいる保育園安全計画

2024年 3月21日策定

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

園長	主任	担当

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓等) *家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路(防火設備) 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検(大きさ・年齢) ・水遊びのマニュアルの確認(水遊び中の職員配置等) ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> → ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等備蓄の確認)
	<ul style="list-style-type: none"> 10月 	<ul style="list-style-type: none"> 11月 	<ul style="list-style-type: none"> 12月 	<ul style="list-style-type: none"> 1月 	<ul style="list-style-type: none"> 2月 	<ul style="list-style-type: none"> 3月
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) 防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備(出入口、家具、床、窓等) ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓、非常階段等)

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期間	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年11月1日(地震) 2020年11月1日(火災)	2024年 3月 1日 2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年10月21日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年3月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物アレルギー・アナフィラキシー対応マニュアル	2022年11月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑誤飲・誤嚥 マニュアル	2021年2月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園外活動マニュアル	2022年10月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑水遊びマニュアル	2015年4月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年11月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑盗難・空き巣 対応マニュアル	2021年2月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年3月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑ケガ発生マニュアル	2022年5月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急要請マニュアル	2021年10月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急対応マニュアル	2022年9月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑感染症対応マニュアル(予防・嘔吐処理)	2021年1月10日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年7月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑バス送迎マニュアル	2022年9月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導(保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等)

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
乳児・1歳以上 3歳児未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方。 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止(再度) ・感染症対策指導(手洗い・うがい) 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方

(2) 保護者への説明・共有

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・コドモンによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてコドモンにて発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やコドモンなどで周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組(全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法 を知らせる ・消火訓練(毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けで動き 避難	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認	地震・火災 ・災害	火災 夕方保育中の避難	地震 午睡明け
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習(AED使用 方法含む)受講	不審者対応訓練		台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・消火訓練(毎月実施)	地震・火災 ・通報訓練 ・大規模災害訓練 (BCP) ・防災備品の確認	火災	地震・火災 (時間設定なし)	火災 (時間設定なし)	地震・火災 (時間設定なし)
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練(外部侵入 者対応)				

※1「避難訓練等」設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練

※2「その他」「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等)不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習(園内実施)

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・通園用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物(蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP(事業継続計画)についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修(嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について(強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エピペンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・ふじみ野市防災訓練(11月) ・自衛消防訓練 ・不審者対応訓練(東入間警察署に依頼) ・オンライン研修(キャリアアップ研修等)の受講
--

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する(昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にて文責および対策の実施(姉妹園間で実施されているか確認する)
--

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

- ・コドモンアプリを活用した登降園管理により、出欠席確認等の安全管理につなげる
- ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練（実施できる場合）

月日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日 (月)	地震・火災 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器類の確認、初期消火 ・人数確認・報告 本部との連携	【職員の意思統一】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表)を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。(総合防災訓練時の水消火器訓練) ・ヘルメットの着用
5月15日(水)	地震・火災 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまう事のないよう)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方)を練習する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、箸替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など) ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の時は窓を閉める。(延焼を防ぐ) ⑫地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止) ⑬地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑭落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理整頓) ⑮日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑯個別支援が必要な子どもには保育者が付く。 ⑰避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 (2次災害の防止)
6月14日 (金)	総合防災訓練 火災 初期消火	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合	・火災の避難の仕方を知る ・階段での避難に慣れる (わくわく組) ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	
7月16日 (月)	地震・火災 水遊び時の避難 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	安全な場所 ↓ 待機	・水遊び時の避難方法を知る ・衣服が濡れた時の状態を知る ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・水遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
8月19日 (月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動、整列	・降園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9月17日 (火)	地震・火災 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:15	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動、整列	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動する ・初期消火	
10月17日 (木)	総合防災訓練 地震 広域避難場所 (三丁目公園)への 避難 初期消火 伝言災害ダイヤ ル体験	関東全域に 震度6程度	午後保育中 15:30	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動 ↓ 三丁目公園移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する (三丁目公園)において、落ち着いて過ごす	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせる(コードモンによる確認) ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。一内線による報告可 ・分担任に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいなくても確認をする。 【救命救急講習】 ・職員の見習いとして、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
11月15日 (金) 予告なし	地震 初期消火	関東北部で直 下型地震発生 震度6程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火 ・広域避難場所までの避難、誘導 ・園からの持ち出し物資の確認	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認、把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。(力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。
12月16日 (月) 予告なし	火災 初期消火	調乳室より 出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【引き取り訓練】(予定) ・防災頭巾・上履きを着用する。(訓練時)普段の訓練時も着用。 ・引き取り時、保護者の確認をして、子どもを渡す。 (必ず「すまいるカード」の確認をする)
1月15日 (水) 予告なし	地震・火災 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・初期消火	【指定避難場所までの避難】 ・三丁目公園、福岡中学校まで避難方法の周知。 ・子どもの安全な誘導、職員の連携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何をもち出したらよいか検討する。 【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
2月17日 (月) 予告なし	地震・火災 初期消火	虹組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	
3月17日 (月) 予告なし	地震・火災 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					buru-	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う環境の変化に慣れる (生活リズムを整える・園での生活に慣れる)	<毎日> ・視診 (体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握 ・病欠・体調不良の子どもの把握	・入園時健康診断 <毎月> ・身体測定	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) <適時> ・新入園児のSIDS /SUDI・ブルーの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起	buru- ・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時)	保護者連絡・連携 ・家庭調査票の提出・確認・活用 <適時> ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コードモンの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限切れ案内
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ		・熱中症対策(帽子・水分補給等)	・熱中症予防 ・虫刺され・イカリジンでの虫よけ対策(11月まで)	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・歯科健診の結果・治療の案内
6月	感染症に注意する 歯を大切にする	<毎月> ・身体測定・記録 ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証・乳児医療受給者証の期限チェック・管理	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・内科健診	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
7月	暑さに負けず、 元気に過ごす	・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・緊急時の対応(救命講習)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当への注意(安全WT)
8月	けがに気をつけて、 体を動かす		<随時> ・体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コードモンでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内 救急セット確認	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・内科健診	・空気清浄機点検・整備	・目の愛護デー ・予防接種(日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)
9月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る	・健康診断の準備・結果配布 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起	・手洗い指導 ・咳エチケット	インフルエンザの欠席について	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	・内科健診の結果・治療の案内
10月	感染症や 風邪の予防に努める	・保健計画の評価・検討			・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
11月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)		・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・身体測定グラフの配布(全園児)		・空気清浄機点検・整備 ・空気清浄機点検・整備 マニュアルの見直し	・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る
12月	耳を大切にする 1年間の成長発達を確認する				・冬のスキンケア(あかぎれ、しもやけ)	
1月					・耳の日 ・進級、卒園に向けて ・花粉症	
2月						
3月						

令和6年度事業計画

鶴ヶ岡すまいる保育園

2024年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 全体的な計画

保育指針のポイント1	環境を通して行う	保育指針のポイント2	養護と教育の一体的展開						
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子								
保育方針	1. 指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う								
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)								
令和5年度の保育テーマ	信じる保育(子どもを信じる、大人を信じる、表現を信じる)								
家族の状況及び保護者への支援	地域の実態との関わり	環境設定	小学校との連携						
<p>送迎格、コドモン、ポトフォール、CCW、保健健児、食育履ル、ルミー、保育参加、保護者懇話会、保護者会</p> <p>※園外では、保護者にわかりやすい表現を使うなど、身近な園外よりとなるように工夫する。</p> <p>※保育の様子をコミュニケーションにてこまめに発信する。</p> <p>※ワークショップは保護者を巻き込みながら進められるよう、計画の段階からアドバイザーを募るなど保護者が参加できるようにする。</p> <p>※連絡帳などで気になる発信があった場合は、声を掛けや必要に応じて個別面談を行う。</p> <p>※退園会以外でも適宜意見交換の場を作る。(茶話会の開催検討)</p> <p>※家庭に対する安全支援。</p>	<p>園便りの地域回覧、HP、</p> <p>※行事への参加(招待、姉妹園交流、中学生社会体験、老人福祉施設交流、卒園児招待)</p> <p>※SNSの充実(園と地域をつなぐ役割を行う、ブログ、インスタなどSNSの発信頻度や内容を高める)</p> <p>※自治会長とやり取りしながら、コミュニティセンターでの交流、梅まつりへの参加、よさこいへの参加など地域交流を活発に行う。</p> <p>※お散歩などの機会にて自然な地域の方との交流から展開(挨拶、別件物を見せたい)</p> <p>※ワークショップがあるときは、事前の園外にてボランティアを募る。また、振興のある方には直接声を掛けてみる</p> <p>※ついでにの場でイベントを充実させていく。(ラーニングストーリー、試食会、個別相談など気軽に立ち寄れる支援センターを目指す)</p> <p>※地域の方を招いて農業体験を充実させる。</p> <p>※地域のお店にお買い物</p>	<p>井上寿氏 ワークショップ</p> <p>自園、姉妹園でのワークショップ</p> <p>※環境整備した内容に関しては、子どもの姿などを写真や動画などでも発信する場を作る。</p> <p>※バーテーションやロボットなどを利用して、コーナー(ゾーン)や道具の充実。</p> <p>※定期的にコーナー(ゾーン)の見直しを行う。(興味や関心、発達にあっているかなど)</p> <p>※各クラスコーナー担当を配置し、興味・関心、発達に応じて道具等を見直す。</p> <p>※クオーレ、環境整備担当者による確認や提案</p> <p>※環境整備についてはプロジェクトチームを立ち上げ、ワークショップ前に限らず、話し合い、整備を進めていく。</p>	<p>学校訪問、連絡会議への参加</p> <p>教員との電話や面談などによる直接的なやり取り</p> <p>情報交換会などへの参加</p> <p>鶴ヶ岡小学校への広域避難訓練</p>						
衛生・健康	安全対策		職員の資質向上						
<p>内科検診(2回) 歯科健診(1回)</p> <p>※健診については園庭と相談</p> <p>書生監修、歯磨指導、手洗指導</p> <p>清掃、消毒、日光消毒、プライベートパーツ</p>	<p>毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回)、BCP計画の周知、見直し</p> <p>普通救命救急講習、SIDS対応、不審者対応(年2回)、警察と連携して指導してもらう機会をつくる)</p> <p>いのちのリスト(ハザードの除去)、2076-01のガス活用、アレルギーへの配慮、ヒヤリハットの分析と具体的な対策</p> <p>散歩の日(戸外での災害などを想定した訓練)、大規模災害計画の見直し、訓練の実施</p>		<p>すまいる委員会+ワーキングチーム、ミーティングの日、CCW、クオーレの日、園内研修・園外研修GT、臨床育児保育研究会、キャリアアップ研修、自己評価制度、観客舞協議体</p>						
保育の目標・内容									
育みたい資質・能力の3つの柱									
1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力									
保育目標	0歳児前半	0歳児後半	1歳児						
一人一人の子どもが快適に生活できるようにする ひとひとり健康で安全に生活できるようにする 生理的欲求が十分満たされるようにする。									
養護	生命の保持	授乳・睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。	一人一人の生活リズムを大切にしつつ生理的欲求を十分満たす。	一人一人の子どもが快適に生活できるようにする ひとひとり健康で安全に生活できるようにする 生理的欲求が十分満たされるようにする。					
	情緒の安定	視線を合わせ表情豊かに関わりながら、心地よく安心できる関係をつくっていく。	要求や愛着行動をしっかりと受け容れ、安心して過ごせるようにする。	言葉にならない行動の意味や気持ちを理解し、やり取りすることで安心して自分の気持ちを表すことができるようにする。					
教育	健康	心身の発達(健やかにのびのびと育つ)健康な心と体を育てる。 指先を使った遊びを楽しむ。 のびのびと体を動かす。食べることを楽しむ。十分に睡眠をとる。	簡単な身の回りのことに興味を持ち、遊びの中で十分に体を動かしたり、戸外を歩くことを楽しむ。	身の回りの事を自分からしようとする。 全身を使って遊んだり、戸外を十分歩く。 プライベートパーツについて知る。					
	人間関係	社会的発達(身近な人と気持ちよく通じ合う)人と関わる力の基盤を培う 身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 体の動き、表情、発声により気持ちを伝えようとする。 生活や遊びの中で、保育者や友達など身近な人との存在に気付く。 関わりの中で口の形、音声の模倣を楽しむ。	保育者を仲立ちとして、友達とのやり取りを楽しみながら関心を広げていく。 困ったときに保育者に仕草や言葉で伝えようとする。	友達と一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友達との関わりを深めていく。 困ったときにどうすれば良いのか自分で考える。					
	言葉	言葉の発達(身近な人と気持ちよく通じ合う)人と関わる力の基盤を培う 身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 体の動き、表情、発声により気持ちを伝えようとする。 生活や遊びの中で、保育者や友達など身近な人との存在に気付く。 関わりの中で口の形、音声の模倣を楽しむ。	保育者の応答的な関わりや話しかけにより、自ら簡単な言葉を使うようになる。 伝えようとする思いに共感する。	言葉への興味や関心を持ち、言葉のやり取りを楽しむ。 興味を持ったことを言葉で伝えようとする。 絵本や紙芝居を楽しむ簡単な言葉を繰り返したり模倣したりして遊ぶ。 経験したことや感じたことを、自分の言葉で伝えようとする。 生活や遊びに必要な言葉が分かると、使おうとする。					
	環境	精神的発達(身近なものに関わりながら育つ)身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。 見る、触れる、探索するなど身近な環境に自ら関わろうとする。	身近な自然に興味や関心を持ち、探索して遊ぶ。 身近な環境に親しみ保育者と共に生活や遊びを楽しむ。	身近な自然や事象に興味や関心を広げる。(四季を感じる、自然物を用いた制作活動) 植物や生き物、土・水・泥などの自然物に興味を持ち触れたい遊びを持ち、分けたり集めたりする。					
	表現	様々な素材に触れて楽しむ。 表情や手足、体の動きなどで自分を表現する。	様々な事象や出来事を通して、イメージを豊かにする。 生活や遊びの中で、興味あることや経験したことを自分なりに表現する。	生活の中で、様々な音や色や形手触り、動きなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。					
食育	たっぷりとミルクを飲む。 手づかみ食べを大切に。	離乳を進める。 手づかみ食べを大切に。	楽しく食べる。 クッキングに参加しながら他さを味わう。						
1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力									
保育目標	0歳児前半	0歳児後半	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	幼児期の終わりにまでに育ってほしい姿	
養護	生命の保持	授乳・睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。	一人一人の生活リズムを大切にしつつ生理的欲求を十分満たす。	一人一人の子どもが快適に生活できるようにする ひとひとり健康で安全に生活できるようにする 生理的欲求が十分満たされるようにする。	安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	健康で安全な生活に必要な習慣が身につくように見守り関わりに応じて援助する。	健康で安全な生活に必要な習慣に関心を持ち、自ら出来ることの喜びを感じるように援助する。		健康で安全な生活に必要な習慣を身に付け、自ら意欲的に行動できるようにする。
	情緒の安定	視線を合わせ表情豊かに関わりながら、心地よく安心できる関係をつくっていく。	要求や愛着行動をしっかりと受け容れ、安心して過ごせるようにする。	言葉にならない行動の意味や気持ちを理解し、やり取りすることで安心して自分の気持ちを表すことができるようにする。	自己主張を受け止め、一人ひとりの気持ちに共感し、自我の育ちを援助する。	子どもの気持ちや考えを受け止め、自我の形成とともに主体的に活動できるように援助する。	一人一人の子どもが主体的に活動し、自発性や探索意欲などを高めるように見守り適切に関与する。	一人一人の子どもを主体として認め、肯定する気持ちを言葉や態度で伝え、自分への自信を獲得できるようにする。	
教育	健康	心身の発達(健やかにのびのびと育つ)健康な心と体を育てる。 指先を使った遊びを楽しむ。 のびのびと体を動かす。食べることを楽しむ。十分に睡眠をとる。	簡単な身の回りのことに興味を持ち、遊びの中で十分に体を動かしたり、戸外を歩くことを楽しむ。	身の回りの事を自分からしようとする。 全身を使って遊んだり、戸外を十分歩く。 プライベートパーツについて知る。	十分に体を動かしながら、様々な用具や道具を使った遊びを楽しむ。 自分でできることは自分でしようとする。 プライベートパーツについて考える。	全身を使いながら、様々な道具や用具で工夫して遊ぶ。 健康、安全な生活に必要な習慣や態度に関心を持ち身に付けようとする。	目標をもって挑戦したりあきらめずにやり遂げることで達成感を味わい、様々な生活や遊びに意欲的に取り組む。	健康な心と体 自立心	
	人間関係	社会的発達(身近な人と気持ちよく通じ合う)人と関わる力の基盤を培う 身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 体の動き、表情、発声により気持ちを伝えようとする。 生活や遊びの中で、保育者や友達など身近な人との存在に気付く。 関わりの中で口の形、音声の模倣を楽しむ。	保育者を仲立ちとして、友達とのやり取りを楽しみながら関心を広げていく。 困ったときに保育者に仕草や言葉で伝えようとする。	友達と一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友達との関わりを深めていく。 困ったときにどうすれば良いのか自分で考える。	友達と思いや考えを伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぼうとする。 困ったときにどうすれば良いのか自分で考える。	思い通りにいかない不安や葛藤を経験する中で自分の思いを伝えようとし、相手の思いに気付く。 友達とイメージを共有しながら遊ぶ。 困っている人に気づき、助けようとする。	お友達と思いや考えを伝え合ったり、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。 地域の人など自分の生活に関係の深い人々に親しみを持つ。	協同性 道徳性・規範意識の芽生え	
	言葉	言葉の発達(身近な人と気持ちよく通じ合う)人と関わる力の基盤を培う 身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 体の動き、表情、発声により気持ちを伝えようとする。 生活や遊びの中で、保育者や友達など身近な人との存在に気付く。 関わりの中で口の形、音声の模倣を楽しむ。	保育者の応答的な関わりや話しかけにより、自ら簡単な言葉を使うようになる。 伝えようとする思いに共感する。	言葉への興味や関心を持ち、言葉のやり取りを楽しむ。 興味を持ったことを言葉で伝えようとする。 絵本や紙芝居を楽しむ簡単な言葉を繰り返したり模倣したりして遊ぶ。 経験したことや感じたことを、自分の言葉で伝えようとする。 生活や遊びに必要な言葉が分かると、使おうとする。	経験したことや感じたことを、自分の言葉で伝えようとする。 生活や遊びに必要な言葉が分かると、使おうとする。	自分の思いを伝えたり、相手の話を聞いたりして楽しむ。 絵本や紙芝居などを通して、ストーリーや言葉の面白さに気付く。	友達と考え言葉で伝え合い、相手の話を聞こうとする意欲や態度を身に付け遊びを発展させる。 習字を通して文字に触れる機会を作る。	社会生活との関わり 思考力の芽生え	
	環境	精神的発達(身近なものに関わりながら育つ)身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。 見る、触れる、探索するなど身近な環境に自ら関わろうとする。	身近な自然に興味や関心を持ち、探索して遊ぶ。 身近な環境に親しみ保育者と共に生活や遊びを楽しむ。	身近な自然や事象に興味や関心を広げる。(四季を感じる、自然物を用いた制作活動) 植物や生き物、土・水・泥などの自然物に興味を持ち触れたい遊びを持ち、分けたり集めたりする。	生活の中で、様々な自然や事象に触れ、親しみを持って自分から関わろうとする。 身の回りの物の色・量・形などに関心を持ち、分けたり集めたりする。	自然や身近な事象に興味を持ち工夫したり発見したりしながら、工夫して遊ぶ。 身の回りの物の色・量・形などに関心を持ち数えたり比べたりする。	自然や身近な事象に興味を持ち工夫したり発見したりしながら、工夫して遊ぶ。 身の回りの物の色・量・形などに関心を持ち数えたり比べたりする。	様々な事象や自然に主体的に関わり、試したり発見したりしながら、工夫して遊ぶ。 生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに関心を持ってかわかる。	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
	表現	様々な素材に触れて楽しむ。 表情や手足、体の動きなどで自分を表現する。	様々な事象や出来事を通して、イメージを豊かにする。 生活や遊びの中で、興味あることや経験したことを自分なりに表現する。	生活の中で、様々な音や色や形手触り、動きなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。	感じたことや、イメージしたものを、自分なりに工夫して作り出す。 審みたり、作ったりすることを楽しむ。 遊びに使ったり飾ったりする。	自分のイメージを動かす言葉などで表現したり、演じて遊んだりすることを楽しむ。 綺麗なもののや素晴らしいものに触れ、自分の表現に生かそうとする。	自分のイメージを動かす言葉などで表現したり、演じて遊んだりすることを楽しむ。 綺麗なもののや素晴らしいものに触れ、自分の表現に生かそうとする。	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現	
食育	たっぷりとミルクを飲む。 手づかみ食べを大切に。	離乳を進める。 手づかみ食べを大切に。	楽しく食べる。 クッキングに参加しながら他さを味わう。	食事に興味を持つ。 クッキングに参加しながら他さを味わう。	畑の収穫に興味を持ち食べる楽しみにする。	食べ物や栄養に関心を持って食べる。 食のプロセスに興味を持つ。	食べ物や体の健康との関係に興味を持つ。 食を通じて、自分の体に興味を持つ。	健康な心と体 自立心	

2024年度保育計画(乳児用)

園長	副園長/主任	副主任	担当

保育指針ポイント1	環境を通して行う		保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開			
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標	生きる力の基礎を育む			
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援						
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)						
2024年度の保育テーマ	子どもを信じる保育(①自然の中で思い切り遊ぶ。②多様性を認め、自他ともに大切にすること。③自分で考え判断できる力を育む) 表現を楽しむ(わらべ歌・歌・手遊び・リズム・楽器・素材)						
育みたい資質・能力の3つの柱	気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる						
保育のねらい	健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	乳児のわらべうた	
4月	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通して】 ・保護者と一緒に保育者と関わり、新しい環境・新しい保育者に慣れる ・室内外で十分身体を動かす。 ・たっぷりミルクを飲む。 ・発達に応じて、離乳食を楽しみながら食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とともに保育者に手を伸ばす ・友達の存在に気づく 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通して】 ・様々なものに手を伸ばす(操作できる玩具、人形、箱と小物、ボール、型はめ、ガラガラ、小物玩具、積み木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細やかな連絡を取り合い、信頼関係を築く ・離乳食のやり取り 	入園式	10の姿 健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・安心した雰囲気の中で授乳、食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通して】 ・体の動きや表情、発声、喃語などをやさしく受け止めてもらい保育者とのやり取りを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩 ・自然物に触れる(水、草、花、虫、砂、土) 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の出るおもちゃに触れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・薄着のお願い ・保育参加のお願い 		子どもの日 クラス懇談会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・室内、テラス、園庭の探索 室内:マットの山、太鼓橋、平均棒、ソフトブロック、ロンジ等全身を使って遊ぶ 園庭:築山(タイヤの階段、斜面)、砂場 	<ul style="list-style-type: none"> ・わらべ歌、絵本、ふれあい遊び。 ・保育者や友達との真似をする。 ・異年齢の子に興味を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な感触を楽しむ(水、氷、クレヨン、新聞紙ちぎり、タンポ) ・新聞紙、水、寒天 ・粘土、絵具、布、水) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水や土に触れる ・水遊び、水遊び、ミスト ・花を見る ・虫の動きを見る ・シャボン玉 ・日差し、影、光、雨、風を感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の感染症の注意喚起 ・異年齢保育を伝えていく 		内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・指先を使ってあそびを楽しむ ・室内外で十分身体を動かす。 ・様々な物に触れ感触を楽しむ。 ・たっぷりミルクを飲む。 ・発達に応じて、離乳食を楽しみながら食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩に出かけ、地域の人と関わる(声掛けに反応する) ・ふれあい遊び会に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化を感じる 			内科検診
8月	途中入園があった時は、上記のねらいを繰り返す。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人とやり取りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・焼き芋 ・トンボ ・落ち葉、どんぐり、松ぼっくり ・雲の形 		ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウイーク		
9月			<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス ・クリスマスの雰囲気を楽しむ ・ウインターフェスタで製作に参加 		焼き芋会への参加 ベストなどの準備依頼 冬の感染症の注意喚起		
10月			<ul style="list-style-type: none"> ・水 ・園庭の霜、霜柱、氷 ・雪が降ったら雪遊び 		ウインターフェスタへの参加		
11月					ウインター4フェスタ お餅つき		
12月					ウインターフェスタへの参加		
1月					正月あそび		
2月					懇談会にて来年度に向けて情報発信		
3月					一年間の成長を喜び合う		

2024年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 保育計画 (1,2歳児)

園長	副園長/主任	副主任	担任

保育方針ポイント1		環境を通して行う			保育方針ポイント2		養護と教育の一体的展開					
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子							保育目標		生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 方針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援										
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)										
2024年度の保育テーマ		子どもを信じる保育(①自然の中で思い切り遊ぶ。②多様性を認め、自他ともに大切にする。③自分で考え判断できる力を育む) 表現を楽しむ(わらべ歌・歌・手遊び・リズム・楽器・素材)										
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる										
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿		
4月	<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びを見つけて楽しむ・散歩を楽しむ (新入園児) 園庭や室内でゆっくりと過ごし、安心して保育園での生活に慣れていく 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通しての活動】 園庭を歩く、走る、森山を登る 園庭の固定遊具(※滑り台、ロープのぼり、アスレチック) 三輪車やストライダーなどの遊具で体のバランスを整える 鉄棒、平均台、木炭桶などの運動遊具 野菜の栽培を通して食べ物への興味関心を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通しての活動】 保育者のかかわり 気持ちを受け止めてもらう手伝い 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通しての活動】 身近な昆虫や小動物に触れる 季節を感じる(草花、自然現象) 桜(お花見) 身近な昆虫探し 夏野菜の苗を植える こいのぼり 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通して】 挨拶 もの名前、保育者や友達の名前を知り、言葉で表す。 絵本、紙芝居、パネルシアター、ペープサートなど 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間を通して】 泥、砂、水などの感触 絵の具、クレヨンなどで様々な表現 様々な素材に触れ表現する 手遊び、歌、ダンス、リズム遊び 音遊び 雨の中の遊び 発紙 にじみ絵 鴨子をならす フィンガーペイント 色水 夏野菜スタンプ 寒天 風船 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 		
5月	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に見守られながら、さまざまに工夫し集中して遊ぶ 草花や昆虫などに触れ、自然に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
6月	<ul style="list-style-type: none"> 梅雨の時期を快適に過ごしながら自然に興味関心をもつ 保育者等に手伝ってもらいながら身の回りの事を行っていく 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
7月	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児と関わりながら、水遊びなどの夏の遊びを存分に楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
8月	<ul style="list-style-type: none"> 適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす 全身を使って外・室内での遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
9月	<ul style="list-style-type: none"> 気づいたこと、感じたことなどを簡単な言葉で表現して楽しむ 他児と一緒に遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
10月	<ul style="list-style-type: none"> 行事などを通して地域の方との交流を深める 自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
11月	<ul style="list-style-type: none"> 考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
12月	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣ややり取りを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害時の緊急連絡確認 保育参加 焼き芋会への参加 ストなどの準備の依頼 感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携 敬老の日 ハロウィン 焼き芋会 お餅つきボランティア 伝統文化ウィークリー 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 子どもの日 内科検診 歯科検診 ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕 ハロウィン サツマイモ堀 秋祭りウィーク 焼き芋会 お餅つき 正月あそび クラス懇談会 ひな祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 わらべうた 			
1月	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの事を自分でしようとする(着脱・配膳(トレーを使って)たたむ) 雪・氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩 子どもひろば 赤・六丁目公園 赤松公園 夏野菜の苗を植える 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする 地域の方との関わり あいさつ 集団遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 水、泥、砂などに触れる シャボン玉遊び 水槽の生き物 栽培活動 雨の日活動 洗濯ばさみ遊び お芋ほり(焼き芋) トンボ 落ち葉、どんぐり、松ぼっくり レジスター買い物ごっこ クリスマス装飾 正月遊びを楽しむ(風、コマ、福笑い) 水作り 団扇の霧 霧が降ったら雪遊び お雛様 春を感じる(風の変化、暖かさを感ずる) 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や他児との言葉での伝え合い 感じたことを言葉にする 身近な音を言葉で表現する 様々な経験の中で話数を増やす。言葉で表現する)多文化 自分の言葉で思いを表現する 「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ 地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。 好きな衣装を作る(切る、貼る等) 自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) クリスマス製作(オーナメントなど) ウィンターフェスタでの製作等 お正月遊び(福笑い、等) 節分の製作 成長展 ひな祭り製作 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭状況の把握 園庭遊びの説明(服の汚れ等) クラス懇談会のご案内 夏野菜の苗の購入 保育参加 消防署との連携 保育参加 水遊びにおける準備、安全対策 保育参加 夏の感染症の注意喚起 家庭休みの理解を促す ふれあい遊び会への参加 保育参加 災害						

2024年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 保育計画 (3歳以上児)

園長	副園長/主任	副主任	担任
----	--------	-----	----

保育指針ポイント1		環境を通して行う			保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子					保育目標		生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援								
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)								
2024年度の保育テーマ		子どもを信じる保育(①自然の中で思い切り遊ぶ。②多様性を認め、自他ともに大切にす。③自分で考え判断できる力を育む) 表現を楽しむ(わらべ歌・歌・手遊び・リズム・楽器・素材)								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びを見つけて、友だちや保育者と十分に楽しむ 身近な春の自然に触れ興味をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな遊びの中で存分に体を動かす 望ましい食習慣の形成 宙グルーブ少数で散歩 	<ul style="list-style-type: none"> 畑を作る遊びの選択をする自分で考え自分で行動するお当番活動 	<ul style="list-style-type: none"> 足元の草花・桜ザリガニ、カメ割育園庭の土台お花見、香探し 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会や焼りの会の中で言葉による伝え合いを楽しむ絵本や物語に親しむ 留活・星活 	<ul style="list-style-type: none"> 感動体験を増やす 身近な環境十分に関わる専門講師による指導 絵本・音楽 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの日々の様子の伝達と収集 	<ul style="list-style-type: none"> 姉妹園交流 体操配信 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 お花見、バス 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心
5月	<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びを見つけて、さまざまな工夫し、集中して遊ぶ 友だちとの関わりを広げ、一緒に楽しむことを知る 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜チップスづくり 熱中症について知る 色々なスポーツ カブラ 	<ul style="list-style-type: none"> 笛を響かせる 共通の目的の実現に向けて取り組む 公共の交通機関を使う 	<ul style="list-style-type: none"> 虫探し・木工 	<ul style="list-style-type: none"> 雷購入の際のお店屋さんの対話 野菜のかんぱんづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊び 雨どい、平均台を工夫する プロジェクト保育(内容決定) 絵画・おまじこと 	<ul style="list-style-type: none"> 連休中の様子の伝え合い 遠足への参加 薬山改修のワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の苗の購入(種七園芸) 	<ul style="list-style-type: none"> 伊佐沼公園 	<ul style="list-style-type: none"> 協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと共通の目的をもって遊ぶことを喜び、十分に楽しむ 季節の変化や特徴に気づき、興味や関心をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の健康に関心をもつ 外国の料理 ペーパーサート(食育) 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜を作るという共通の目的に向けて試行錯誤する コミュニティーセンターの人と連携 	<ul style="list-style-type: none"> 紫陽花の観察 命の不思議さ伊佐沼ザリガニ釣り 水遊び 書道 	<ul style="list-style-type: none"> 活動について気付くや発見を伝え合う サークル活動(こども会議) 	<ul style="list-style-type: none"> 雨の中でも戸外で楽しめる工夫をする(コート製作) プロジェクト保育(作成開始) 衣装づくり「布とビニール 	<ul style="list-style-type: none"> 懇談会、保育参加 保育の意図(価値)の説明 大井よさこい祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 囃子屋との連携 消防署との連携 	<ul style="list-style-type: none"> クラス懇談会 内科、歯科検診 総合防災訓練、大井祭り 伊佐沼ザリガニ釣り 	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、自分の思ったことを相手に伝え、相手の思いにも気づく 夏の遊びを存分に楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 十分に体を動かす気持ちよさを体験する 夏の感染症について知る シロップづくり 		<ul style="list-style-type: none"> 世界地図(料理) 残飯の処理(食事の大切さ) 	<ul style="list-style-type: none"> 短冊にお願いを書く 文字で伝える楽しさ 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本の中の生き物の表現を真似たりして楽しむ 物語り時間 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びにおける準備 安全対策 親子で飾る 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕動画 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕 かき氷 笹取り 	<ul style="list-style-type: none"> 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと共通の体験をすることで、イメージを共有しながらさまざまな遊びを楽しむ 適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす 	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜の収穫と調理食べ物への興味・関心 全身を使って踊る 	<ul style="list-style-type: none"> 収穫した野菜の使い道を考える 	<ul style="list-style-type: none"> どんぼ、くわがた西中央公園のドングリの出来始め 色水あそび 〇遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を文字に表す 劇あそび 	<ul style="list-style-type: none"> 興味のある音楽に合わせて踊る プロジェクト保育(完成予定) 	<ul style="list-style-type: none"> 夏の感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 自然発表(ZOOM) 	<ul style="list-style-type: none"> 上福岡七夕祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月	<ul style="list-style-type: none"> 気づいたこと、感じたことなどをさまざまな方法で表現して楽しむ 身近な自然に親しむ 季節の変化に気づき、関心をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> 親子で体を動かす気持ちよさを体験する 散歩活動 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者をはじめ地域の人に親しむ 近隣施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 各公園のドングリあそび ひまわり、朝顔の種 自然制作 ドングリを育てる 	<ul style="list-style-type: none"> 図鑑を使って調べる 名前、生態 手紙遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 感じたことや考えたことを音や動きで表現する(体操、サーキット) 敬老の日の手紙作り 	<ul style="list-style-type: none"> 秋祭りふれあい遊び会への参加 保護者との相互理解 	<ul style="list-style-type: none"> 冬野菜の種購入、ワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> お月見 遠足 	<ul style="list-style-type: none"> わらべうた
10月	<ul style="list-style-type: none"> 気づいたこと、感じたことなどをさまざまな方法で表現して楽しむ 身近な自然に親しむ 季節の変化に気づき、関心をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な生活に必要な習慣に気づく 食の大切さに気づく 	<ul style="list-style-type: none"> ハロウィンで地域のお宅を訪問する 	<ul style="list-style-type: none"> けやの森の林道が西中央公園のイチョウ 色、大きさ、量 秋の自然探し 	<ul style="list-style-type: none"> トリックオアトリート 言葉の響きや使う楽しさ 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きな衣装を、身に付けて地域を回る さまざまな素材を、工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の緊急連絡の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 囃子屋との連携消防署との連携、ハロウィン動画、図書館へいこう 郵便局見学 	<ul style="list-style-type: none"> ハロウィン 総合防災訓練 触れ合い遊び会 内科検診バス 	<ul style="list-style-type: none"> 4月:たんばば どんぼさん
11月	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと共通の目的をもって遊び、お互いの考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる 	<ul style="list-style-type: none"> 米の種類、産地、買物、炊飯 焼き芋の匂い、色、形 	<ul style="list-style-type: none"> 焼き芋会を地域に案内する 一緒に活動し愛情や信頼をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち葉、ドングリの根 生命の不思議さ 赤松公園 編み物 	<ul style="list-style-type: none"> 危険やルールについて伝え合う 	<ul style="list-style-type: none"> 焚火の煙と臭い、炎の色、熱さ サンタへの手紙(カナダ) 	<ul style="list-style-type: none"> 焼き芋会への参加 遠足への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 勤労感謝ウィーク ごみ収集車 →ごみ処理施設見学 焼き芋会 	<ul style="list-style-type: none"> 焼き芋、赤松山登山 	<ul style="list-style-type: none"> 6月ひよりにあめがよりの 7月でんてんおむし
12月	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと協力しながら活動に取り組む充実感や満足感を味わう 季節の行事や伝統文化に触れ、興味・関心を深める 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや保護者と共に時間を過ごすことの喜びを味わう 	<ul style="list-style-type: none"> 親子で製作を楽しむ 家族を大切に想う 郵便配達(子どもの手紙配り) 	<ul style="list-style-type: none"> 亀久保西公園の寒桜 	<ul style="list-style-type: none"> 制作物作品紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達によるファッションショー さまざまな素材を使い、衣装を發展させる 和紙の感触 習字 	<ul style="list-style-type: none"> ウィンターフェスタへの参加 保護者との相互理解 	<ul style="list-style-type: none"> お餅つき 	<ul style="list-style-type: none"> ウィンターフェスタ お餅つき 	<ul style="list-style-type: none"> 8月ほたるこい 9月まつりつりがあったとき
1月	<ul style="list-style-type: none"> 自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む 季節の行事に親しむ、その意味や由来に興味・関心をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> やりたいことに向かって頑張る 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣保育園との交流 規範意識の芽生え 	<ul style="list-style-type: none"> 正月あそび 伝統的な遊びに親しむ 園庭の霜と霜柱 自然の変化 	<ul style="list-style-type: none"> 正月遊びを楽しむ (かるた、すくろく) 	<ul style="list-style-type: none"> 冬遊びを楽しむ (独楽回し、羽根つきなど) 名人認定証の発行 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の感染症についての注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> お正月 伝承遊び会 資源回収施設(今昔村) 	<ul style="list-style-type: none"> 伝承あそび会、用あげ 	<ul style="list-style-type: none"> 10月せまみつけ 11月あぶくたつた
2月	<ul style="list-style-type: none"> 自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む 冬にふさわしい生活の仕方を知り、健康に気をつけて生活する 	<ul style="list-style-type: none"> 部分の絵本を通して 自ら生活に必要な 慣や態度を考える 	<ul style="list-style-type: none"> 部分という文化や伝統に親しむ 姉妹園交流 	<ul style="list-style-type: none"> 雪 七色の街の梅(梅の種類) 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や物語に親しむ、想像を巡らせた 言葉のリズムを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 春の訪れを感じる (春一番の風の音) 草玉の新芽の色など 	<ul style="list-style-type: none"> 懇談会への参加、保育所 保育の意図(価値)の相互理解 	<ul style="list-style-type: none"> 小学城訪問 幼保小連絡会 梅祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 部分 成長展 	<ul style="list-style-type: none"> 12月あわとりとほー 1月たこがめがれ
3月	<ul style="list-style-type: none"> 進級・就学への期待をもって生活する 友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、お互いの考えや気持ちを伝え合い、自信や信頼感を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全の習慣を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> 共通の目的に向かって考えたり、工夫したりする 	<ul style="list-style-type: none"> ひな壇を飾る伝統文化に触れる 亀久保中央公園の桜 	<ul style="list-style-type: none"> お別れ会、卒園に向けてアイデアを出し合い表現する 	<ul style="list-style-type: none"> 卒園製作 	<ul style="list-style-type: none"> 成長展 一年間の成長を喜び合う 		<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り、お別れ会 卒園式 	<ul style="list-style-type: none"> 2月おにほそと 3月しごわたりこ

2024年度食育計画(乳児用)

園長	副園長/主任	副主任	担当

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標		生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援					
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)					
2023年度の保育テーマ		主体的に関わる(①自然の中で思い切り遊ぶ。②多様性を認め、自他ともに大切にすること。③自分で考え判断できる力を育む) 音を楽しむ(わらべ歌・歌・手遊び・リズム・楽器)					
育みたい資質・能力の3つの柱		気付き力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる					
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	わらべうた
3カ月	・ミルクを飲みたい時に飲みたいだけ飲む ・一人一人の状態に合わせて、離乳食を進める	【一人ひとりの発達に応じて】	【一人ひとりの発達に応じて】	【一人ひとりの発達に応じて】 ※1,2歳児の活動を見ながら、出来るところに参加する。	・慣れ保育にて家庭での食事形態を聞き取る(食物確認表の確認) ・毎月献立表を確認してもらう ・食事の量を共有していく	4月 入園式 慣れ保育 誕生日会	1,2歳児の様子を見ながら一緒に楽しむ
4カ月	・離乳食を喜んで食べる ・手づかみで自ら食べようとする ・様々な食材や味・形状に慣れる ・水分をしっかりとる	・一人一人のリズムに合わせてミルクを飲む	・ゆったりと授乳が行えるようにする	・食事の挨拶を真似ようとする		5月	
5カ月	・様子をしながら完了食へ移行していく	・咀嚼の様子を観察し、適宜声を掛けていく	・楽しい雰囲気の中で食事ができるようにする	・食材を見たり触ったりする		6月 ふれあい会	
6カ月		・食べ物に興味を持ち、手を伸ばす	・友達や保育者と一緒に楽しく食事をする	・季節の食材に触れる(畑活動含めて)		7月 セタ	
7カ月	・季節の食材、色々な味覚に親しめるようにする	・手づかみで食べようとする 指先を使った遊びを楽しむ ・口を動かし、よく噛んで食べる(口の形、音声の模倣を楽しむ)	・空腹のサインを見逃さずに気持ちを受け止める	・クッキングの雰囲気を楽しむ(絵本、写真、参加、見る等)		8月	
8カ月						9月 秋(仮)	
9カ月	・食べたい物や好きな食べ物が増え楽しく食事をする	・離乳食の形状を確認し、ミルクの量・時間帯の調整をしていく		・エプロン、口拭き(食器)の片づけ(個々の様子に応じて)		10月 ハロウィン	
10カ月		・水分補給をしっかりと行う		・食べ物の歌などを楽しむ ・野菜スタンプ		11月 焼き芋	
11カ月		・様々な食材をよく噛んで食べる ・自ら手を伸ばして食べようとする		・行事食を見たり、季節の食材に触れる。		12月 ウィンターフェスタ 餅つき	
12カ月	・色々な食べ物に興味、関心を持ち、楽しい雰囲気の中で食事をする	・睡眠と食事のリズムを整える ・食前「食後の身支度を自ら進んでしようとする		・旬野菜に触れたり、感触遊びを通して食物に触れる。		1月	
1才1カ月						2月 節分	
1才2カ月						3月 ひな祭り	
							10の姿
							健康な心と体
							自立心
							協同性
							道徳性・規範意識の芽生え
							社会生活との関わり
							思考力の芽生え
							自然とのかかわり・生命尊重
							数量・図形・文字等への関心、感覚
							言葉による伝え合い
							豊かな感性と表現

鶴ヶ岡すまいる保育園2024年度食育計画(1,2歳児)

園長	副園長/主任	副主任	担当

保育指針ポイント1		環境を通して行う				保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開											
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子								保育目標		生きる力の基礎を育む							
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援																	
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)																	
2023年度の保育テーマ		主体的に関わる(①自然の中で思い切り遊ぶ。②多様性を認め、自他ともに大切にすること。③自分で考え判断できる力を育む)								音を楽しむ(わらべ歌・歌・手遊び・リズム・楽器)									
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる																	
食育のねらい		畑活動	健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿								
4月	・新しい環境や保育者に慣れ、見守られながら自分で食べようとする ・食材に触れる経験や体験を通して、五感の働きを豊かにする ・わくわく組の畑活動を観察して、野菜や畑活動への期待を高める ・食事を通して食材の硬さや食感の変化に気付き、よく噛むようにする	土あそび 耕す 野菜に興味をもつ 大根・ニンジン	・食前に手を洗う ・エプロンを自らつけ、外す ・よく噛んで食べる ・口を拭く ・口腔チェック	・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(クッキング含む)」 ①厨房の人のとの関わりを通し、食材、調理に興味を持つ ②他職種や地域の方との関わりの中で食材や環境に興味を持つ ・わくわく組と一緒にクッキング	・水耕栽培・再生栽培 ・夏野菜の種まき ①季節の食材の下処理を手伝う ・キャベツ剥き(形、色、大きさの違いに気付く) ②楽しい雰囲気の中で食材に関わる ・米とぎ、そら豆さやまき	年間を通して「食材名を知る。楽しい雰囲気の中で保育士と言葉のやりとりをする」 ①簡単な言葉で自身が感じたことを表現する。	年間を通して「おまごご」を行い、身近な人の模倣をし、再現する ・野菜スタンプ ・午前おやつ選択 ・食感、音を感じて楽しむ	・食物確認表の確認、家庭での食事の様子聞き取り(新入園児) ・お弁当のお願い ・試食会、食育だより ・保育参加	・散歩を通して農家さんに挨拶をして畑への興味を持つ	・入園式 ・お花見 ・こどもの日 ・八十八夜(お茶)	健康な心と体	自立心							
5月		きゅうり収穫									・友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる ・食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に応じて、身につけていく ・畑の活動を通して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる	・セルフレオにぎり(2月から宙と一緒に)	①色、大きさ、感触 ①シロップの味、色 ①スイカの色、音	①季節の食材に触れ、五感を豊かにする ①夏野菜を通して色や形、感触を知る(赤、緑、紫、大きい、小さい、とげとげ、つるつる等)	・朝食の大切さを知らせる ・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・流しそうめん交流 ・かき氷交流 ・すいか割り交流	・虫歯予防デー ・食育月間(埼玉の味を知ろう) ・ふれあい会	協同性	社会生活との関わり
6月																		ツルムラサキ	・様々な食材、味に慣れる
7月	・友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる ・食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に応じて、身につけていく ・畑の活動を通して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる	・収穫	・様々な食材、味に慣れる	・セルフレオにぎり(2月から宙と一緒に)	・畑(夏野菜) ①トウモロコシの皮むき ひじきの水もどし	①さつまいも団子を作る中で感触やにおいを感じる	・朝食の大切さを知らせる ・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・流しそうめん交流 ・かき氷交流 ・すいか割り交流	・虫歯予防デー ・食育月間(埼玉の味を知ろう) ・ふれあい会	自然とのかかわり・生命尊重	言葉による伝え合い								
8月										大根	・十分に体を動かし空腹感を感じる。 ・虹 チョットいっばいを伝え自ら運ぶ(3月ランチョンマット使用・トレイ使用)	・焼いも会を通して作り方や地域の方との交流を楽しむ ・みかん絞り	①もの変化、焼けるにおいに気付く	・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・すいか割り ・流しそうめん ・かき氷	・豊かな感性と表現			
9月																	ほうれん草	・収穫	・収穫
10月	・様々な食べ物に接する機会を持ち、楽しく食べる ・絵本やぬりえなどを通して畑の野菜や旬な食材に興味を持ち、様々な違いに気付く ・収穫した野菜などを様々な方法で楽しく食べる	・収穫	・様々な食材、味に慣れる	・セルフレオにぎり(2月から宙と一緒に)	・さつまいも掘り ①いも洗い、きのこの子房分け	・ぬりえを通して行事へ興味を持つ(餅つき、世界の料理、節分、雛祭り)	・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・ハロウィン交流	・ハロウィン ・さつまいも掘り	言葉による伝え合い	豊かな感性と表現								
11月										・十分に体を動かし空腹感を感じる。 ・虹 チョットいっばいを伝え自ら運ぶ(3月ランチョンマット使用・トレイ使用)	・焼いも会を通して作り方や地域の方との交流を楽しむ ・みかん絞り	①温度や味を言葉にする	①もち米とぎ	・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・ハロウィン交流	・さつまいも掘り ・焼きいも大会			
12月																	・収穫	・収穫	・お弁当のお願い ・ポスターを展示
1月	・食事前の身支度を自ら進んでしようとし、友達と楽しく、落ち着いて食事をする ・行事食を通して、日本の行事や食文化に触れる	・収穫	・様々な食材、味に慣れる	・朝おやつの手伝い(12月ごろより)	・春の七草(七草がゆ) ・冬野菜種まき	①もち米の形状の変化、蒸かしたにおい、味、お餅の感触	・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・餅つき交流	・ウインターフェスタ ・餅つき	豊かな感性と表現	言葉による伝え合い								
2月										・十分に体を動かし空腹感を感じる。 ・虹 チョットいっばいを伝え自ら運ぶ(3月ランチョンマット使用・トレイ使用)	・焼いも会を通して作り方や地域の方との交流を楽しむ ・みかん絞り	①もち米とぎ	・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・ハロウィン交流	・さつまいも掘り ・焼きいも大会				
3月																・収穫	・収穫	・お弁当のお願い ・ポスターを展示	・ハロウィン交流

2024年度 ケ岡すまいる保育園 食育計画 (3歳以上児)

				園長	副園長/主任	副主任	担当				
保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開					
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標		生きる力の基礎を育む					
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援									
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)									
2023年度保育テーマ		主体的に関わる(①自然の中で思い切り遊ぶ。②多様性を認め、自他ともに大切にすること。③自分で考え判断できる力を育む)		音を楽しむ(わらべ歌・歌・手遊び・リズム・楽器)							
食育の目標・内容		子どもを信じる保育(①自然の中で思い切り遊ぶ。②多様性を認め、自他ともに大切にすること。③自分で考え判断できる力を育む)		表現を楽しむ(わらべ歌・歌・手遊び・リズム・楽器)		素材					
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる		楽しく頑張る力を育てる							
食育のねらい		畑活動	健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	・保育者や友だちと一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(クッキングを含む) ・自ら行いたい食育活動を選び、考えて実行してみよう ・畑活動を通して、野菜に対して興味をもつ	ほうれん草・きゅうり・とまと	・食事の前に手洗い、うがいをする。 ・力いっぱい体を動かし、空腹感を味わう ・畑作業を行い農家の方の仕事に興味を持つ。 ・食材を前歯で噛み切る。食事の姿勢(両足がつく姿勢) ・3色食品群分類表で、食材の役割を知る ・食具の使い方を知り、身につける(調理器具に触れる)	ジャガイモを植える 畑活動について相談をする(今村さん)	水耕栽培 細を作る種から栽培 パケツ稲を作る(発泡スチロール)	会話を楽しみながら食事をする	土の感触、砂場、菜山との違い	食育日より 弁当の日	つどいの広場での試食会 地域の方(今村さん)との連携	入園式	健康な心と体 自立心
5月	・自ら行いたい食育活動を選び、考えて実行してみよう ・畑活動を通して、野菜に対して興味をもつ	オクラ		野菜の種類を知る 水やり当番	苗の買い物 葉っぱの形の違い 大きさ、豆の数	お店屋さんとの言葉のやりとり(今村さんと買い物)	お茶の葉の匂い、色、作り方の違い 国旗を作る(描く)文化の違い	弁当の日 活動の可視化	夏野菜の苗の購入(種七園芸) お茶の購入	八十八夜(茶) バス遠足	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月	・自ら行いたい食育活動を選び、考えて実行してみよう ・畑活動を通して、野菜に対して興味をもつ	さつまいも		野菜を作るという共通の目的 にむけて試行錯誤する ジャガイモ掘り	埼玉県各市町村地図、自分が住んでいる場所 害虫について考える	畑や稲の様子を友だち同士 伝え合う	fdv	保育参加、懇談会	食育月間埼玉の味を食べよう 内科検診・歯科検診 大井祭り	食育月間埼玉の味を食べよう 内科検診・歯科検診 大井祭り	社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月	・夏野菜の収穫を通し、食べる意欲をもつ ・夏の味、食材、行事を楽しむ	収穫		流しそうめんの準備 工夫、他児への思いやり	流しそうめん 食材の産地、県名、日本地図	絵本を通して名産や県名を知る	煙と臭い炭の色、炎の色、熱さ そうめんの水の量 野菜クイズ	流しそうめんへの、保護者参加	そうめんの購入 流しそうめん ボランティア	郷土料理を食べよう 七夕ウィーク	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	・夏野菜の収穫を通し、食べる意欲をもつ ・夏の味、食材、行事を楽しむ	じゃがいも		かき氷の準備 工夫、他児への思いやり	夏野菜収穫 かき氷、スイカ割り 料理、食材の原産国 国旗、世界地図	看板づくり かき氷の話し合い	かき氷シロップの色、味	かき氷シロップの購入 (KASUMIスーパー)			言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月				共同の用具を大切に使う (包丁等)	種の大きさ、色の違い ピーマンの色の変化 カレー作り	苗屋さんとの言葉のやりとり	御萩(粒あん) さつまいも団子		冬野菜の種の購入 (種七園芸)	秋祭り お月見、お彼岸、バス遠足	3つの大好きを育む
10月				世界食料DAY 食の大切さに気付き (残食量の計測) 手洗いの大切さを知る	芋ほり、稲刈り 収穫祭 世界の食べ物	米屋さんとの言葉のやりとり	掘った芋の大きさ、形、重さ	弁当の日	米の購入	芋ほり・ハロウィン 世界食料DAY 世界手洗いDAY	▼体を使うのが大好きな子 ▼頭を使うのが大好きな子
11月	・世界食料DAYから、食べ物の大切さを知る ・秋から冬の味、食材を味わいながら行事を楽しむ			焼き芋会の準備 工夫、他児への思いやり	たき火と安全	焼き芋屋さんのチケット作成	焚火の煙と臭い炭の色、炎の色、熱さ	焼き芋への保護者参加	焼き芋 ウィークへの参加呼びかけ	焼き芋ウィーク	▼人と関わるのが大好きな子
12月				餅つき会を地域に案内する	米は炊く、もち米は蒸すの違いを知る	餅つき会の案内を作る	米ともち米 食感の違い		もち米購入 お餅つきへの参加	お餅つき クリスマス	わらべうた おべんとうばこのうた
1月				家庭の味があることを知り、それを作ったり食べたりする	七草の種類 料理、食材の原産国 国旗、世界地図	お節料理の意味(言葉からくるもの) 絵本やカードを通して国名や国旗を知る	国旗を作る(描く) 文化の違い		正月あそび・春の七草 世界の料理 家庭の味を食べよう		大きな栗の木の下で やさしいグーチャーパー
2月	・行事を通して、その行事の内容と意味を知り、食文化への理解を深める ・食べ物や食べ物に関わった人々に感謝の気持ちをもつ			料理を作り、人の役に立つ喜びを味わう	保存食(昔の知恵)、患方巻	保存食の意味(お餅、干し芋)	今年の方角 鯛の匂い		伝統文化ウィーク クラス懇談会		カレーライス のうた やさしいのうた
3月				共通の目的に向かって考えたり、工夫したりしながら調理を楽しむ	パン作り	絵本の中の料理	牡丹餅(こしあん) ひし餅の色		ひな祭り お楽しみ会		お正月 まめまき

2024年度

安全年間計画

鶴ヶ岡すまいる保育園

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修、職員周知	保護者発信	環境
4月	避難訓練 散歩の日 ※毎月28日を散歩の日として戸外での緊急対応訓練を行う	・安全パトロール ・地震、火災が起こったら ・野外調理の安全 ・毒のある植物、生き物 ・遊具の安全な使い方	・アレルギー既往歴の確認 《研修》 ・SIDS・誤飲・誤嚥・個人情報 SNS ・アレルギー・ハラスメント・水の事故 ・バス乗車マニュアルの確認 ・虐待(保護者・不適切な保育) ※セルフチェック	《年間を通して》 ・すまいるカードのお願い 《毎月》 避難訓練時に災害伝言ダイヤルの周知	《4月》 ・防犯設備の確認(セコム等) 《5月頃》 ・熱中症指数の掲示 ・虫よけの準備 《毎日行うこと》 ・いのちのリスト ・ヒヤリハット ・気づきノート ・空気清浄機の使用
5月	避難訓練 散歩の日 子どもがいなくなった訓練	《5月頃》 ・熱中症の危険 ・帽子の大切さ ・園外活動での蚊 ・水遊びのルール	《5月ごろ》 ・熱中症について ・虫の危機 蚊(デング熱など)、毛虫など ・蜂について ・水遊びについて		
6月	総合防災訓練 散歩の日				
7月	避難訓練 不審者対応訓練 (警察立ち合い)		《6月～7月》 ・普通救命講習		《毎月》 ・避難訓練時に災害伝言ダイヤルの試験運用(15日の場合)
8月	避難訓練		・竜巻について ・大規模災害時のマニュアルの周知、確認		《都度》 ・嘔吐処理備品の確認
9月	避難訓練 散歩の日				
10月	総合防災訓練 散歩の日	・野外調理の安全		《11月》 SIDS強化月間	《防災訓練時6月・10月》 ・防災設備の確認(通報装置等) ・非常食、防災備品の確認
11月	避難訓練 散歩の日 子どもがいなくなった訓練	・衣服の安全、調整	・感染症について インフルエンザ、嘔吐処理 ・SIDS強化月間		《11月頃》 ・加湿器の使用開始 (水抜きは毎日行う)
12月	避難訓練 散歩の日				
1月	避難訓練 散歩の日		・虐待について		
2月	避難訓練 散歩の日				
3月	避難訓練 散歩の日				

☆避難訓練・散歩の日については別途計画を作成

2024年度 自衛消防訓練計画

鶴ヶ岡すまいる保育園

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4/15 (月)	地震 初期消火	関東北部にて 震度3程度の揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の意思統一】 ・非常災害対策責任分担表（火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表）を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。
5/15 (水)	地震 初期消火 子どもがいなくなった際の訓練	関東南部にて 震度3程度の揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	・消火器の使い方の確認をする。（総合防災訓練時の水消火器訓練） ・災害伝言マニュアルの試験運用を行う。 【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保（荷物等で塞いでしまう事のないように）をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦避難靴の有無、サイズの確認をする。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方（おんぶ紐の仕方）を練習する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、替着え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など） ⑩避難車、母乳車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。（命のリストで毎日確認） ⑪火災の時は窓を閉める。（延焼を防ぐ） 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止） ⑫地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑮個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑯避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。（2次災害の防止） ⑰紙芝居や絵本などによる安全指導を適宜行う。
6/14 (金)	火災 初期消火 ※総合防災訓練 不審者対応訓練	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・非常階段での避難に慣れる（3,4,5歳） ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・水消火器	
7/16 (火)	地震 水遊び時の避難 初期消火 警察立ち合いのもと不審者訓練	関東北部にて 震度3程度の揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・水遊び時の避難方法を知る ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
8/15 (木)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・降園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9/17 (火)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の揺れ 事務所より出火	午前保育中 9:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・初期消火	
10/15 (火)	地震 初期消火 ※総合防災訓練	関東全域に 震度6程度 厨房より出火	午後保育中 15:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火 ・通報訓練 ・水消火器	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分担当に基づき、トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいないか確認をする。
11/15 (金)	地震 初期消火 子どもがいなくなった際の訓練	関東北部で直下型地震発生 震度7程度 厨房より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【救命救急講習（予定）】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。 【不審者対応訓練】 ・不審者と判断した場合の連絡方法を確認、把握をする。 ・相手に刺激を与えないようにし、建物内に侵入させないよう時間をかせぐ。 ・110番通報・セコム通報・保護者、地域、保育課への連絡
12/16 (月)	火災 (突風時の避難) 初期消火 不審者対応訓練	わくわく組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【消火訓練（初期消火）】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。（力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまつと、消化液が止まらなくなるため） ・火元の手前から徐々に近づいていく。
1/15 (水)	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度 厨房より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【広域避難場所までの避難】 ・鶴ヶ丘小学校まで避難方法の周知。 ・子どもたちの安全な誘導、職員の連携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何をもち出したらよいのか検討する。
2/17 (月)	火災 初期消火 不審者訓練	にこにこ組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
3/17 (月)	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度 厨房より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

鶴ヶ岡すまいる保育園 散歩訓練計画

月	にこにこ	確認事項	わくわく	確認事項
4月	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認	不審者	・合言葉で集まる。 (体操ゲームは始めるよ) ・事務所の対応確認
5月	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どものけが (救急要請無)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
6月	子どものけが	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認
7月				
8月				
9月				
10月	子どもが動けない (散歩先の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	不審者	・合言葉で集まる。 (体操ゲームは始めるよ) ・事務所の対応確認
11月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
12月	行方不明 (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認
1月	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認	不審者	・合言葉で集まる。 (体操ゲームしよう) ・事務所の対応確認
2月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	行方不明 (散歩の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
3月	指定なし		指定なし	

- ・毎月28日を「散歩の日」として、緊急時の訓練を行う。(天候等を考慮し、(28日前後に行う)
- ・散歩マップ(冊子)にある、緊急時対応マニュアルに沿って、動きを確認する。
- ・散歩マップは、随時更新されるものなので、気づいたことはその都度記録し、定期的に改定していく。

2024(R6)年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 保健計画

年間目標: 丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2024.2月更新(看護委員会作成)

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う環境の変化に慣れる(生活リズムを整える・園での生活に慣れる)	<ul style="list-style-type: none"> ＜毎日＞ ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示・注意喚起 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園時健康診断 ＜毎月＞ ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) ＜適時＞ ・新入園児のSIDS/SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・手洗い指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時) ・熱中症 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭調査票の提出・確認・活用 ＜適時＞ ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コドモンでの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握
5月	手洗いの大切さ戸外で十分に遊ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ＜毎月＞ ・身体測定・記録(コドモン) ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策(-11月まで)(帽子・水分補給 熱中症指数計測等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防 ・虫刺され イカリジンでの虫よけ対策(11月まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症・衣類の選び方 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊) 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診の結果・治療の案内
6月	感染症に注意する歯を大切に	<ul style="list-style-type: none"> ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診 ・虫歯予防デー 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防 ・虫刺され イカリジンでの虫よけ対策(11月まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症・衣類の選び方 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊) 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診の結果・治療の案内
7月	熱中症の早期発見と予防に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WT・委員会への参加 ・看護委員会 ・検便検査郵送・結果管理(職員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びの注意(感染・事故・熱中症) ・誤飲・誤嚥について 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
8月					<ul style="list-style-type: none"> ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣 	<ul style="list-style-type: none"> ※支援センター「看護師の話」(7or8月)
9月	けがに気をつけて、体を動かす	<ul style="list-style-type: none"> ＜随時＞ ・体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) ・園児の健康診断の結果 ・感染症の掲示、コドモンでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内 		<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応(救命講習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症 	<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当: 誤飲への注意(安全WT)
10月	体を動かすことを楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導(わく) ・咳エチケット(わく) 	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機点検・整備 救急シュミレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・目の愛護デー ・デリケートゾーン ・予防接種(日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の寝具・衣類の切り替え
11月	薄着の習慣をつけ丈夫な身体を作る		<ul style="list-style-type: none"> 内科健診 	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザの欠席について嘔吐処理(職員研修) 	<ul style="list-style-type: none"> ・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診の結果・治療の案内
12月	インフルエンザや風邪の予防に努める				<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ ・冬の感染症・予防 	<ul style="list-style-type: none"> ※支援センター「看護師の話」
1月	寒さに負けず外遊びを楽しむ(体づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・預かり薬の管理・書類管理 	<ul style="list-style-type: none"> 手洗い指導(虹・わく) 		<ul style="list-style-type: none"> ・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る ・スキンケア 	
2月		<ul style="list-style-type: none"> ・保健計画の評価・検討 	<ul style="list-style-type: none"> デリケートゾーンについて 		<ul style="list-style-type: none"> ・冬のスキンケア(あかぎれ・しもやけ)・はなのかみ方 	
3月	耳を大切に1年間の成長発達を確認する	<ul style="list-style-type: none"> ・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・感染症など保健のまとめ ・新年度継続書類(アレルギー・予防接種) 	<ul style="list-style-type: none"> 肌荒れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機点検・整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・耳の日 ・進学に向けて ・花粉症・靴の選び方 	

令和6年度事業計画

高階すまいる保育園

2024年度 高階すまいる保育園 全体的な計画

園長		主任		副主任		担任	
保育指針のポイント1	環境を通しての教育・保育(豊かな遊びの展開)			保育指針のポイント2	養護と教育の一体的展開		
法人理念	笑顔を増やす	保育理念		自分のことが好きなこども	自分のことができるこども		
保育方針	1. 保育所保育指針を遵守する 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携する 5. 子育ての伴走者として保護者を支援する						
すまいる保育園の目標	自立心を育む3つの大好き (体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)						
2024年度の保育目標	①コミュニケーション力や思いやりの心を育む ②身近な地域や自然と関わり、周囲の物や人を大切にできる気持ちを育む ③自身で考えて行動し、やり抜く力を育む ※保護者様アンケートより						
家族の状況及び保護者への支援・地域の実態との関わり				小学校との連携		主な行事	
保護者参加の研修、電子連絡帳、コドモン、ポートフォリオ、園だより、保健便り、食育便り、ルクミー、保育参加、保護者懇談会、保護者とのワークショップ、園便りの地域回覧、HP、ブログ、行事の参加や招待、姉妹園交流、他園交流、一時保育預かり事業、つどいの広場				近隣小学校との交流、学校訪問、幼保小連携連絡会議、散歩時に校庭で遊ぶ機会、親子ふれあい遊び会の会場(小学校体育館)、教員と保育士の情報交換、保育所児童保育要録の送付		入園式 親子ふれあい遊び会 水かけ祭り 秋祭り ハロウィン ウインターフェスタ 卒園式	
衛生・健康		安全対策		職員の資質向上			
内科健診(2回)歯科健診(1回)、害虫駆除、歯磨指導、咀嚼・嚥下の指導、手洗指導、感染拡大防止策(毎日の消毒の徹底)、行政との連携、来園者の対応		毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回)、普通救命救急講習 引き取り訓練、いのちのリスト(職員による毎日の安全点検)、マニュアル・ガイダンスの活用、不審者訓練(警察指導)、子どもがいなくなった時の訓練、毎月28日は散歩の日		井上先生(環境)、富山先生(クオアレーの日)、コドモンカレッジ研修、すまいる委員会・ワーキングチーム、園内研修・外部講師による研修、GT・臨床育児研究会、Zoom研修の活用、キャリアアップ研修、自己評価(保育者の自己評価、園の自己評価)			

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 取り組む力 (保育指針の5領域を通じて、非認知的能力と自己肯定感を育てる)							
保育目標		0歳児前半	0歳児後半	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
養護	生命の保持	一人一人の子どもが快適に生活できるようにする			ひとりひとりで健康で安全に生活できるようにする		生理的欲求が十分満たされるようにする。		
	情緒の安定	授乳・睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。	一人一人の生活リズムを大切にしつつ生理的欲求を十分満たす。	応答的な関わりにより食事排泄などの活動を通して、自分でしようとする気持ちが芽生えるようにする。	安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを見守りながら援助をする。	健康で安全な生活に必要な習慣が身につくように見守り、個々に応じて援助する。	健康で安全な生活に必要な習慣に好奇心を持ち、自ら出来ることの喜びを感じられるように援助する。	健康で安全な生活に必要な習慣を身に付け、自ら意欲的に行動できるようにする。	
教育	健康	心身の発達 ・健康な心と体を育てる。 ・のびのびと体を動かす。 ・食べることを楽しむ。十分に午睡をする。 ・身近な自然に触れる。		・簡単な身の回りのことに興味を持ち、遊びの中で十分体を動かしたり、戸外を歩いたりすることを楽しむ。 ・体幹や感覚遊びを楽しむ。	・身の回りの事を自分からしようとする。 ・全身を使って遊んだり、戸外を十分歩く。	・十分に体を動かしながら、様々な用具や遊具を使った遊びを楽しむ。 ・自分でできることは自分でしようとする。	・全身を使いながら、様々な道具や用具で工夫して遊ぶ。 ・健康、安全な生活に必要な習慣や態度に関心を持ち、身に付けようとする。	・目標をもって挑戦したり、あきらめずにやり通すことで達成感を味わい、様々な生活や遊びに意欲的に取り組む。	健康な心と体 自立心
	人間関係	社会的発達 人と関わる力の基盤を培う ・身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 ・体の動き、表情、発声により気持ちを伝えようとする。		・保育者を仲立ちとして、友達とやり取りを楽しみながら関心を広げていく。	・友達と一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友達との関わりを深めていく。	・友達と思いを伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぼうとする。	・自分の意見を持ち、相手に伝える中で、相手の意見も聞いて受け入れる。 ・友達とイメージを共有し協力しながら遊ぶ。	・友達と思いを伝え合う中で、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。 ・地域の人など、自分の生活に関係の深い人々に親しみを持つ。	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
	言葉	精神の発達 ・身の回りのものや自然に興味や関心を持つ。 ・見る、触れる、探索するなど、身近な環境に自ら関わろうとする。 ・表情や手足、体の動きなどで自分を表現する。 ・気に入った絵本を繰り返し保育者に読んでもらうことを喜ぶ。		・保育者の応答的な関わりや話かけにより、言葉を理解し、自ら簡単な言葉を使おうとする。	・言葉への興味や関心を持ち、言葉のやり取りを楽しむ。 ・絵本や紙芝居を楽しむ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣したりして遊ぶ。	・経験したことや感じたことを、自分なりの言葉で伝えようとする。 ・生活や遊びに必要な言葉が分り、使おうとする。	・自分の思いを伝えたり、相手の話を聞いたりして会話を楽しむ。 ・絵本や紙芝居などを通して、ストーリーや言葉の面白さに気付く。	・友達と考え言葉で伝え合い、相手の話を聞こうとする意欲や態度を身に付け遊びを充実させる。	社会生活との関わり 思考力の芽生え
	環境			・身近な自然に興味や関心を持ち、探索して遊ぶ。 ・植物や生き物、土・水・泥などの自然物に興味を持ち、触れたり遊んだりすることを楽しむ。	・身近な自然や事象に興味や関心を持つ。 ・身の回りの物や色・量・形などに興味を持ち、分けたり集めたりする。	・生活の中で、様々な音や色や形に触れ、動きなどに気付いたり、感じたことを表現する。 ・感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。	・自然や身近な事象に興味を持ち工夫して生活や遊びに取り入れる。身の回りの物の色・量・形などに興味を持ち触れたり比べたりする。 ・外国の文化に触れる	・様々な事象や自然に主体的に関わり、試したり発見したりしながら、工夫して遊ぶ。 ・生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに興味を持ってかかわる。	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
	表現			・生活の中で、様々なものから刺激を受け、心行まで関わることを楽しむ。 ・自分の気持ちを身振りや言葉で表現する。	・様々な事象や出来事を通して、イメージを豊かにする。 ・生活や遊びの中で、興味あることや経験したことを自分なりに表現する	・生活の中で、様々な音や色や形に触れ、動きなどに気付いたり、感じたことを表現する。 ・感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。	・感じたことや、イメージしたものを、自分なりに工夫して作るようになる。 ・書いたり、作ったりすることを楽しむ、遊びに没頭したり誇ったりする。	・自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わう。 ・綺麗なものを羨望したりものに触れ、自分の表現に活かそうとする。	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
	食育	空腹を感じて飲みたいだけのミルクを飲む	離乳を進める	楽しく食べる	食材に興味を持つ	・野菜の収穫に興味を持ち、食べる楽しみにつなげる	・食べ物や栄養に関して興味を持つ	・食べ物と体の健康との関係に興味を持つ	SDGs:持続可能な発展のための目標
ツール	発達確認(COW・ポートフォリオ)、コドモンによる園からの情報発信、指導案、園バス、タブレット、Zoomによる会議の活用								

※ 7. 8. 9月は熱中症のリスクが高いため、子どもたちが室内遊びをいかに楽しめるかを考え、環境を工夫する

2024年度 高階すまいる保育計画(乳児用)

園長	主任	副主任	副主任

保育指針ポイント1	環境を通しての教育・保育(豊かな遊びの展開)	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きなことも 自分のことができることも		
保育方針	1. 保育所保育指針を遵守する 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携する 5. 子育ての伴走者として保護者を支援する		
すまいる保育園の目標	自立心を育む3つの大好き (体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)		
クラスの年間目標	保育者との愛着関係を基盤として、生理的・情緒的な欲求が満たされることで安心して生活する		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる		
		3か月～6か月未満	6か月～9か月未満	9か月～12か月未満
養護と教育	健やかに伸び伸びと育つ	<ul style="list-style-type: none"> オムツを替えることに慣れる 3回寝になる 抱かれたり体に触れられていると安心して眠る 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者とのふれあいを楽しみながら、オムツを替えてもらう オムツを外すと自分から足を上げる 2回寝に移行する 保育者がそばにいると安心して入眠する 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉をかけ、体に触れるとおしりや足を自分から上げる 2回寝になる 午前の睡眠時間が短くなる 自分で食べるようとする意欲
	身近な人と気持ちを通じ合う	<ul style="list-style-type: none"> 首がすわり、腹ばいになると手を床に着けて、頭や肩を持ち上げる 手に触れたものや自分の手を口にいれたり舂めたりする 機嫌がよい時は盛んに喃語を発し、目が合うと自ら微笑みかける 	<ul style="list-style-type: none"> 腹ばい、寝返り、おすわりなど活発に動く 欲しいものに向かって、ハイハイをする 親しい人と同じものを見て心を通わせ、応答的な関わりを楽しむ わらべ歌遊び、ふれあい遊びなどを通して、言葉や保育者との関わりを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ほう、つかまり立ち、伝い歩きなど、移動運動が活発になる 喃語を受け止めてもらい、保育者とのやりとりを楽しむ 指差して自分の要求や思いを訴える つまむ、叩く、引っ張るなど、手や指を使って楽しむ
	身近なものに関わり感性が育つ	<ul style="list-style-type: none"> ◆五感(触覚、味覚、嗅覚、視覚、聴覚)を刺激出来るように環境を整える ◆前庭覚、固有覚(感覚統合)の発達を意識した遊びの提供 室内: 手押し車、操作できる玩具、人形、ボール、型はめ、ままごと、ブロック、積み木、絵本、粘土、クレヨン、筆、スポンジ、風船、墨、花紙、絵具 室外: コンビカー、バイク、シャボン玉、水風船 自然: 日差し、光、影、風、雨、水、砂、土、石、草、花、虫、水、雪、落ち葉、枝、どんぐり、松ぼっくり 食育: 野菜、果物、魚 		
保育者の関わりと配慮		<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた雰囲気の中で、安心して過ごせるようにする 睡眠中は事故のないようにこまめに観察する 子どもの気持ちや要求に応じて、たくさん話しかけたりして、発語を促す 特定のひととの安定した関わりを持てるようにし、ふれあいを十分にさせる 	<ul style="list-style-type: none"> 授乳や離乳食は一人ひとりの子どもの健康状態や食欲に応じてすすめる 落ち着いた明るい表情で語りかけ、発語や喃語に応答する 人見知りや甘えの感情が出てくるので、気持ちを受け止め、子どもの思いが十分に出来るように関わる 形や大きさ、素材の違う様々な遊具を準備し、触ったり舂めたりする遊びを十分に楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが手づかみで食べられる食材を提供する 言葉で知らせ、見通しを持たせる 指先を使う玩具を用意し、手や指の動きを促す まわりの安全を確認し、探索活動が十分できるよう援助する わらべうたを通して情緒の安定を図る

年間		保育のねらい	園行事	保護者支援		保育のねらい	園行事
	4月	保護者と一緒に保育者と関わり、新しい環境に慣れる 春の自然に触れる	入園式 慣れ保育	きめ細やかな連絡を取り合い、信頼関係を築く	10月	友達と手を繋いで散歩に行く 様々な香りを知る	ハロウィン 内科検診
	5月	様々なものに興味を持ち、見つめたり、手に取ったり、口に入れたりする	親子ふれあい遊び会 保育参加 懇談会	薄着のお願い	11月	子ども同士のふれあいを経験する	焼き芋
	6月	梅雨の時期の自然に触れる	歯科健診、内科健診	保育の意図の説明、相互理解(懇談会)	12月	冬の自然に触れる	ウインターフェスタ 餅つき
	7月	室内で十分に身体を動かす	七夕	夏の感染症の注意喚起	1月	日本の伝統文化に触れる	お正月 伝統文化
	8月	様々な感触を楽しむ	夕涼み会	離乳食相談	2月	自分のことを自分でやってみようとする	節分 懇談会
9月	秋の自然に触れる	お月見	配慮が必要な家庭への支援	3月	進級に向けて	ひな祭り 卒園式	

※ 7、8、9月は熱中症のリスクが高いため、子どもたちが室内遊びをいかに楽しめるかを考え環境を工夫する

2024年度 高階すまいる保育園 保育計画(1、2歳児)

		園長	主任	副主任	担任
保育指針ポイント1	環境を通しての教育・保育(豊かな遊びの展開)	保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念	自分のことが好きなことも 自分のことができることも				
保育方針	1. 保育所保育指針を遵守する 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携する 5. 子育ての伴走者として保護者を支援する				
すまいる保育園の目標	自立心を育む3つの大好き (体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)				
クラスの年間目標	①保育者との安定した関わりのもとで、自分でやりたいこと、楽しいことをみつけられる力を育む。②大好きな遊びをみつけて友だちとのやりとりを楽しむ。③身の回りのことを自分でしようとする。				

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる							
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な園行事
4月	・好きな遊びを見つけて遊ぶ ・ゆったりとした雰囲気の中で安心して過ごす	いろいろな遊びの中で存分に体を動かす	友だちと手をつなぐ	散歩 春の草花 蝶、てんとう虫 ダンゴ虫	絵本・紙芝居 言葉を繰り返す チューリップの歌	手遊び・ダンス 歌・楽器 わらべうた さまざまな感触	家庭状況の把握	掲示による情報発信	入園式
5月	・保育者に見守られながら、好きな遊びを楽しむ ・散歩や戸外遊びを楽しむ中で、草花や虫に触れたり春の自然に親しむ	水・泡遊び 色水遊び	異年齢、同年齢で かわる	こいのぼり 風の強さ、向き	こいのぼりの歌		保育参加、懇談会 の案内	つどいの広場による 地域連携	お弁当の日 こどもの日
6月	・梅雨の時期を快適に過ごしながら、季節の自然に興味や関心を持つ ・保育者に手伝ってもらいながら身の回りのことをする	簡単な身の回りのこと(手洗い)を行う	着替えや片付け を通して保育者と 関わる	雨の音、風	絵本や紙芝居の イメージをもって 楽しむ かえるの歌	雨の音・雨だれの 落ちる音の違いを 感じる(トタン)	保育参加	園外保育による 地域交流	親子ふれあい遊び会 総合防災訓練 保育参加 懇談会
7月	・保育者や友達と関わりながら、夏の遊びを楽しむ ・保育者や他児と一緒に水に親しみ、水遊びを楽しむ	衣類の着脱を自分で しようとする 体を拭こうとする		七夕の竹 笹の葉	七夕の歌	竹をたたく音 笹の葉の音	夏の感染症の 注意喚起	地域の方から 竹をいただく	七夕
8月	・水や氷に触れながらくんだりちよくら全身を使って夏の遊びを楽しむ ・適切な休息をとりながら、暑い時期を健康で快適に過ごす	水分補給 落ち着いた雰囲気 の中で休息をとる			海の歌		熱中症に関する 注意喚起		
9月	・簡単な言葉で思いを伝える ・他児と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ		地域の方 との交流		どんぐりころころ	ごっこ遊び (むっくり熊さん) 保育者の真似をし 体を動かす			お月見
10月	・行事を通して地域の方との交流を深める ・言葉を使って自分の要求を伝える	体を動かすことを 楽しむ		イチョウ もみじ	トリックオア トリートの言葉 の響きや使う 楽しさ 虫の声	自分の好きな衣装 をつくり、行事を 楽しむ 自分のロッカーに 口拭きを片付ける	お弁当の依頼	ハロウィン 総合防災訓練	ハロウィン
11月	・秋の自然に触れる ・いろいろなイメージを持ちながら遊ぶ	秋の味覚の匂い 色、形		どんぐり 松ぼっくり 落ち葉 秋の味覚	厨房スタッフと コミュニケーション をとる まつぼっくりの歌	落ち葉を握る 感触、音		勤労感謝の日 秋の味覚	
12月	・秋から冬への季節の変化を感じる ・保育者や他児と簡単な言葉の模倣、やり取りを楽しむ	友だちや保護者と 共に楽しい時間 を過ごす	友だちと イメージを 共有して 遊ぶ		経験したことを 言葉で表現する クリスマスソング お正月の歌	マラカスや鈴で音 を出すことを楽しむ さまざまな素材に 触れ親子で製作を 楽しむ	ウィンターフェスタへの 参加		ウィンターフェスタ 餅つき
1月	・簡単な身の回りのことを自分でしようとする ・雪遊びや霜柱など冬ならではの遊びを楽しむ	氷の冷たさ、感触	地域の方 との交流	霜柱・氷・雪	雪の歌	伝統遊びを楽しむ 自分のベストと 帽子をかぶる	冬の感染症の注意 喚起	伝統文化を 伝える	お正月
2月	・戸外、室内ともに全身を動かして遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり活動に参加したりする			節分	絵本や物語に親し み、想像を膨らま せる 鬼のパンツ 豆まき	絵本のイメージを 持った遊びをする おにごっこ・かく れんぼ	懇談会にて来年度の 備品や見通しを持っ た 姿を伝える		節分 懇談会
3月	・気の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びを通して、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ			ひなまつり	うれしいひなまつり 春の歌				ひな祭り
年間の環境	室内:操作出来る玩具、微細の玩具、人形、ボール、型はめ、ままごと、ブロック、積み木、粘土、のり、絵の具、シール、クレヨン、筆、画用紙、花紙、片栗粉、墨 室外:コンピカー、バイク、シャボン玉、水風船 自然:陽射し、光、影、風、水、砂、土、石、草、花、虫(ダンゴムシ、クワガタ、カブトムシ、コオロギ)、氷、枝								

※ 7、8、9月は熱中症のリスクが高いため、子どもたちが室内遊びをいかに楽しめるかを考え環境を工夫する

2024年度 高階すまいる保育園 保育計画（3歳以上児）

園長	主任	副主任	担任
----	----	-----	----

保育指針ポイント1		環境を通しての教育・保育(豊かな遊びの展開)			保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きなことも 自分ができることも								
保育方針		1. 保育所保育指針を遵守する 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携する 5. 子育ての伴走者として保護者を支援する								
すまいる保育園の目標		自立心を育む3つの大好き（体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子）								
クラスの年間目標		①安心して生活し、いろいろな経験を遊びの中で表現しながら意欲的に楽しむ ②さまざまな活動の中で、仲間同士でいることの喜び、楽しさを味わう								
育みたい資質・能力の3つの柱		1. 気付き力 2. 工夫する力 3. 取り組む力（保育指針の5領域を通じて、非認知能力と自己肯定感を育てる）								
保育のねらい		生命 情緒	健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事
4月	好きな遊びを見つけて、友だちや保育者と十分に楽しむ 身近な事や自然に触れ興味をもつ	一人ひとりに応じて適切に対応し、安定した生活を送る。 清潔で安全な環境を整える。 子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安定した信頼関係のもと安心して過ごす。	いろいろな遊びの中で存分に体を動かす 望ましい食習慣の形成	遊びの選択をする 自分で考え 自分で行動する	近隣公園の桜 足元の草花 野鳥、めだか 園庭、室内のロフト	朝の会や帰りの会で言葉による伝え合いを楽しむ	感動体験を増やす 身近な環境十分に 関わる	子どもの日々の様子の伝達と共有	掲示板を活用した情報発信	入園式
5月	好きな遊びを見つけて、さまざまに工夫し、集中して遊ぶ 友だちとの関わりを広げ、一緒に楽しむことを知る		十分に体を動かす 気持ちよさを体験する	クラスの友だちとの関係を深める 当番活動始める	プランターで草花や野菜を育てる 命の不思議さ ザリガニ釣り（伊佐沼）	絵本や物語に親しむ	野菜の花の色 葉っぱの形など表現してみる	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	懇談会 保育参加
6月	友だちと共通の目的をもって遊ぶことを喜び、十分に楽しむ 季節の変化や特徴に気づき、興味や関心をもつ		手洗い・うがいの大切さを 知り自ら行う 暑さの中での遊び方を工夫する 親子で体を動かす気持ちよさを体験する	親子参加の園行事に向けてアイデアを出し 話し合い、みんなで作り上げる 親子で製作を楽しむ 家族を大切に思う	梅雨の時期 幼虫やダンゴ虫 色水遊び	踊りを通して心を通わせる	雨の中でも戸外で楽しめる工夫をする（コト製作）	親子ふれあひ遊び会への参加 夏の感染症の注意喚起	嘱託医との連携	親子ふれあひ遊び会 総合防災訓練（消防立ち合い） 内科健診 歯科健診
7月	友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、自分の思ったことを相手に伝え、相手の思いにも気づく 夏の遊びを存分に楽しむ	子どもが先の見通しをもって主体的に活動できるよう、一日の流れを配慮する。 子どもの動線や視線に配慮した環境を整える。	熱中症について知る 夏の感染症について知る	ルールのある遊びを楽しむ	短冊に願いを書く 文字で伝える楽しさ	七夏の物語を表現してみる	懇談会、保育参加 保育の意図の説明 相互理解	地域の方から笹をいただく	七夕 懇談会	
8月	友だちと共通の体験をすることで、イメージを共有しながらさまざまな遊びを楽しむ 適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす	安全な生活に必要な習慣に気付く 食の大切さに気付く 手洗い・うがいの大切さを知り自ら行う	夏野菜の収穫と調理 食べ物への興味・関心	野菜を作るという共通の目的に向けて試行錯誤する	ドングリの出来始め 水あそび	畑活動について 気付きや発見を伝え合う	音楽に親しみながら楽器に触れる 衣装を作る楽しさを味わう	熱中症に関する注意喚起	行事、活動の写真掲示	水かけ祭り 普通救命講習
9月	気づいたこと、感じた事などをさまざまな方法で表現して楽しむ 身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ	安全な生活に必要な習慣に気付く 食の大切さに気付く 手洗い・うがいの大切さを知り自ら行う	高齢者をはじめ地域のの人に親しみを持つ	公園のドングリ集め 形、大きさ、水の色	図鑑を使って調べる 名前、重さ	感じたことや考えたことを音や動きで表現する	保護者と共に半年間の成長を喜ぶ	手洗い指導の体験	お月見	
10月	気づいたこと、感じた事などをさまざまな方法で表現して楽しむ 身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ SDGs：持続可能な発展のための目標 No.2 飢餓をゼロに	安全な生活に必要な習慣に気付く 食の大切さに気付く 手洗い・うがいの大切さを知り自ら行う	ハロウィンで地域のお宅を訪問する 道徳性の芽生え	けやの森の林遊び イチオウ色、大きさ、量	トリックオアトリート 言葉の響きや使う楽しさ	自分の好きな衣装を身に付け地域を回る	災害時の緊急連絡の確認	嘱託医との連携 消防署との連携 ハロウィンウィーク	秋祭り ハロウィン 総合防災訓練 内科健診	
11月	友だちと共通の目的をもって遊び、お互いの考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	生活の流れを見通し、手洗い、食事、排便、着替えなどをすすんでしようとする。 進んで友だちを助けたり、助けられたりして、協力してよろうとする。また人の役に立つ喜びを感じる。	さつま芋掘り遠足	スイートポテト作りを体験する	落ち葉、ドングリの根 生命の不思議さ	危険やルールについて伝え合う 観劇を通して言葉のやりとりを楽しむ	さまざまな素材を使って工夫する	ウィンターフェスタへの企画相談 保護者との相互理解	地域の福祉施設との交流会に参加する 仕事への参画	観劇会(宙)
12月	友だちと協力しながら活動に取り組む充実感や満足感を味わう 季節の行事や伝統文化に触れ、興味・関心を深める	交通安全の習慣を身につける (交通安全紙芝居) 歯磨き指導	友だちや保護者と共に時間を過ごすことの喜びを味わう	親子で製作を楽しむ 家族を大切に思う	柿の重さや臼の大きさに触れる	ペープサート 人形劇 演じて遊ぶ 音楽や歌に親しむ	さまざまな素材を使い工夫して遊ぶ	ウィンターフェスタへの参加 保護者との相互理解	お餅つき	ウィンターフェスタ お餅つき
1月	自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む 季節の行事に親しみ、その意味や由来に興味・関心をもつ	生活の流れを見通し、手洗い、食事、排便、着替えなどをすすんでしようとする。 進んで友だちを助けたり、助けられたりして、協力してよろうとする。また人の役に立つ喜びを感じる。	やりたいことに向かって頑張る	公共施設への訪問 規範意識の芽生え	正月あそび 伝統的な遊びに親しむ 園庭の霧と霜柱 自然の変化	正月遊びを楽しむ (かるた、すごろく)	正月遊びを楽しむ (こま回し、羽根つきなど) 十二支の折り紙	冬の感染症についての注意喚起	お正月 伝承遊び 書初め 茶道	伝承あそび 風あけ
2月	自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む 冬にふさわしい生活の仕方を知り、健康に気をつけて生活する	交通安全の習慣を身につける (交通安全紙芝居) 歯磨き指導	自分の絵本を通して自ら生活に必要な習慣や態度を考える	節分という文化や伝統に親しむ 姉妹園交流	雪や霧柱といった冬の自然に触れ 不思議さを感じる	絵本や物語に親しみ、想像を巡らせたり、言葉のリズムを楽しむ	春の訪れを感じる (春一番の風の音、草木の新芽の色など)	懇談会への参加 保育所保育の意図(師徳)の相互理解	小学校訪問 幼保小連絡会	節分 懇談会
3月	進級・就学への期待をもって生活する 友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、お互いの考えや気持ちを伝え合い、自信や信頼感を高めていく。	交通安全の習慣を身につける (交通安全紙芝居) 歯磨き指導	共通の目的に向かって考えたり工夫したりする	ひな壇を飾る 伝統文化に触れる	お別れ会、卒園に向けてアイデアを出し合い表現する	卒園製作	感謝の気持ちを伝える 一年間の成長を喜び合う	歯磨き指導 紙芝居 作品展 ワークショップ	ひな祭り 卒園遠足 卒園式	

※ 7、8、9月は熱中症のリスクが高いため、子どもたちが室内遊びをいかに楽しめるかを考え環境を工夫する

2024年度 高階すまいる保育園 食育計画(乳児)

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開	
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ	厨房スタッフと子どもとの信頼関係の構築
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 子どもの人権を守る 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)			

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる				
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものと関わり感性が育つ	保護者支援	主な園行事
4月	・おなかですき、ミルクを飲みたいときに飲みたいだけゆったりとした環境の中で安心して飲む。	・一人ひとりのリズムに合わせてたっぷりミルクを飲む。	・ゆったりと授乳が行えるようにする。	・食事の時の挨拶を見て真似をしようとする。		・入園式 ・慣れ保育
5月	・離乳食を喜んで食べる。	・咀嚼の様子を観察し、適宜声をかけていく。	・友だちや保育者の見守りの中で楽しく食事をする。	・食に関する絵本の読み聞かせをして、食べ物への関心を高める。		・夏の食材に振れる ・懇談会
6月	・一人ひとりの状態に合わせて、離乳を進める。	・様々な食材をよく噛んで食べる。				・親子ふれあい遊び会 ・内科健診 ・歯科健診
7月	・手づかみで自ら食べようとする。 ・様々な食材や味、形状に慣れる。 ・水分補給をしっかりと行う。	・食べ物に興味を持ち、手を伸ばす。 → 手づかみで食べようとする。 ・口をしっかりと動かす。→よく噛んで食べる。	・おなかがいらいら泣く、または喃語によって、ミルクや食べ物を催促する。	・食べ物や玩具に興味を持ち、食事への関心を高める。 ・食事の挨拶を保育者と一緒に行ってみる。	・慣れ保育の期間に家庭での状況を聞き取る。 (食物確認表の確認)	・七夕 ・懇談会
8月	・いろいろな食べ物を見る、触る、味わうなどの体験を通して自分で進んで食べようとする。	・離乳食の量とミルクの量を調節していく。	・個人差に応じて授乳を進めていく中で、様々な食品に少しずつ慣れ、食べることを楽しむ。	・季節の野菜やわくわく組が収穫する野菜を見たり触れたりする。	・家庭での離乳の進み具合など連携をとっていく。 (食物確認表を毎月確認)	・水かけ祭り
9月	・様子を見ながら普通食(完了食)へ移行する。	・水分補給をしっかりと行う。			・個々の子どもの発育	・お月見
10月	・様々な食べ物に接する機会を持ち、楽しく食べる。	・様々なものを食べてみようという意欲が育つ。	・かぼちゃ、さつま芋(秋の食材)について絵本を見たり、歌遊びを楽しんだり、大きなかぼちゃを、一緒に触って、季節の食材に触れる。	・ハロウィン行事に向けて、かぼちゃに触れたり、かぼちゃ料理を食べたりする。	・発達状況を把握し、家庭と連携して個人差に配慮する。 ・朝食の大切さを伝えていく。	・秋祭り ・ハロウィン
11月	・丁寧に語りながら、少しずつ歯ごたえのある食材を取り入れ、よく噛むことを身に付けていく。	・椅子に座る、口を動かす、手を動かす、身体の動きができるようになる。		・厨房職員と一緒に配膳を通して、「ありがとう」の気持ちを伝える。		・秋の食材に振れる
12月						・ウィンターフェスタ ・餅つき
1月	・行事食を通して、日本の行事や、食文化に触れる。	・食具を持って、口まで運んで食べられるようになる。	・節分の行事に触れる。			・お正月
2月	・食事前には、手を洗う事や、食後の口拭きなど、自分でやってみる。	・食べ物の命に感謝し、様々な食に触れ、口を拭いたり、食器やタオル、エプロンを片づけるなど、自分でやってみようとする。	・「いただきます」「ごちそうさま」「モグモグ」「おいしいね」など、保育者と言葉を交わしながら食べる。	・落ち着いた環境の中で、ゆっくり食事をする。 ・みかん、イワシなど、季節の食材の匂いや香りを覚える。		・節分 ・懇談会
3月	・みんなで食べる楽しさを知る。	・食事、睡眠などの生活のリズム感覚がめばえる。	・テーブルを囲んで友だちと一緒に食べる。			・ひなまつり

園長	主任	副主任	担当
----	----	-----	----

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ 厨房スタッフと子どもとの信頼関係の構築
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 子どもの人権を守る 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)		

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱

食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	
4月	・新しい環境や保育者に慣れ、見守られながら自分で食べようとする。	・よく噛んで食べる。 ・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。 ・食事の前に手を洗う(感染症の拡大対策)。 ・様々な食材、味に慣れる。 ・収穫したものを味わう。 ・十分に体を動かし空腹感を感じる。	・保育者や友だちと一緒に楽しく食べる。	・テーブルとイスの高さ ・スプーンを使って食べようとする	・食材の名前を知る ・簡単な言葉で味を表現する	・ままごとを楽しむ(年間を通して)	・食物確認表の確認、家庭での食事の様子 の聞き取り(新入園児)	・掲示板の活用	・入園式	
5月	・保育園の周りにある野菜や食べられる植物に興味を持つ。 ・畑の野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる。			・夏野菜の生長の様子 ・ジャガイモを洗う	・「おいしい、甘い、ほくほく」等の言葉	・ジャガイモの色や形、感触	・保育参加		・懇談会	
6月	・もっとほしい、もういらないの意思表示ができる。			・スイカ ・ナス ・キュウリ	・色、大きさ、感触を表す言葉	・夏野菜の色や形、感触(赤、緑、紫、丸い、大きい、小さいとげとげ、つるつる等	・朝食の大切さを知らせる ・懇談会で子どもの姿を共有する		・親子ふれあい遊び会 ・内科健診 ・歯科検診	
7月	・友達や保育者の見守りの中で、一緒に意欲的に楽しく食べる。			・ブロッコリー ・水栽培(さつまい芋) ・かぼ	・「冷たい感触」「冷たい」	・野菜スタンプ			・七夕	
8月	・食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に応じて、身につけていく。			・キノコに触れる ・稲穂と米		・粘土で団子づくり	・防災食について		・水かけ祭り	
9月	・夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる。			・ハロウィン(交流)	・「にぎにぎ」		・弁当の日のお願		・お月見	
10月	・様々な食べ物に接する機会を持ち、楽しく食べる。 ・畑の野菜や保育園の周りにある果物の木に興味を持ち、身近な食べ物を知る。			・さつまいも洗い ・ゆず、ミカン、柿等、実のなる木への興味 さまざまな種類のカボチャに触れる					・秋祭り ・ハロウィン	
11月	・収穫した野菜などを様々な方法で楽しく食べる。								・夏の食材に振れる	
12月	・食べたい物、好きな物が増え、自分で進んで食べようとする。			・餅つき	・「べったんべったん」	・もち米の変化、蒸かした匂い、餅の感触 ・野菜スタンプ	・冬の旬食材 ・ノロウイルス対策		・餅つき ・クリスマス	
1月	・食前、食後の身支度を自ら進んでしようとし、友達と楽しく、落ち着いて食事をする。			・七草	・春の七草(七草がゆ)	・餅の硬さに気づく ・冬野菜の色や形、感触			・鏡開き	
2月	・行事食を通して、日本の行事や食文化に触れる。 ・食具を持っていない方の手で、ちゃわんを支えて食べる。			・豆まき	・恵方巻、豆イワシ		・イワシの匂い	・懇談会で一年の子どもの成長を喜び合う	・豆まき	・節分
3月					・ひなあられ		・ひし餅の色			・桃の節句

社会福祉法人あゆみの会 高階すまいる保育園 令和6年度保育園安全計画

2024年 3月21日策定

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

園長	主任	担当

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓等) ・家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路(防火設備) 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検(大きさ・年齢) ・水遊びのマニュアルの確認(水遊び中の職員配置等) ・防火設備、セコム点検 	<p style="text-align: center;">→</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等備蓄の確認)
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) 防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備(出入口、家具、床、窓等) ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓、非常階段等)

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年11月1日(地震) 2020年11月1日(火災)	2024年 3月 1日 2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年10月21日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年3月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物アレルギー・アナフィラキシー対応マニュアル	2022年11月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑誤飲・誤嚥 マニュアル	2021年2月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園外活動マニュアル	2022年10月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑水遊びマニュアル	2015年4月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年11月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑盗難・空き巣 対応マニュアル	2021年2月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年3月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑ケガ発生マニュアル	2022年5月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急要請マニュアル	2021年10月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急対応マニュアル	2022年9月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑感染症対応マニュアル(予防・嘔吐処理)	2021年1月10日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年7月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑バス送迎マニュアル	2022年9月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導(保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等)

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
乳児・1歳以上 3歳児未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方。 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止(再度) ・感染症対策指導(手洗い・うがい) 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方
3歳児以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導(手洗い・うがい) ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導(散歩中) ・広域避難場所への避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導

(2) 保護者への説明・共有

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・コドモンによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてコドモンにて発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やコドモンなどで周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組(全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法 を知らせる ・消火訓練(毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けて動き 避難	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認	地震・火災 ・災害	火災 夕方保育中の避難	地震・火災 午睡明け
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習(AED使用 方法含む)受講	不審者対応訓練		台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練・引き取り訓練 ・消火訓練(毎月実施)	地震・火災 (時間設定なし) ・大規模災害訓練(BCP) ・防災備品の確認	火災 (時間設定なし)	地震・火災 (時間設定なし)	火災 (時間設定なし)	地震・火災 (時間設定なし)
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練(外部侵入 者対応)				

※1「避難訓練等」設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練

※2「その他」「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等)不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習(園内実施)

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> 救命救急講習 人数の点呼確認訓練 通園用バスでの見落とし防止 散歩マニュアルの確認 SIDS防止について 誤飲・誤嚥について アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 不審者対応に関わる研修 水遊びの際の安全について 毒のある植物・生き物(蜂・毛虫) 熱中症指数計測 BCP(事業継続計画)についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症蔓延防止研修(嘔吐処理について) インフルエンザ対応 SIDS防止について(強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> エピペンの使用に関わる研修 次年度の安全計画を確定させる マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> 自衛消防訓練 不審者対応訓練(川越警察署に依頼) オンライン研修(キャリアアップ研修等)の受講

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する(昼礼にて毎日実施) 事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 毎月開催の看護安全委員会にて文責および対策の実施(姉妹園間で実施されているか確認する)

◎その他の安全確保に向けた取組(地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

<ul style="list-style-type: none"> コドモンアプリを活用した登降園管理により、出欠席確認等の安全管理につなげる 自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練(実施できる場合)
--

2024年度 高階すまいる保育園 保健計画

年間目標: 丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2024.3月更新(看護委員会作成)

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護委員会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
4月	進級・入園に伴う環境の変化に慣れる(生活リズムを整える・園での生活に慣れる)	<p><毎日> 保健日誌の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示・注意喚起 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園時健康診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) <p><適時></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入園児のSIDS/SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・手洗い指導 ・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) 	<p>ほげんだより</p> <p>4月:園生活、熱後、感染症別紙配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性(3歳未満) ・発熱時の対応(適時) ・虫刺され(蚊):虫よけ 	<p>保護者連絡・連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭調査票の提出・確認・活用 ・基礎疾患、個別配慮、アレルギーなどの把握 <p><適時></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コドモンでの配信 ・予防接種状況把握・CCW入力 ・保険証・乳児医療受給者証の期限
5月	手洗いの大切さ戸外で十分に遊ぶ	<p><毎月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録(ccw) ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査郵送・結果管理(職員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策(～11月まで)(帽子・水分補給・熱中症指数計測等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防 ・虫刺され 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症 ・虫歯予防 ・衣類の選び方 ・冷房使用について 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診の結果・治療の案内
6月	感染症に注意する歯を大切に		<ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診 ・虫歯予防デー ・内科健診 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防 ・虫刺され 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症 ・虫歯予防 ・衣類の選び方 ・冷房使用について 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診の結果・治療の案内
7月	熱中症の早期発見と予防に努める		<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項 ・プライベートゾーン 		<ul style="list-style-type: none"> ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え * 適時、未受診者の通知
8月					<ul style="list-style-type: none"> ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣 	
9月	けがに気をつけて、体を動かす	<p><随時></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) ・園児の健康診断の結果 ・感染症の掲示、コドモンでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内 救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発症時の対応・注意喚起 ・預かり薬の管理・書類管理 ・アレルギー児の把握 		<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応(救命講習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症・発熱時の対応 ・災害対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当への注意(安全WT) * 保険証・乳幼児受給者証 確認(ひとり親世帯・国保)
10月	体を動かすことを楽しむ		<ul style="list-style-type: none"> ・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット 	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機点検・整備 ・救急シュミレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・目の愛護デー ・プライベートゾーン ・予防接種(日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の寝具・衣類の切り替え
11月	薄着の習慣をつけ丈夫な身体を作る		<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの欠席について嘔吐処理(職員研修) 	<ul style="list-style-type: none"> ・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診の結果・治療の案内
12月	インフルエンザや風邪の予防に努める	<p><川越></p> <p>12月～3月 インフル報告</p> <p>毎週月曜:保育課へ</p> <p>・コロナ陽性報告(保育課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯みがき指導(3歳以上) 		<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ ・冬の感染症・予防 	<ul style="list-style-type: none"> * 保険証・乳幼児受給者証 確認(ひとり親世帯・国保)
1月	寒さに負けず外遊びを楽しむ(体づくり)				<ul style="list-style-type: none"> ・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る ・スキンケア 	
2月		<ul style="list-style-type: none"> ・保健計画の評価・検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・プライベートゾーンについて 		<ul style="list-style-type: none"> ・冬のスキンケア(しもやけ・乾燥) ・鼻のかみ方 	
3月	耳を大切に1年間の成長発達を確認する	<ul style="list-style-type: none"> ・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・感染症などの保険のまとめ ・新年度継続書類(アレルギー) 	<ul style="list-style-type: none"> ・肌荒れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機点検・整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・耳の日・進学に向けて ・花粉症・靴の選び方 	<ul style="list-style-type: none"> * 保険証・乳幼児受給者証 確認(卒園・退園児返却)

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日 (月)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場 所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中点検 ・消火器の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の見守り】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表)を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。(総合防災訓練時の水消火器訓練)
5月15日 (水)	地震 初期消火 水遊び時の避難	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示 に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ちて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら実行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまう 事のないように)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保 育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の 履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方)を練習す る。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、 笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、 着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐 など) ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) 地震の際は出入口を開ける。非常口の扉や通路扉も 開ける。カーテンは下ろす。避難経路の確保、窓ガラス の取外し防止) ⑫地震の際は揺動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理 整頓) ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑮園別支援が必要な子どもには保育者が付く。 ⑯避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。
6月13日 (木)	総合防災訓練 火災 初期消火	関東南部にて 震度3程度の 揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:15	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を 知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示 に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・保育士の水消火器体験	②日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ③園別支援が必要な子どもには保育者が付く。 ④避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。
7月16日 (金)	地震 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	安全な場所 待機	・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	⑤日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑥園別支援が必要な子どもには保育者が付く。 ⑦避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。
8月19日 (月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 14:45	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・午睡明けの避難を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	⑧避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。
9月17日 (火)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:30	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示 に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・初期消火	⑨避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。
10月16日 (水)	総合防災訓練 地震 初期消火 伝言災害ダイヤ ル体験 引取訓練	関東全域に 震度6程度	午後保育中 14:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合 ↓ 高階南小へ移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・指定避難場所への移動 ・保護者への引き渡し方法確認	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席 簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人 数の確認、避難状況の報告をする。一内線による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各都廊下子ど もがいらないか確認をする。 【救命救急講習(予定)】 ・職員の見守り会と、状況に応じた救命方法を理解でき るようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解 する。
11月 予告なし	地震 初期消火	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、 応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。(力が 入ってしまい、一度レバーを握ってしまおうと、消化液が止 まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。 ・15秒以上は消火活動に「あたる」。
12月 予告なし	火災 初期消火	職員休憩室より 出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・出火場所を考慮して安 全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とし る。
1月 予告なし	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・初期消火	
2月 予告なし	火災 初期消火	虹組保育室より 出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	
3月 予告なし	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

令和6年度事業計画

となりのすまいる保育園

となりのすまいる保育園 2024年度保育計画(乳児用)

園長			担当

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子				保育目標	生きる力の基礎を育む
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援					
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わるのが大好きな子)					
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる					
保育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	10の姿
4月	/	/	/	/	/	/	健康な心と体
							自立心
5月							協同性
							道徳性・規範意識の芽生え
6月							社会生活との関わり
							思考力の芽生え
7月							自然とのかかわり・生命尊重
							数量・図形、文字等への関心、感覚
8月							言葉による伝え合い
							豊かな感性と表現
9月							
10月							
11月							
12月							
1月							
2月							
3月							

2024年度 となりのすまいる保育園 保育計画 (1,2歳児)

園長	副園長/主任	副主任	担任

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標 生きる力の基礎を育む
保育方針	1.指針に基づく保育 2.人権尊重 3.適切な発達援助 4.家庭・地域との連携 5.保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)		
令和3年度の保育テーマ	①自分で考え行動し表現する(挑戦と継続)②思いやり、通じ合う心を持つ ③自然と関わる		
育みたい資質・能力の3つの柱	気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる		

保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	好きな遊びを見つけて楽しむ ・(新入園児)テラスや室内でゆっくりと過ごし、安心して保育園での生活に慣れていく	【年間を通しての活動】 ・園回りを歩く ・公園で走る、固定遊具等で遊ぶ ・三輪車やストライダーなどの遊具で体のバランスを整える。 ・鉄棒、平均台、木鼓橋などの運動遊具 ・野菜の栽培を通して食べ物への興味関心を持つ ・散歩 (・三丁目公園) 野菜スタンプ	【年間を通しての活動】 ・保育者とのかかわり ・気持ちを受け止めてもらう 手伝い わらべうた ・友だちとの関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする お店屋さんごっこ	【年間を通しての活動】 ・季節を感じる(草花、自然現象) ・テラス ・桜(お花見) ・身近な昆虫探し ・夏野菜の苗をプランターに植える ・こいのぼり	【年間を通して】 ・挨拶 ・ものの名前、保育者や友達の名前を知り、言葉で表す。 ・保育者や他児との言葉での伝え合い ・感じたことを言葉にする ・身近な音を言葉で表現する	【年間を通して】 ・泥、砂、水などの感触 ・絵の具、クレヨンなどで様々な表現 ・様々な素材に触れ表現する ・手遊び、歌、ダンス、リズム遊び ・音遊び ・雨の中での遊び ・染紙 ・鳴子をならす ・ボディペインティング 色水 ・夏野菜スタンプ	家庭状況の把握 遊びの説明(服の汚れ等) 市の検診の把握 懇談会にて来年の備品や見直しを持った姿を伝える 保育参加	地域への挨拶 夏野菜の苗の購入 消防署との連携	入園式 子どもの日 七夕 上福岡七夕祭り	健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
5月	・保育者に見守られながら、さまざまに工夫し集中して遊ぶ ・草花や昆虫などに触れ、自然に親しむ	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・雨の中の活動 ・カタツムリ、ザリガニ、バッタ、かえる、ダンゴムシ ・あじさい ・シャボン玉	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・自然物を使った製作(どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) ・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 夏野菜の苗の購入	子どもの日	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
6月	・梅雨の時期を快適に過ごしながら自然に興味をもつ ・保育者等に手伝ってもらいながら身の回りの事をやっていく	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・「トリックオアトリート」など言葉の響きを楽しむ ・地域の人に挨拶をしたり、やり取りをする。	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
7月	・保育者や他児と関わりながら、水遊びなどの夏の遊びを存分に楽しむ	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
8月	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月	・気づいたこと、感じたことなどを簡単な言葉で表現して楽しむ ・他児と一緒に遊びを楽しむ	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
10月	・行事などを通して地域の方との交流を深める ・自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
11月	・考えや思いを伝え合う経験を重ねていく ・季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
12月	・保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣や、やり取りを楽しむ	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
1月	・身の回りの事を自分でしようとする ・雪・氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
2月	・戸外・室内共に全身を使って遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり遊んだりする	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
3月	・気の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びをして、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ	・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・集団遊び 三丁目・わくわくと交流	・管の葉 ・水遊び、色水遊び ・水遊び(水車、ミストなど) ・泥遊び ・水桶の生き物 ・育てた野菜を収穫する	・様々な経験の中で語彙数を増やす。(言葉で表現する)	・好きな衣装を作る(切る、貼る等)	保育参加 水遊びにおける準備、安全対策	消防署との連携	七夕	自然との関わり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現

2024年度 とのりのすまいる保育園 保育計画 (3歳以上児)

園長			担任

保育指針ポイント1		環境を通して行う			保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子								
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援								
すまいる保育園の目標		自立心を育て(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付き力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	・好きな遊びを見つけて、友だちや保育者と十分に楽しむ ・身近な春の自然に触れ興味をもつ	・いろいろな遊びの中で存分に体を動かす ・園での食事の流れを知る	新しい出会いに興味を持つ	足元の草花、桜等自然に気づく	朝の会や帰りの会の中で言葉による伝え合いを楽しむ 絵本や物語に親しむ	身近な環境十分に関わる	子どもの日々の様子の伝達と収集	地域の公園での交流	入園式	健康な心と体
										自立心
5月	・好きな遊びを見つけて、さまざまに工夫し、集中して遊ぶ ・友だちとの関わりを広げ、一緒に楽しむことを知る	食べ物について興味を持つ 熱中症について知る	共通のイメージを持ち関わる	自ら遊ぶ環境を考えてみる	話し合い等で自らの意見を伝えてみる	水遊び 玩具等を工夫する	連休中の様子の伝え合い	夏野菜の苗の購入	子どもの日 懇談会	協同性
										道徳性・規範意識の芽生え
6月	・友だちと共通の目的をもって遊ぶことを十分に楽しむ ・季節の変化や特徴に気づき、興味や関心をもつ	自分の健康に関心をもつ	友だちと協力し工夫する	梅雨の時期 水遊びを楽しむ	気付きや発見を伝え合う	雨の中でも戸外で楽しめる工夫をする(コート製作)	懇談会、保育参加 保育の意図の説明	嘱託医との連携 消防署との連携	保育参加 内科、歯科検診 総合防災訓練 バス	社会生活との関わり
										思考力の芽生え
7月	・友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、自分の思ったことを相手に伝え、相手の思いにも気づく ・夏の遊びを存分に楽しむ	十分に体を動かす気持ちよさを体験する 夏の感染症について知る	共同の用具を皆で使う	さまざまな生き物と触れ合う	短冊にお願いを描く	絵本や見たものの表現をしてみる	水遊びにおける準備 安全対策	七夕	七夕	自然とのかかわり・生命尊重
										数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	・友だちと共通の体験をすることで、イメージを共有しながらさまざまな遊びを楽しむ ・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす	夏野菜の収穫と調理食べ物への興味・関心	共通の体験を通して思いを共有する	とんぼ、くわがた等に触れる 色水あそび	考えを話したり、聞いたりする	興味のある音楽に合わせて踊る	夏の感染症の注意喚起	(上福岡七夕祭り)		言葉による伝え合い
										豊かな感性と表現
9月	・気づいたこと、感じたこと等を色々な方法で表現して楽しむ ・身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ	親子で体を動かす気持ちよさを体験する	高齢者をはじめ地域の人に親しみをもち (近隣施設訪問)	各公園のドングリ集め ひまわり、朝顔の種	図鑑を使って調べる 名前、重さ	感じたことや考えたことを音や動きで表現する(体操、サーキット)	ふれあい遊び会への参加 保護者との相互理解	冬野菜の種購入	お見 すすきどり	3つの大好きを育む
10月	・気づいたこと、感じたことなどをさまざまな方法で表現して楽しむ ・身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ	安全な生活に必要な習慣に気付く、食の大切さに気付く	ハロウィンで地域のお宅を訪問する	イチヨウ 色、大きさ、量など 季節の変化に気付く	トリックオアトリート 言葉の響きや使う楽しさ	自分の好きな衣装を、身に付け 地域を回る、さまざまな素材を、 工夫する	災害時の緊急連絡の確認	嘱託医との連携消防署との 連携、ハロウィン動画、 図書館へいこう	ハロウィン 総合防災訓練 触れ合い遊び会 内科検診	▼体を使うのが大好きな子
										▼頭を使うのが大好きな子
11月	・友だちと共通の目的をもって遊び、お互いの考えや思いを伝え合う経験を重ねていく ・季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	米の種類、産地、買い物、炊飯 焼き芋の、匂い、色、形	焼き芋会を地域に案内する 一緒に活動し愛情や信頼をもつ	落ち葉、ドングリの根 生命の不思議さを感じる	危険やルールについて伝え 合う	5感で感じたことを楽しみ、表 現する	焼き芋会への参加 遠足への参加	勤労感謝ウィーク ごみ収集車 焼き芋会	遠足 大根堀	▼人と関わるのが大好きな子
12月	・友だちと協力しながら活動に取組む充実感や満足感を味わう ・季節の行事や伝統文化に触れ、興味・関心を深める	友だちや保護者と共に時間を過ごすことの喜びを味わう	親子で製作を楽しむ 家族を大切に思う	寒さや氷などの冷たさを感じる	季節の絵本などから 自ら表現する	子ども達によるファッション ショー さまざまな素材を使い、衣装を 発展させる	ウィンターフェスタへの参 加 保護者との相互理解	お餅つき	ウィンターフェスタ あいさつ運動 卒園児交流パーティー 作品遊ぶ	
1月	・自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む ・季節の行事に親しみ、その意味や由来に興味・関心をもつ	正月遊びを通して体を動かす やりたいことに向かって頑張る	友だちの姿や頑張る姿に 気付き、応援する	正月あそび 伝統的な遊びに親しむ 園庭の霜と霜柱 自然の変化	正月遊びを楽しむ (かるた、すごろく)	正月遊びを楽しむ (独楽回し、羽根つきなど) 名人認定証の発行	冬の感染症についての注 意喚起	お正月 伝承遊び会 書初め	伝承あそび会、風あげ	
2月	・自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む ・冬にふさわしい生活の仕方を知り、健康に気をつけて生活する	節分の絵本を通し 自ら生活に必要な 習慣や態度を考える	節分という文化や伝統に親しむ 姉妹園交流	雪などの冬ならではの 天候を楽しむ	絵本や物語に親しみ、想像を巡 らせたり、言葉のリズムを楽しむ	春の訪れを感じる (春一番の風の音 草木の新芽の色など)	懇談会への参加、保育所 保育の意図の相互理解		節分 クラス懇談会 作品展	
3月	・進級への期待をもって生活する ・友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、お互いの考えや気持ちや伝え合い、自信や信頼感を高めたい。	交通安全の習慣を身につける (交通安全紙芝居)	共通の目的に向かって考えた り、工夫しやり違える	ひな壇を飾る伝統文化に触れ る	挑戦することや新しい友だちが 乗ることからプレゼント等 話し合いながら表現する	感謝の言葉や思い出を 形にする	わくわく新聞 一年間の成長を喜び合う		ひな祭り、卒園式	

社会福祉法人あゆみの会となりのすまいる保育園安全計画

2024年 3月21日策定

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

園長	主任	担当

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓等) *家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路(防火設備) 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検(大きさ・年齢) ・水遊びのマニュアルの確認(水遊び中の職員配置等) ・防火設備、セコム点検 	<p>—————▶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等備蓄の確認)
		10月	11月	12月	1月	2月
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) 防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備(出入口、家具、床、窓等) ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認(数量、消費期限等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓、非常階段等)

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年11月1日(地震) 2020年11月1日(火災)	2024年 3月 1日 2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年10月21日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年3月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物アレルギー・アナフィラキシー対応マニュアル	2022年11月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑誤飲・誤嚥 マニュアル	2021年2月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園外活動マニュアル	2022年10月1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑水遊びマニュアル	2015年4月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年11月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑盗難・空き巣 対応マニュアル	2021年2月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年3月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑ケガ発生マニュアル	2022年5月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急要請マニュアル	2021年10月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急対応マニュアル	2022年9月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑感染症対応マニュアル(予防・嘔吐処理)	2021年1月10日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年7月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑バス送迎マニュアル	2022年9月1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導(保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等)

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
乳児・1歳以上 3歳児未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方。 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止(再度) ・感染症対策指導(手洗い・うがい) 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方
3歳児以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導(手洗い・うがい) ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導(散歩中) ・広域避難場所への避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導

(2) 保護者への説明・共有

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・コドモンによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてコドモンにて発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やコドモンなどで周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組(全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法 を知らせる ・消火訓練(毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けで動き 避難	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認	地震・火災 ・災害	火災 夕方保育中の避難	地震 午睡明け
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習(AED使用 方法含む)受講	不審者対応訓練		台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・消火訓練(毎月実施)	地震・火災 ・通報訓練 ・大規模災害訓練 (BCP) ・防災備品の確認	火災	地震・火災 (時間設定なし)	火災 (時間設定なし)	地震・火災 (時間設定なし)
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練(外部侵入 者対応)				

※1「避難訓練等」設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練

※2「その他」「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等)不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習(園内実施)

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・通園用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物(蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP(事業継続計画)についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について(強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エピペンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・ふじみ野市防災訓練(11月) ・自衛消防訓練 ・不審者対応訓練(東入間警察署に依頼) ・オンライン研修(キャリアアップ研修等)の受講
--

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する(昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にて文責および対策の実施(姉妹園間で実施されているか確認する)
--

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

- ・コドモンアプリを活用した登降園管理により、出欠席確認等の安全管理につなげる
- ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練（実施できる場合）

2024年度 となりのすまいる保育園 保健計画

年間目標：丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2022.2月更新（看護委員会作成）

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う 環境の変化に慣れる ・生活リズムを整える ・園での生活に慣れる	<毎日> ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握	・入園時健康診断 <毎月> ・身体測定	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) <適時> ・新入園児のSIDS /SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時)	・家庭調査票の提出・確認・活用 <適時> ・体調変化に伴う連絡 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コードモンの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限切れ案内
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ	<毎月> ・身体測定・記録 ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証・乳児医療受給者証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・熱中症対策 (帽子・水分補給等)			
6月	感染症に注意する 歯を大切にす		・歯科健診 ・虫歯予防デー ・内科健診	・熱中症予防 ・虫刺され・イカリジンでの虫よけ対策 (11月まで)	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・歯科健診の結果・治療の案内
7月	暑さに負けず 元気に過ごす		・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
8月		<随時>・体調変化に伴う連絡・対応 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コードモンの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起			・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	
9月	けがに気をつけて 体を動かす			・緊急時の対応(救命講習)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当への注意(安全WT)
10月	体を動かすことを楽しむ		・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・内科健診	・空気清浄機点検・整備	・目の愛護デー ・予防接種 (日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
11月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る		・手洗い指導 ・咳エチケット	インフルエンザの欠席について	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	・内科健診の結果・治療の案内
12月	感染症や 風邪の予防に努める				・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
1月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)				・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る	
2月		・保健計画の評価・検討			・冬のスキンケア(あかぎれ、しもやけ)	
3月	耳を大切にする 1年間の成長発達を確認する	・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・身体測定グラフの配布 (全園児)		・空気清浄機点検・整備	・耳の日 ・進学に向けて ・花粉症	

2024年度 食育計画(乳児用)

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標 生きる力の基礎を育む
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども・人と関わることが大好きな子ども)		

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる							
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものと関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	実際の活動	10の姿	
4月	・少しずつ新しい環境に慣れていく	安心した中で授乳や食事をする 空腹感を感じ、離乳食を食べる	自分の欲求を保育者に受け止めてもらう	新しい環境に少しずつ慣れる	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れ保育中、家庭での様子を聞きながら、連携が大切と伝えていく(※修正月齢に注意して補完食を進めていく) ・食物確認表 ・食べた事のない食材は、家庭で2回以上食べてから ・献立表の食材確認をするように伝える ・朝食の大切さを伝えていく ・栄養士、保育者、保護者の三者で面談をしながら、補完食を進めていく ・懇談会で午後食試食 	入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト 食材	・タケノコ、アスパラに触れる。 ・野菜スタンプ	健康な心と体	
5月	・保育者との愛着関係をはぐくむ		言葉をかけながら食事をする	季節の食材や行事食に触れる		子どもの日	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ野菜をすりつぶして食べる。 ・氷に触れる ・きゅうり、とうもろこし、いんげんに触れる ・きゅうりを食べる 	10の姿	
6月	・お腹が空き、食事を食べ、午睡するリズムに慣れていく		落ち着いた環境の中で、ゆっくり食事をする	コップから水分を取ってみる		懇談会		10の姿	
7月	・日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、食事を食べる、ミルクを飲む	日中の活動を楽しむ	あいさつを保育者と一緒してみる	さまざまな食材に触れてみる		七夕		自然とのかかわり・生命尊重	
8月	・色々な食材そのものの味や舌ざわりを楽しむ	一定のリズムでお腹が空くように整えていく	食材の名前などを聞く	色々な食材を口に入れてみる		上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り		数量・図形、文字等への関心、感覚	言葉による伝え合い
9月	・食べ物の食感や感触を楽しむ	食べ物を手でつかみ、口元に運ぶ				十五夜		10の姿	
10月	・旬の食べものなどに接する機会を持ち、楽しく食べる					十三夜 ハロウィン		・数人ずつでテーブルを囲み、ゆったりとした環境で食事をする。	10の姿
11月	・一人ひとりの発達に応じて、少しずつ歯ごたえのある食材を取り入れ、よくかむことを身につけていく	様々なものを食べてみようという意欲を持つ	一人ひとりの発達に応じて食材の固さなどを選ぶ	手づかみ食べから一口量を知る		勤労感謝の日		・栗、みかん、ブロックリー、カリフラワー・きのこに触れる。	10の姿
12月	・手づかみをしたり、食具を使って、意欲的に食事をする	自分の食べたいものを指差してみる	友だちと一緒に食べる人の姿に気づく	前歯でかじり取る経験をしてみる		ウインターフェスタ 冬至、クリスマス			10の姿
1月	・行事食を通して、日本の行事や、食文化に触れる					お正月 伝承遊びウイークリー 七草 ぼんきり草		・おやつと同じ野菜の調理前を実際に触れる ・かぶ、ブロックリー、にんじん等冬野菜に触ったり匂いをかいだり、重さを感じる ・野菜スタンプ	★アレルギー対応 ・個々のアレルギーの状況を指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識 その他アレルギー食提供までの手順に沿って配膳していく
2月	・食事の前には、手を洗うことや、食後の口拭きなど、自分でやってみる	自分の汚れを自ら拭こうとする 色々な食べ物に挑戦する エプロン、口拭きを自分のカゴに片付ける	保育者や友だちと一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする	行事などの食文化に触れる	節分 懇談会			10の姿	
3月	・みんなで食べる楽しさを知る		友だちと簡単なやりとりを楽しむ	食具の使い方に慣れる	ひな祭り		10の姿		

2024年度食育計画(1、2、3歳児)

保育指針ポイント1		環境を通して行う			保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開				
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子					保育目標	生きる力の基礎を育む			
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援									
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども・人と関わることが大好きな子ども)									
食育の目標・内容		楽しく食べる									
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる									
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	活動	地域・保護者連携	主な行事	10の姿	
4月	<ul style="list-style-type: none"> 園での生活リズムに少しずつ慣れていく 園での食事や色々な食材に慣れていく 	<ul style="list-style-type: none"> 水分補給 手洗い 姿勢を正す 様々な食材や味になれる 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と情緒の安定を図る 	<ul style="list-style-type: none"> プランターでの栽培を行ってみる 自らのペースで食事を行う 近隣のお店に行ってみる 	<ul style="list-style-type: none"> 通年を通して食事の挨拶 食材の名前を知る 行事食を通して日本の文化を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 食材の違いを感じる 	<ul style="list-style-type: none"> 4月)スナックえんどう筋取り 5月)八十八夜(緑茶ウイーク)そら豆のさやむき、ごぼうを洗おう、節むきと節御飯、朝顔、ひまわりの種まき 6月)インゲンの種まき 7月)きゅうりのこぶ和え作り、とうもろこしの皮むき、インゲンの収穫し茹でて食べる、流し人參 8月)金魚すくいゼリー 9月)、アイスを作って食べるさつま芋でクッキング、 10月)セルフおにぎり(月1回行っていく)、ハロウィンで南瓜を触って見て食べる、しめじの子房分け、柿を見て触る栗ご飯を作り食べる、じゃが芋を植える 11月)みかんを向いて食べる、レンコンに触って見る 12月)冬至南瓜、袖を見て触る、じゃが芋の収穫茹でて食べる 1月)おせち、七草、鏡開き、 2月)節分、白菜はがし、いろいろなみかんの食べ比べ 3月)ひな祭り、花野菜を見て触って食べる 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の方へ入園のお知らせをする 慣れ保育中、食事の様子を見せよう 献立表、食材の確認、連携 近隣の店に行ってみる 連休中の様子、疲れ具合等連携 懇談会での午後食試食 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト食材 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 	
5月											子どもの日
6月											懇談会
7月	<ul style="list-style-type: none"> 日中の活動で身体を十分に動かし、自ら進んで食事を食べる さまざまな食材に触れる 	<ul style="list-style-type: none"> 十分に体を動かし、空腹を感じる 水分補給をこまめに行う 	<ul style="list-style-type: none"> 食材の名前や料理の名前を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 季節の食材に触れる 口拭きなど身の回りを整える 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜の特徴に気づく 行事食を通して日本の文化を知る 	<ul style="list-style-type: none"> クッキングを通して様々な道具を使ってみる 団子作り 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方との交流 夕涼みに招待 近隣の店に行ってみる 水遊びに伴って朝食の大切さを伝える 缸グループ月1回のお弁当(子どもが食べやすいお弁当を伝える) お弁当ではアレルギーに気を付ける 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕 	<ul style="list-style-type: none"> 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 		
8月										上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り	
9月										十五夜	
10月	<ul style="list-style-type: none"> 散歩先の実のなる木や身近な食べ物を知る 食器の片付けを少しずつ自分たちでやってみようとする 	<ul style="list-style-type: none"> 季節の食材を食べてみる 	<ul style="list-style-type: none"> 姉妹園や様々な方と触れ合ってみる 	<ul style="list-style-type: none"> 普段お世話になっている方に感謝の気持ちを持つ 冬野菜を育ててみる 	<ul style="list-style-type: none"> ありがとうを伝えてみる 行事食を通して日本の文化を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 食材を使って、制作等を行ってみる 団子作り 	<ul style="list-style-type: none"> 3園合同ふれあい遊び会 ハロウィンを通して地域の方と子どもたちとのやり取りを楽しめるようにする 近隣の店などに「ありがとう」の気持ちを伝える ウインターフェスタに招待する 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい遊び会 十三夜 ハロウィン 	<ul style="list-style-type: none"> ★アレルギー対応 個々のアレルギーの状況を指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識 その他アレルギー食提供までの手順に沿って配膳していく 		
11月										勤労感謝の日	
12月										ウインターフェスタ 冬至、クリスマス	
1月	<ul style="list-style-type: none"> 季節を感じながら食事をする 行事食を通して、日本の伝統的な食事に触れる 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統的な行事食を食べてみる 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと食事を楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な感触を楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 行事食を通して日本の文化を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な感触に触れてみる 	<ul style="list-style-type: none"> 伝承遊びウイークリー 地域の方と焼き芋会 豆まき交流 懇談会で午後食試食 	<ul style="list-style-type: none"> お正月・七草 伝承ウイーク 	<ul style="list-style-type: none"> 節分 懇談会 		
2月										ひな祭り	
3月										ひな祭り	

2024年度 食育計画 (3~5歳児)

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ 自然に驚き 自然に学び 自然に感謝する
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	
<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康で安全な食生活に必要な基本的習慣や態度を身に付ける。 新しい環境の中で、友達と一緒に食べる楽しさを知る。 食物アレルギーについて知る。 三食食品群分類表で食材の役割を知る。 <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力してリヤカーを引く八十八夜の由来を知りお茶を飲み比べる <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹をもらいにいく田植えの仕方を教えてもらう <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な自然に関わり、世話をしたりする中で、食材に対する感覚を豊かにする。 意欲的に様々な食材や食べ物に触れる。 自然の恵みとしての食材や食の循環に興味を持つ。 <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> かき氷屋さん売り手、買い手のやり取り <p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達とクッキングをする <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> 野菜の栽培を通して、植物が育つ環境に興味を持ち、命を大切にすることを学ぶ。 食べ物を作ってくれる人、調理してくれる人に感謝の気持ちを持つ。 行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れ発見を楽しんだり、考えたりする。 <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> 焼き芋、火起こし <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 餅をつく <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> 鏡開き(どのようにしたら割れるのか) <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> クッキー作り <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> 牡丹餅づくり 	<p>食事のマナー 友達と楽しく食事をする 火起こし、副菜、午後食作り</p> <p>じゃがいも(種芋)を植える</p> <p>会話を楽しむ ちらし寿司の具材を自分たちで選んで食べる</p> <p>土の感触 種芋の形、色</p> <p>クッキング (エプロン、マスクなどのお願)</p> <p>煙</p> <p>すいか 種まき とん汁</p> <p>お弁当 クッキング</p>	<p>食事の前の手洗い、うがいをする。</p> <p>友達と楽しみながら食事をする。</p> <p>収穫した野菜など、様々な食材に触れる。</p> <p>クッキングの身支度をする。</p> <p>戸外でたくさん遊び、空腹感を味わう。</p> <p>食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」</p> <p>食具の使い方を知り、身に付ける。</p> <p>食材の栄養素を知る</p>	<p>じゃがいもの収穫 竹の収穫 田植え</p> <p>竹をもらいにいく田植えの仕方を教えてもらう</p> <p>にんじん、大根の再生野菜</p> <p>水、水</p> <p>月、宇宙、萩、牡丹</p> <p>さつまいもを掘る 大きさを比べる ハロウィンで地域を回る</p> <p>三上さん宅柿の収穫 火、さつまいも 米の収穫</p> <p>米、もち米 ねぎ、大根の収穫</p> <p>春の七草の種類 七草粥 おせち料理</p> <p>恵方巻(セレクトのり巻き) バレンタインクッキング</p> <p>ひな祭り行事食</p>	<p>手紙を書く 自分たちで育てたい野菜の種を買いに行く</p> <p>手紙を書く お店屋さん(玉ねぎ、じゃが芋)</p> <p>看板づくり</p> <p>クッキング 十五夜の由来を知る</p> <p>さつまいもをどうするか子ども同士相談 お店屋さん(柿)</p> <p>手紙を書く</p> <p>お店屋さん(文字、言葉のやり取り、伝え方) 年賀状 菓子屋横丁で買い物</p> <p>春の七草 もち米のシューマイ作り たくわんのお焼き</p> <p>恵方巻の食べ方など</p> <p>あんこ、きな粉から好きなものを選ぶ</p>	<p>じゃがいもの大きさ お米の苗 コロケ作り</p> <p>野菜の再生、変化 園庭で豚汁作り(食材を包丁で切る)</p> <p>水、シロップの色、味 マクワウリ・すいかのシャーベット作り</p> <p>クッキング</p> <p>さつま芋コロケ 園庭できのこご飯、さつま芋と栗のご飯、かぼちゃのクッキー作り</p> <p>手紙、塗り絵 麩菓子作り(白砂糖と黒砂糖の違いを知る)</p> <p>手紙、塗り絵 鏡餅作り、だし汁の飲み比べ、たくわん作り</p> <p>春の七草の手触り おせち料理 切り干し大根作り 餅と白菜のチヂミ作り</p> <p>クッキーづくり(型) チョコレート作り</p> <p>クッキング リクエスト作り</p>	<p>お弁当の日のお願い</p> <p>ドキドキデー さつまいも掘り</p> <p>お弁当の日のお願い</p> <p>お誘い お礼の手紙</p> <p>お誘い お礼の手紙</p> <p>お誘い</p> <p>お誘い</p>	<p>竹のお礼の手紙</p> <p>再生野菜 七夕 きゅうり種まき すいか収穫</p> <p>かき氷屋さん きゅうり収穫 かぼちゃ収穫</p> <p>月見 お彼岸(おはぎ)</p> <p>お礼の手紙</p> <p>焼き芋大会のお誘い</p> <p>お誘い お礼の手紙</p> <p>お誘い</p>	<p>すいか 種まき とん汁</p> <p>お弁当 クッキング</p> <p>クッキング</p> <p>お弁当 クッキング</p> <p>焼き芋 新嘗祭</p> <p>餅つき又は鏡餅製作) ねぎ、大根</p> <p>正月 春の七草 鏡開き(製作したもの)</p> <p>節分 バレンタイン</p> <p>ひな祭り</p>		
	10の姿		健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とのかかわり・生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現							

月日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日 (月)	地震・火災 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器類の確認、初期消火 ・人数確認・報告 ・本部との連携	【職員の意思統一】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表)を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。(総合防災訓練時の水消火器訓練) ・ヘルメットの着用
5月15日 (水)	地震・火災 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難リュックに移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまう事のないように)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦白々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方)を練習する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、箱、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、箱中、ビニール袋、オムツ紐など) ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止) ⑫地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理整頓) ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑮個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑯避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 (2次災害の防止)
6月14日 (金)	総合防災訓練 火災 初期消火	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合	・火災の避難の仕方を知る ・階段での避難に慣れる (わくわく組) ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	
7月16日 (月)	地震・火災 水遊び時の避難 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	安全な場所 ↓ 待機	・水遊び時の避難方法を知る ・衣服が濡れた時の状態を知る ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・水遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
8月19日 (月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動、整列	・降園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9月17日 (火)	地震・火災 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:15	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動、整列	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動する ・初期消火	
10月17日 (木)	総合防災訓練 地震 広域避難場所 (三丁目公園)への 避難 初期消火 伝言災害ダイヤ ル体験	関東全域に 震度6程度	午後保育中 15:30	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入口 まで移動 ↓ 三丁目公園移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・広域避難場所(三丁目公園)において、落ち着いて過ごす	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせる(コドモンによる確認) ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいらないか確認をする。 【救命救急講習】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
11月15日 (金) 予告なし	地震 初期消火	関東北部で直 下型地震発生 震度6程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火 ・広域避難場所までの避難、誘導 ・園からの持ち出し物資の確認	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。(力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。
12月16日 (月) 予告なし	火災 初期消火	調乳室より 出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・出場場所を考慮して安全に 避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【引き取り訓練】(予定) ・防災頭巾・上履きを着用する。(訓練時)普段の訓練時も着用。 ・引き取り時、保護者の確認をして、子どもを渡す。(必ず「すまいるカード」の確認をする)
1月15日 (水) 予告なし	地震・火災 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・初期消火	【指定避難場所までの避難】 ・三丁目公園、福岡中学校まで避難方法の周知。 ・子どもの安全な誘導、職員の連携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何を持ち出したかよいか検討する。 【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
2月17日 (月) 予告なし	地震・火災 初期消火	虹組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	
3月17日 (月) 予告なし	地震・火災 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

令和6年度事業計画

板橋保育園

2024年度 板橋保育園 全体的な計画

1024年4月1日作成

園長	副園長	主任

保育指針のポイント1		養護と教育の一体的な展開		保育指針のポイント3		環境を通しての教育・保育(豊かな遊びの展開)					
法人理念	笑顔を増やす	保育理念	自分のことが好きなおとも、自分のことができるこども	園目標	自立心を育む3つの大好き 体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子						
保育方針	1. 保育所保育指針を遵守する 2. 子どもの人権を守る 3. 板橋区乳幼児期の保育・教育ガイドラインを遵守する 4. 発達を適切に援助する 5. 家庭・地域と連携する 6. 子育ての伴走者として保護者を支援する										
年齢別目標	0歳児(ゆめ)			3歳児(ばんだ)	*手先の器用さが高まり、食事、排泄、着脱の自立に向かう。 *自分の気持ちや主張を言葉で表現し、相手の主張も聞こうとする。						
	1歳児(はな)	*保育者との安心した関わりの中で食事、排泄などの活動を通じて自分でしようとする気持ちを育てる。 *全身を動かし、探索活動や手指を動かして物に触れる中で、諸感覚の働きが豊かになる。		4歳児(きりん)	*想像力が豊かになり目的をもって行動し、集団生活の中で決まりの大切さに気づき、守ろうとする。 *遊びや生活の中で体験を重ね、比べたり関連付けたりし、考え工夫する力が高まる。						
	2歳児(うさぎ)	*基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 *保育者を仲立ちとして、生活や遊びの中で友だちとの言葉のやり取りを楽しみイメージを共有する。		5歳児(ぞう)	*自主、自立及び協調の態度を養い、社会性や道徳性の芽生えを培う。 *友だちと楽しく活動する中で、共通の目的を見だし、試行錯誤したり協力したりして達成感を味わう。						
保育の目標・内容											
項目	1歳児(はな)	2歳児(うさぎ)	3歳児(ばんだ)	4歳児(きりん)	5歳児(ぞう)	育みたい資質・能力の3つの柱					
養護	<ul style="list-style-type: none"> * 応答的な関わりにより食事・排泄などの活動を通して自分でしようとする気持ちが芽生えるようにする。 * 言葉にならない行動の意味や気持ちを理解し、やり取りすることで安心して自分の気持ちを表すことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを見守りながら援助する。 * 自己主張を促し止め、一人ひとりの気持ちに共感し、自我の育ちを援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 健康で安全な生活に必要な習慣が身につくように見守り、個々に応じて援助する。 * 子どもの気持ちや考えを受け止め、自我の形成とともに、主体的に活動できるように援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 健康で安全な生活に必要な習慣に関心をもち、自ら出来ることの喜びを感じられるように援助する。 * 一人ひとりの子どもが主体的に活動し、自覚性や探索意欲などを高めるとともに、自分への自信が持てるように見守り適切に働きかける。 	<ul style="list-style-type: none"> * 健康で安全な生活に必要な習慣を身に付け、自ら意欲的に行動できるようにする。 * 一人ひとりの子どもを主体として認め、肯定する気持ちが言葉や態度で伝え、自分への自信を獲得できるようにする。 			<ul style="list-style-type: none"> ○知識及び技能の基礎 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようにする。 ○思考力、判断力、表現力等の基礎 気付いたことや、できるようにしたことを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする。 ○学びに向かう力、人間性 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする。 			
健康	<ul style="list-style-type: none"> * 簡単な身の回りのことに興味を持ち、遊びの中で十分体を動かす。戸外を歩くことを楽しむ。 * 体幹や感覚遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 身の回りの事を自分からしようとする。 * 全身を使って遊んだり、戸外を十分歩く。 	<ul style="list-style-type: none"> * 十分に体を動かしながら、様々な用具や遊具を使った遊びを楽しむ。 * 自分でできることは自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 全身を使い、さまざまな用具や用具で工夫して遊ぶ。 * 健康、安全な生活に必要な習慣や態度に関心をもち、身に付けようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 目標をもって挑戦したり、あきらめずやり通すことで達成感を味わい様々な生活や遊びに意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康な心と体 ○自立心 ○協調性 ○道徳性・規範意識の芽生え ○社会生活との関わり ○思考力の芽生え ○自然のかけわり・生命尊重 ○数量・図形・文字等への関心、感覚 ○言葉による伝え合い ○豊かな感性と表現 					
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> * 保育者を仲立ちとして、友達とのやり取りを楽しみながら関心を広げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> * 友達と一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友達との関わりを深めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> * 友達と想いを伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぼうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 自分の意見を持ち、相手に伝える中で、相手の意見も聞いて受け入れる。 * 地域の人など、自分の生活に関係の深い人々に親しみを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 友達と想いを伝え合う中で、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。 * 地域の人など、自分の生活に関係の深い人々に親しみを持つ。 			<ul style="list-style-type: none"> ○幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 			
言葉	<ul style="list-style-type: none"> * 保育者の応答的な関わりや話しかけにより、言葉を理解し、自ら簡単な言葉を使おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 言葉への興味や関心をもち、言葉のやり取りを楽しむ。 * 絵本や紙芝居を楽しみ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣したりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 経験したことや感じたことを、自分なりの言葉で伝えようとする。 * 生活や遊びに必要な言葉が分かり、使おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 自分の思いを伝えたり、相手の話を聞いたりして会話を楽しむ。 * 絵本や紙芝居などを通して、ストーリーや言葉の面白さに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> * 友達と考え言葉で伝え合い、相手の話を聞こうとする意欲や態度を身に付け遊びを発展させる。 	SDGs：持続可能な発展のための目標					
環境	<ul style="list-style-type: none"> * 身近な自然に興味や関心をもち、探索して遊ぶ。 * 身近な環境に親しみ、保育者と共に生活や遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 身近な自然や事象に興味や関心を広げる。 * 植物や生き物、土・水・泥などの自然物に興味を持ち、触れたり遊んだりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 生活の中で、自然や事象に触れ、親しみをもちて自分から関わろうとする。 * 身の回りの物の色・量・形などに関心をもち、分けたり集めたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 自然や身近な事象に興味を持ち工夫して生活や遊びに取り入れる。身の回りの物の色・量・形などに関心をもち数えたり比べたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 様々な事象や自然に主体的に関わり、試したり発見したりしながら、工夫して遊ぶ。 * 生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに関心をもち数えたり比べたりする。 * 外国の文化に触れる 			SDGs：持続可能な発展のための目標			
表現	<ul style="list-style-type: none"> * 生活の中で、さまざまなものから刺激を受け、心行くまで関わることを楽しむ。 * 自分の気持ちを身振りや言葉で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 様々な事象や出来事を通して、イメージを豊かにする。 * 生活や遊びの中で、興味あることや経験したことを自分なりに表現する 	<ul style="list-style-type: none"> * 生活の中で、様々な音や色や形手振り、動きなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。 * 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 感じたことや、イメージしたものを、自分なりに工夫して作ろうとする。 * 奮いたり、作ったりすることを楽しく、遊びに使ったり飾ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わう。 * 綺麗なものや素晴らしいものに触れ、自分の表現に活かそうとする。 	SDGs：持続可能な発展のための目標					
食育	<ul style="list-style-type: none"> * 楽しく食べる 	<ul style="list-style-type: none"> * 食材に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 野菜の収穫に興味を持ち、食べる楽しみにつなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> * 食べ物や栄養に関心を持ち、興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 食べ物と体の健康との関係に興味をもつ。 * 命の大切さに気づく。 			SDGs：持続可能な発展のための目標			
ツール	発達確認(CCW・ポートフォリオ、キラキラシート)、コドモンによる園からの情報発信、指導案、園バス、タブレット、Zoomによる会議の活用。										
社会的責任		危機管理・安全管理		健康支援・衛生管理		食育の推進		インクルーシブ保育		異年齢保育	
<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの人権に十分配慮するとともに、一人ひとりの人格を尊重し保育を行う ○入所する子どもの個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情などに対し解決を図るよう努める ○地域社会との交流や連携を図り、保育の内容を適切に説明する ○保育士の義務 ○子どもの育ちを中心に考える ○子どもの幸せのために保護者及び家庭の支援を行う ○家庭を取り巻く社会に働きかける 		<ul style="list-style-type: none"> ○災害発生時の備え、緊急時の対応 ○マニュアルの策定と恒常的な活用 ○職員役割分担、保護者への連絡方法確認 ○消防計画、自衛訓練計画の作成 ○避難訓練の実施(毎月) ○防災備蓄品の整備と点検 ○地域との連携(自治会・町内会) ○施設設備の安全と適切な環境を整える ○事故防止のための対策 ○睡眠中の園児の様子を定期確認 ○安全チェック ○各種マニュアルの策定 ○食事中の危機管理 ○不審者訓練の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの健康、発育、発達状況を把握する ○年間保健計画の立案 ○日々の健康状態の視診を行う ○嘱託医(園医)との連携を図る ○健康診断、歯科健診、身体測定の実施 ○保健だより発行 ○保健指導を行う (うがい、歯磨き、プライバシーゾーン) ○感染症の発生及び対応を行う ○アレルギー等個別の医療的配慮を必要とする子どもに細やかに対応する ○施設内の衛生・清潔を維持し、整理整頓・清掃に努める 		<ul style="list-style-type: none"> ○健康な生活の基本として「食を旨む力」を育成させる ○食育計画の作成 ○食と健康、食と人間関係、食と文化、いのちの育ちと食、料理と食の観点から、「いのちの手ざわりを感じる」給食を提供する ○子どもが生活と遊びの中で、意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食事を楽しみ合う ○子どもが生活と遊びの中で、意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食事を楽しみ合う ○食への興味・関心を高めるために食育活動に取り組む 		<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの年齢、国籍、障がいの有無にかかわらず、さまざまな背景をもつ子どもを同じ空間で受け入れ、全ての子どもが個々に必要な援助を受けながら共に成長できるような保育を行う ○全ての子どもが個々の自覚性を育て、自尊感情を高め、関係機関と連携して必要な子どもに必要なサポートを行う ○子どもの人権と尊厳を尊重し、個人差や多様性に配慮しながら、障がいや個性の異なる子どもたちが皆が快適に過ごせるように環境を整える 		<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな年齢の子どもたちが一緒に活動して、交流を図る ○年齢という枠組みを超えて、子どもたちがお互いに刺激を受けながら成長していく ○子ども一人ひとりの生活や経験、発達過程などを把握し、適切な援助と環境構成に配慮する ○異年齢生活との関わりによって、思いやりや相手を意識する気持ちなど、社会性や協調性を育む ○合同保育(朝夕保育・延長保育時) ○1～5歳児の異年齢保育 	
長時間保育		子育て支援		地域交流		小学校連携		職員の資質向上		研修計画	
<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの発達、生活リズム、心身の状態等に十分配慮し、通常保育とのバランスをとりながら一日の疲れを受け止め、温かいゆったりとした保育を行う ○長時間保育の中、子どもたちが安心して、落ち着いて過ごせる環境をつくる ○職員間の協力体制を整え、子どもの正確な情報を伝達し、家庭との「続いた関係性」を保障する 		<ul style="list-style-type: none"> ○育児に関する様々な悩みを抱えた保護者の相談を受けたり、助言をしたりすることで、不安や悩みを解消する。 ○保護者懇話会や保育参加を通じて、保護者同士の交流を促し、保育士、看護師、栄養士が専門性を発揮し、一体となって行う ○子育て支援事業を実施し、保護者が子どもの成長に気づき、子育ての喜びが感じられるよう支援する 		<ul style="list-style-type: none"> ○近隣の保育・教育施設との交流を行う ○近隣保育園、幼稚園、小学校、学童クラブとの交流 ○中高校生の職場体験、保育実習生、インターンシップ、ボランティア ○地域の子育て支援士と交流する機会をつくる ○地域開放(在園児と一緒に遊ぶ) ○育児相談、給食、離乳食体験 ○子育て支援事業を実施し、保護者が子どもの成長に気づき、子育ての喜びが感じられるよう支援する 		<ul style="list-style-type: none"> ○幼児期にふさわしい生活を通して、創造的な思考や主体的な生活態度などの基礎を培う ○小学校教育が円滑に行われるよう小学校教員との意見交換の場を設け「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有するなど連携を図る ○必要知識及び技術の習得、維持について具体的に話し合う ○アプロッチカリキュラムに則した連携を図る 		<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな委員会に設置する、人権委員会、コンプライアンス委員会を通じた決断により透明性の高い組織運営を行う ○職員は自己評価に基づく課題を踏まえ、園内外の研修を通じて、それぞれ職務内容に応じた専門性を高めるために、必要な知識及び技術の習得、維持及び向上を図る ○園の自己評価を行い、保育の質の向上に向けた課題に組織的に対応するため、保育内容の改善や保育士等の役割分担の見直しに取り組む 		<ul style="list-style-type: none"> ○保育課題への的確な対応と職員の専門性の向上を図るために研修計画を作成する ○研修計画の作成 ○階層別研修、職務別研修の実施 ○保育者の保育の質の向上を図るために研修体制を整備し、積極的に受講する ○チューター制度、キャリアアップ研修、子育て支援員研修 ○園内研修・外部研修等において進捗の研修を行い、習得した知識や技術を実践に活かす(トミーの日、ウォーレの日) 	

園長	副園長	主任

2024年度 板橋保育園1歳児（はな）年間保育計画

2024年4月1日作成

保育目標		自立心を育む3つの大好き 体を使うことが大好きな子 頭を使うことが大好きな子 人と関わることが大好きな子	年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との安心した関わりの中で食事、排泄などの活動を通じて自分でしようとする気持ちを育てる。 ・全身を動かし、探索活動や手指を動かして物に触れる中で、諸感覚の働きが豊かになる。 		
		1期（4～6月）	2期（7～9月）	3期（10～12月）	4期（1～3月）	
子どもの姿		自分の食べる場所が分かり、歩いておむつ交換に向かう。	歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。	何でも「自分で」と主張し、自分の願いや希望を主張する。	歩行が安定し探索活動を活発に行い、行動範囲が拡大する。	
ねらい		新しい環境に慣れ、落ち着いて過ごす。	室内や戸外で十分に動き、探索活動を楽しむ。	遊びを通して、人や物と関わる楽しさを味わう。	身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。	
保育の内奥	養護	生命の保持	生活リズムを整えて安心して過ごす。	歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。	身体を動かし、手先を使って遊ぶ。	保育者との関わりの中で安定して過ごす。
		情緒の安定	保育者のそばで安心して過ごし、保育者に親しみを感じる。	保育者との関わりを多くもち、欲求を受け止めてもらい、安心して過ごす。	保育者との信頼関係が深まり、安心して自分の気持ちを表す。	人との関わり合いを喜び、身近な人への親しみを感じる。
	教育	健康	着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け気持ちよく過ごす。	保育者に手伝ってもらい手洗い、着脱、食事の仕方を知る。	食事前後の挨拶や食具の持ち方を知る。	食具を使い意欲的に食べる。食器に手を添えて食べる。
		人間関係	保育者に見守られながら一人遊びや保育者と一緒に遊ぶことを楽しむ。	保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。	友だちの持っている玩具に気付いたり、触ろうとしたりする。	保育者や友だちのやっていることに興味をもち、同じことをしようとする。
		言葉	片言や指差し、身振りでの自分の思いを伝えようとする。	保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。	保育者と一緒に繰り返しの言葉の絵本や紙芝居をみる。	言葉と物が対応し、身近な言葉がわかる。
		環境	安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。	保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。	自然物を見たり、触れたりして興味をもつ。	安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きを豊かにする。
表現	ふれあい遊ぶやわらべうたを保育者と一緒に楽しむ。	身近な素材に触れて遊ぶ。	土、砂、粘土、クレヨン等の身近な素材に触れて遊ぶ。	生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。		
環境構成		子どもが触れたり、試したり、探求して遊べる玩具の設定をする。玩具の棚は子どもがとりやすい高さ、奥行きに留意する。		一年間の振り返り (クラスの自己評価)		
配慮事項		子どもの発見や驚きに共感し、感性豊かな言葉や表情で応答する。生活の流れが身につくように一つひとつの行動の前に言葉で知らせる。				

園長	副園長	主任

2024年度 板橋保育園2歳児（うさぎ）年間保育計画

2024年4月1日作成

保育目標		自立心を育む3つの大好き 体を使うことが大好きな子 頭を使うことが大好きな子 人と関わるのが大好きな子	年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 保育者を仲立ちとして、生活や遊びの中で友だちとの言葉のやり取りを楽しみイメージを共有する。 		
		1期（4～6月）	2期（7～9月）	3期（10～12月）	4期（1～3月）	
子どもの姿		新しい環境に慣れ生活リズムが安定する。運動量が増え活動時間が長くなる。	やってみようという意欲や、なぜ、どうしてという探求心が育つ。	自分が欲しいものを友だちが使っているても要求したり、手に入らないと泣いたりする。	園全体で行う季節の行事や文化的な事柄に興味や関心をもつ。	
ねらい		遊び、食事、睡眠など、生活のリズムを身につける。	自分で出来ることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。	自己主張を繰り返す中で、自分とは違う意見や主張があることに気づく。	日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。	
保育の内典	養護	生命の保持	自分のペースで着替えたり、食事をしたりする。	トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	食具の握り方が安定し、手を器にそえて最後まで自分で食べる。	全身を使って遊び、様々な動きを経験して空間認知、平衡感覚が育つ。
		情緒の安定	自我が芽生え、主張と気持ちがぶつかり合い、保育者になぐさめてもらって気持ちをおさめる。	感情を様々な表情で表現し、友だちとの葛藤を通して、相手の存在を意識する。	悲しい悔しいなど相手の言葉に傷つく経験から、相手の気持ちを想像する。	友だちと楽しさを共に得る気持ちが育ち、自分の思いをコントロールし、交代で遊ぶ。
	教育	健康	身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、その習慣が少しずつ身につく。	両手、指先のコントロールが巧みになり、衣服の着脱をする。	手洗いを積極的行い、細かな手順を身につける。	平衡感覚が身につき、からだの動きがなめらかになる。
		人間関係	身の回りに様々な人がいることに気づき、徐々に友だちとの関わりをもつ。	言葉や道具等で友だちとイメージを共有し、並行して遊ぶ。	自分の役どころを口にしながらなりきり、ごっこ遊びを楽しむ。	自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友達存在を肯定的に受け止める。
		言葉	自分の思いを言葉や態度で知らせようとし、遊びの中の行為を言葉にする。	言葉を耳で聞き、目で絵を追いながら絵本に親しむ。	絵本や紙芝居を最初から最後まで聞く力が育ち、短い話を覚えて伝える。	友だちからの影響を受けながら、遊びが広がり、言葉のやり取りが増える。
		環境	玩具、絵本、遊具などに興味をもち、周囲の様々な変化に気づく。	生き物の存在に気づき、自然現象に興味をもつ。	進んで戸外で遊び、ジャンプ等全身をコントロールし、十分に体を動かす。	自分のものと友だちのものとの区別がつき、場所を捉える感覚が育つ。
表現	わらべうたや歌に合わせてリズムを感じ取りながら、動きを真似て楽しむ。	様々な遊びを通じて色を認識し、秩序を発見し、高さや数量感を知る。	遊びの中で試行錯誤を繰り返しながら、物の性質に気づく。	互いのつくるものを意識して、模倣したり認めたりして、友だちから刺激を受ける。		
環境構成		子どものやりたいという気持ちを高めるための環境を構成する。子どもの言葉を拾って遊びに展開できるように環境の準備をする。		一年間の振り返り (クラスの自己評価)		
配慮事項		子どもの個人差や個性を見極め、一人ひとりに応じて丁寧に関わる。友だちとの関わりの中立ちとなり、楽しみが共有できるように援助する。				

園長	副園長	主任

2024年度 板橋保育園3歳児（ぱんだ）年間保育計画

2024年4月1日作成

保育目標		自立心を育む3つの大好き 体を使うことが大好きな子 頭を使うことが大好きな子 人と関わることが大好きな子	年間目標	・手先の器用さが高まり、食事、排泄、着脱の自立に向かう。 ・自分の気持ちや主張を言葉で表現し、相手の主張も聞こうとする。		
		1期（4～6月）	2期（7～9月）	3期（10～12月）	4期（1～3月）	
子どもの姿		新しい環境で興味をもった物に繰り返し関わり、砂や土の感触を楽しむ。	生活習慣が身につき、自分で全ての手順をやりたいと主張する。	何かを作ることより、道具を使う過程を楽しむ。	自分が体験したこと、嬉しかったことを親しい人に伝えたい欲求が高まる。	
ねらい		新しい環境に慣れ、保育者や友だちとふれ合い、安定感をもって生活する。	身の回りを清潔にし、着脱、食事、排泄等の生活に必要な活動を自分で行う。	年上の子どもや保育者を真似てチャレンジし、認めてもらえているという実感をもつ。	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。	
保育の内奥	養護	生命の保持	健康で安全に過ごすために必要な生活のリズムを身につける。	保育者や友だちと食べることを楽しみ、食べ物への興味や関心をもつ。	保育者の直接的援助がなくてもトイレでの一連の習慣が身につく。	下半身や体幹がしっかりとし、バランス感覚が育ち、これまで出来なかった動きが出来るようになり活発に遊ぶ。
		情緒の安定	新しい遊びや難しい遊びに興味を向け、出来るまで繰り返し満足する。	感情のやり取りを通じて自分だけでなく、相手の気持ちに心を向ける。	相手の会話の中に自分の知っていることを見つけて嬉しさを表す。	主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。
	教育	健康	生活や遊びを通して、様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。	旬の食材に触れて興味をもち、給食を喜んで食べる。	怪我したところ示し、体の部位を伝え、自分の身体に関心をもつ。	自分の身体や健康を意識して、どこかどう不調なのか言葉にする。
		人間関係	順番や交代がわかり、自分の番を待ち、好きな友だちと交代する。	まわりの人が困っているのを見つけると保育者に伝え助けようとする。	人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。	友だちと積極的に関わり合いながら、気持ちや思いを共感する。
		言葉	友だち、友だちの保護者、保育者など、親しさに応じて挨拶をする。	生活の中で言葉の楽しさや美しさに気づく。	絵本、紙芝居に興味をもって見聞きし、想像する楽しさを味わう。	したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。
環境	普段の生活で触れる物や自然の素材など、様々な色や香りを感じ取る。	大小の認識、数の概念がわかり始め、数量への興味・関心をもつ。	季節により、自然や生活に変化があることを知る。	身近な動植物に親しみもち、生命の尊さに気づき、いたわり大切にする。		
表現	わらべうた遊びを通じて音の美しさを感じ、真似したり喜んで仲間に入る。	音楽や楽器に触れ、感じたことを表現し、歌を歌ったりリズムを楽しむ。	自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。	自由に描いたりつくったりすることを楽しみ、遊びに使ったり飾ったりする。		
環境構成		自発的に危険を意識、察知するより、好奇心が勝る発達段階であることを踏まえて個性や発達を把握し、危険箇所を点検して安全な環境を提供する。		一年間の振り返り (クラスの自己評価)		
配慮事項		自分でやりたいという子どもの気持ちを大切に、先回りせず見守る。 難しいのか、甘えたいのか、子どもの気持ちを確かめながら援助する。				

園長	副園長	主任

2024年度 板橋保育園4歳児（きりん）年間保育計画

2024年4月1日作成

保育目標		自立心を育む3つの大好き 体を使うことが大好きな子 頭を使うことが大好きな子 人と関わることが大好きな子	年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 想像力が豊かになり目的をもって行動し、集団生活の中で決まりの大切さに気付き、守ろうとする。 遊びや生活の中で体験を重ね、比べたり関連付けたりしながら、考え工夫する力が高まる。 		
		1期（4～6月）	2期（7～9月）	3期（10～12月）	4期（1～3月）	
子どもの姿		進級を喜び、身の回りのことを張り切って行おうとする。	集団遊びに喜んで参加し、様々に体を動かす。	身近な自然現象に興味をもち、繰り返し取り組み熱中する。	友だちと話し合い簡単なルールを決め、ルールを守り遊ぶ楽しさを感じる。	
ねらい		新しい環境に慣れ、保育者や友だちに親しみをもち、安心して過ごす。	友だちや保育者との繋がりを十分に味わい一緒に過ごす。	自己を発揮し、友だちと協調したり、一緒に創り上げたりして、達成感を味わう。	友だちと繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。	
保育の内奥	養護	生命の保持	食事や排泄、着脱等の基本的な生活の仕方を知り、自ら行う。	きまりやルールを理解し、健康で安全な生活を送る。	体調の変化に早く気づき、自分で伝えるなど健康に過ごす。	発達段階に応じた全身運動を通じて丈夫な体をつくり、健康で安全に過ごす。
		情緒の安定	進級した期待や不安を受け止めてもらい、安心感をもち、	一人ひとりとの関わりを大切に信頼関係を深める。	互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。	進級への期待や喜びを受け止めてもらい、不安なく意欲的に過ごす。
	教育	健康	健康的な生活を送るために必要な習慣を身につける。	片付けや衣服の始末など、身の回りのことを意欲的に行う。	病気や怪我を予防するために必要なことがわかる。	全身を思い切り動かして遊び、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
		人間関係	友だちや保育者と関わり信頼関係を築く。	簡単なルールのある遊びを友だちや保育者と一緒に楽しむ。	友だちと生活する中で決まりの大切さに気づき守ろうとする。	簡単なルールを作り出し、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知る。
		言葉	仲間という喜びや楽しさを感じながら、言葉で伝え合う。	日常会話がスムーズになり、意思を言葉で表す。	友だちの話聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。	良いこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え考えながら行動する。
		環境	自然など身近な環境への関わり方や遊び方を体験する。	生き物や植物に興味・関心をもち、調べたり、試したりする。	季節の変化を感じ、好きな遊びを見つけじっくりと取り組む。	自然事象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。
表現	お話しや日常の会話を再現する。	自然物や廃品を利用して、自分のイメージに合わせ製作する。	遊びのイメージを共有し、ごっこ遊びの中で役を演じる。	歌やダンス、造形や描画で内面を表現する。積み木を高く積みようと工夫する。		
環境構成		身体の発達に伴い、遊び方が大胆になる頃なので、遊具や道具の扱い方を知らせながら、安全な環境を設定する。			一年間の振り返り (クラスの自己評価)	
配慮事項		遊びのイメージがなかなか共有できず、友だちの輪に入れない子どもがいないか注意して見守る。 自分から関わるのが苦手な子どもには援助する。				

園長	副園長	主任

2024年度 板橋保育園5歳児（ぞう）年間保育計画

2024年4月1日作成

保育目標		自立心を育む3つの大好き 体を使うことが大好きな子 頭を使うことが大好きな子 人と関わることが大好きな子	年間目標	・自主、自立及び協調の態度を養い、社会性や道徳性の芽生えを培う。 ・友だちと楽しく活動する中で、共通の目的を見だし、試行錯誤したり協力したりして達成感を味わう。		
		1期（4～6月）	2期（7～9月）	3期（10～12月）	4期（1～3月）	
子どもの姿		最年長になったことを喜び、新しい環境の空間を理解する。	楽しく遊ぶためのルールを作り年下の子どもを受け入れる。	ひとりでは出来ないことが友だちと一緒にならでことに気づき、仲間と共に行動する。	過去、現在（今）、未来を客観的に知り、今後の予定を意識して、行事の企画や準備を進める。	
ねらい		新しい環境に慣れ、友だちとの遊びや生活を楽しむ。	経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。	ひとつの目標に向かって友だちと知恵を出し合い、協力して成し遂げる。	友だちと想いを伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。	
保育の内奥	養護	生命の保持	友だちや保育者と関わりながら、安心感をもって生活する。	気候に合わせて水分補給等の調整をし、健康に過ごす。	事故予防に対する意識をもち、自ら考え、遊具や道具を安全に使う。	基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。
		情緒の安定	意欲的に挑戦しようとする気持ちに向き合い取り組む。	友だちとの意見のすれ違いがあっても、話し合い気持ちを立て直す。	友だちとの関係を深め、自信をもって生活する。	場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。
	教育	健康	気候や体調に合わせて、自分で衣服の調整をする。	適度な運動や遊びの後に、自分のタイミングで休息をとる。	健康に過ごすために、手洗い・うがいの正しい方法を身につけ、自分で確認する。	就学に向けて、早寝早起きの生活リズムを整え、意欲的に過ごす。
		人間関係	友だちを誘ったり、誘われたりしながら、遊びを共有する。	自分の気持ちを言葉で表現し、相手の気持ちにも気づき、互いに心地よく過ごす。	みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。	自分とは異なる意見をもつ友だちを認め、折り合いをつける力を身につける。
		言葉	相手の話を最後まで聴き、疑問に感じたことを質問する。	相手を思いやり、適切な伝え方や言葉遣いを知る。	相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	人前で発表することに慣れ、相手や場に合った言葉を選択する。
		環境	友だちと身の回りがあるルールを確認し合い、快適に過ごす。	興味のある物を調べたり、考えたりして、発見を喜ぶ。	季節の移り変わりに関心をもち、探求心が高まる。	時間を意識して行動し、次の活動を予測して、身のまわりの整理整頓をする。
		表現	経験を活かして、形、色、構成等、工夫を凝らして製作する。	曲の雰囲気を感じ、音を奏でる楽しさを知り、演奏する。	お話しや物語のイメージを膨らませ、豊かに表現する。	描いたり作ったり、ダンスや体操等の全身表現を楽しみ、作品を大切にする。
	環境構成		子どもたちが主体となり、自主的に行動し、追究したり継続したりできるように、興味・関心・発達に応じた環境を整える。		一年間の振り返り (クラスの自己評価)	
配慮事項		卒園までの充実した時間を過ごし、期待をもって就学できるように、一人ひとりの自己肯定感を高め、自信につなげる。				

資 料

- ・ 令和6年度すまいる委員会年間計画
- ・ 令和6年度すまいる委員会組織図

令和6年度 保育部会 年間計画

目的	保育者に求められる専門性、人間性を高める
年間目標	保育者としての教育、養護についての知識の構築と現場での実践力を高める
メンバー	部長： 委員長： 副委員長： 委員：（伊佐沼） （三丁目） （鶴ヶ岡） （高階）
開催日	毎月 10:15～11:00（環境ラボ委員会） 11:15～12:00（発達計画委員会）

環境ラボ委員会 10:15～11:00

ねらい	子どもの発達を捉え人的及び物的環境を整える ・資料作成を通して保育を見直し他者に伝える力を高める ・OFF-JTにより情報交換及び姉妹園メンバー間の交流を図る											
テキスト	乳幼児の発達と保育研究会著「0・1・2歳児の発達と保育」「3・4・5歳児の発達と保育」乳幼児の遊びと生活											
テーマ	1期			2期				3期				
	・担当クラスの保育を行う中で大切だと思ふことや実践していることを自分の言葉で発表する ・A4サイズ1枚にまとめた資料をzoom会議にて画面共有して発表する			・子どもの発達について人的、物的環境の実践報告をする ・写真等を用いて資料を作成してzoom会議にて画面共有して発表する				・外部研修で学んだ内容をPowerPointにまとめ、zoom会議にて画面共有して報告する ・環境の見直しを進め、その都度可視化したシートを蓄積し、一年の成果として仕上げる				
学びを深める	滝薫著「保育とおもちゃ」			高山静子著「環境構成の理論と実践」				高山静子著「保育内容5領域の展開」 高山静子著「保育者の関わりの理論と実践」				
日程	5/	6/	7/	8/	9/	10/	11/	12/	1/	2/	3/	
司会												
議事録												
出席者発表報告												

※議事録担当者は1週間以内に副委員長に送信する ※副委員長は記載内容を確認及び修正した上であゆみの会ドライブ→すまいる委員会→令和6年度に格納

※出席者は議事録をプリントアウトし、自園の副主任、主任に提出する

発達計画委員会 11:15～12:00

ねらい	子どもの発達を捉える視野の拡大、専門知識や技術習得の機会にする 様々な機能を深めていくことで成果が業務に直結し、職場への帰属意識や信頼感に繋げる Word及びExcelを使用した資料作成、チャイルドケアウェブ（CCW）及びコドモン（CoDMON）機能の活用、ブログ、ポートフォリオ、Instagramの作成に留まらず、コドモンを活用したICTの通信方法をマスターする 今年度の入職者や若手メンバーが発達を理解し、保育実践に繋げ、次年度の新入職者に様々な操作方法等を伝える役割を担えるような人材を育成する											
ツール	チャイルドケアウェブ（CCW） コドモン（CoDMON）											
テーマ	1期			2期				3期				
	・CCWの保育レシピの活用 ・発達チェックの操作方法を習得する ・「自園のある一日」をホームページブログで作成しzoom会議にて画面共有して発表する			・子どものキラキラした姿をPowerPoint5ページにまとめzoom会議にて画面共有して発表する ・子どものキラキラした姿を1～2分の動画に編集し、zoom会議にて画面共有して発表する				・子どものキラキラした姿を1～2分の動画に編集し、zoom会議にて画面共有して発表する ・チャイルドケアウェブ（CCW）及びコドモン（CoDMON）の機能を活用し、保育のICT化を推進する ・一年間取り組んできたことを動画やPowerPoint等にまとめ、zoom会議にて画面共有して発表する				
発達を理解する	・CCWの保育レシピ「安心・安定」を調べてみて理解したことや感想等を自分の言葉で発表する ・ブログの作成方法を習得する ・チャイルドケアウェブ（CCW）及びコドモン（CoDMON）の操作方法を習得する			・CCWの発達のメカニズムを調べてみて理解したことや感想等を自分の言葉で発表する ・CCWを活用し保育日誌、連絡帳、個別記録、個別の指導計画、月案等を作成する ・姉妹園のブログを見て感想を述べあう				・チャイルドケアウェブ（CCW）及びコドモン（CoDMON）を操作する中で疑問や不明点があれば、その都度確認して各自の得意分野を広げ、トラブルの解決方法を習得する ・CCWを活用し保育日誌、連絡帳、個別記録、個別の指導計画、月案等を作成する ・Instagram、ポートフォリオの作成方法を習得する ・姉妹園のInstagramやポートフォリオを見て感想を述べあう				
日程	5/	6/	7/	8/	9/	10/	11/	12/	1/	2/	3/	
司会												
議事録												
出席者発表報告												

※「操作方法を学ぶ」に留まらず「操作方法を深める」こととし、CCWやコドモンの機能やツールを自ら使いこなせるようになることを目指す

※議事録担当者は1週間以内に副委員長に送信する ※副委員長は記載内容を確認及び修正した上であゆみの会ドライブ→すまいる委員会→令和6年度に格納

※出席者は議事録をプリントアウトし、自園の副主任、主任に提出する

【研修部会】 研修計画委員会年間計画

目的	職員一人一人の資質向上に努める。	
目標	職務内容に応じた専門性を高める（知識、技術の向上及び維持）ための研修を計画する。	
開催日	毎月木曜日（週は適宜変更）の10:15-11:15 * 書記は各園順番でおこなう。	
ねらい		
Ⅰ期（4～7月）	Ⅱ期（8～11月）	Ⅲ期（12～3月）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者が求められている専門性を学ぶ。 ・ 研修の意義を学ぶ。 ・ 研修の組み立て方を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修を組み立てる。 ・ 各外部研修について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に学ぶ姿勢や環境を整える。 ・ 必要な外部研修への参加機会を確保する。
内容		
Ⅰ期（4～7月）	Ⅱ期（8～11月）	Ⅲ期（12～3月）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所保育指針第5章【職員の資質向上】を読む。 ・ 年間研修計画を把握する。 ・ 4/20（学びの日①）、6/1（学びの日②）、7/27（合同園内研修）の計画作成に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8/31（大掃除）の計画を作成する。 ・ 10/5（学びの日③）の計画を作成する。 ・ 11/31（学びの日④、大掃除）の計画を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12/21（学びの日⑤）の計画を作成する。 ・ 合同園内研修の計画を作成する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各園内研修で職員の出欠確認と把握をする。 ・ 園内研修当日の司会、進行（出勤者の勤務時間把握、タイムキーパー、PC等の準）をする。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部研修の案内をする。 ・ 各研修の出席者を管理職と決め、出席者に連絡する。 ・ 研修報告書（外部、内部）の管理をし、職員へ周知する。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ トミーの日の計画を立て、参加者へ周知する。 ・ 井上先生のワークショップの計画を立て、参加者へ周知する。 		
外部研修案内（自主研修含む）		

<ul style="list-style-type: none"> ・GT関連の研修 ・埼玉県キャリアアップ研修案内 5月、7月 ・ポピンズ研修案内 5月 ・コドモンカレッジ ・自治体主催の研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県キャリアアップ研修案内 9月・11月 ・ポピンズ研修案内 8月 ・コドモンカレッジ ・自治体主催の研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県キャリアアップ研修案内 1月 ・コドモンカレッジ ・自治体主催の研修
---	--	--

【研修部会】次世代実践委員会年間計画

目的	職員一人一人の資質向上に努める。			
目標	職務内容に応じた専門性を高める（知識、技術の向上及び維持）。			
開催日	毎月木曜日（週は適宜変更）の13:15-14:15			
ねらい				
	Ⅰ期（4～7月）	Ⅱ期（8～11月）	Ⅲ期（12～3月）	
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら実践し、経験、知識、技術を深める。 ・保育にかかわる知識や技能を身に着ける。 <ul style="list-style-type: none"> ①一人一人の子どもの発達を援助する知識及び、技術 ②子どもが自ら生きていく力を育む生活援助の知識及び、技術 ③人的、物的、空間、自然などの保育環境を構成していく知識及び技術 ④子どもの遊びを展開する知識及び技術 ⑤保護者等への相談、助言に関する知識及び技術 ・一人一人の子どもが安心して過ごせるように関わっていく。 ・保護者や地域への子育て支援をおこなっていく。 ・子どもの人権を尊重し、最善の利益を考慮して保育をおこなう。 ・倫理観や責任感を身に着ける。 ・安全面の配慮を身に着ける。 ・マネジメントやリーダーシップに関する能力を身に着ける。 				
内容				
	Ⅰ期（4～7月）	Ⅱ期（8～11月）	Ⅲ期（12～3月）	
<ul style="list-style-type: none"> ・各委員会での決定事項を把握し、振り返りをおこなっていく。 (例) ①保育部会での決定事項を保育部会と協力しながら実践していく。 ②実践の振り返りを委員会で話し合い、保育部会に報告する。 				
<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる保育ガイドラインをまとめる。 				
<ul style="list-style-type: none"> ・わらべ歌の動画を各園順番で撮影していく。 				
わ ら べ 歌	4月	5月	6月	7月
	あんころもち	いちりにり	あめこんこん	とうきょうと にほんばし
	ちょちちょち あわわ	ちゃちゃつぼ	ずいずいずっころばし	あてぶしてぶし
	8月	9月	10月	11月
	うえからしたから	ゆらゆらポート	かたどんひじどん	こどもとこどもが
	みかんの咲く丘	とおりゃんせ	じゅうごやさんのもちつき	おはぎがおよめに
	12月	1月	2月	3月
	さるのこしかけ	おおさむこさむ	あぶくたった	ことりことり
もちっこやいて	ななくさなずな	ゆうびんやさん	でんでらりゅうば	

令和6年度【看護／安全委員会】年間計画

期	I期(4-6月)			II期(7-9月)			III期(10-12月)			IV期(1-3月)		
	開催月日	4月16日	5月14日	6月11日	7月9日	8月6日	9月10日	10月8日	11月12日	12月10日	1月14日	2月10日
年間のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 安全衛生に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力を養う 保健衛生に関する知識を深め、適切な保健計画の作成と活用ができる力を養う 他の保育者等に保健衛生・安全対策に関する、適切な助言および指導ができるよう、実践的な能力を身につける 											
実践の方法	<ul style="list-style-type: none"> 各月の議題については、委員長が事前にとりまとめ、一週間前までにZoomURLと共に、各園に発信する 委員会担当者は、下記計画に従い、園内研修の実施および職員への発信を行い、その状況について委員会の中で報告・確認を行っていく 委員会の中の看護／安全共有の時間帯に当月のヒヤリハット、事故報告等の共有を図り、自園の対策に活かしていく SIDS、散歩など、ルール通り実施されているか、形骸化していないか毎月確認を実施する 											
開催時刻	▼看護委員会 10時15分～11時15分 ▼安全委員会 11時15分～12時30分 (※11時15分から12時45分までは共有時間とする)											
施設・設備・園外環境の安全点検	<ul style="list-style-type: none"> 散歩マニュアルの確認 散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) 散歩車の点検 	<ul style="list-style-type: none"> 保育室内の環境整備(家具等の転倒、落下防止の確認) 避難経路(防火設備) 熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢に合った玩具の点検(大きさ、年齢) 水遊びのマニュアル確認(水遊び中の職員配置等) 防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊び中のテラス、公園の点検 	<ul style="list-style-type: none"> 園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> 台風対策(備蓄品の確認等) 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩マニュアルの確認 散歩コースの点検 散歩先の公園の点検(固定遊具含む) 散歩車の点検・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> 非常災害持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 保育室内の環境整備(家具等の転倒、落下防止の確認) 避難経路(防火設備) 	<ul style="list-style-type: none"> 園舎全体(エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、家具、床、窓、非常階段等) 	<ul style="list-style-type: none"> 防災倉庫整理、防災備品確認(数量、消費期限等) 	<ul style="list-style-type: none"> 各保育室内の環境整備(出入口、家具、床、窓、非常階段)
児童への安全指導	<ul style="list-style-type: none"> 遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 降園の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な登降園の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 夏の健康な遊び方、安全な行動の仕方をこまめにし、熱中症予防をする仕方を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 水分補給 不審者対応の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 遊具遊びや散歩時の事故防止(再度)様々な遊具の安全な使い方を知る 感染症対策指導(手洗い・うがい) 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の健康な遊び方、安全な行動の仕方を長見・・・交通安全指導 						
職員への研修(園内実施)	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急講習 人数の点呼確認訓練 通園バスでの見落とし防止(鶴ヶ岡) 散歩マニュアルの確認・SIDS防止について 騒音・騒音について・アレルギー、既往歴の確認のちのリスト(施設整備点検)の内容確認 アレルギー、既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 不審者対応に関わる研修 水遊びの際の安全について 毒のある植物・生き物(蜂・毛虫) 熱中症指数計測・BCP(事業継続計画)について 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症蔓延防止研修(嘔吐処理について) インフルエンザ対応・SIDS防止について(強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> エビエンの使用に関わる研修 年度の安全計画を策定する 								
保護者への説明共有	<ul style="list-style-type: none"> 門を開けたら必ず閉める 車場内での安全な対応について まいるカードの携帯 モンによる登降園チェックと家庭の様子の記入 安全な衣服について 与薬について の使い方について・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする 	<ul style="list-style-type: none"> 駐・す・コード ロフト 	<ul style="list-style-type: none"> 保育参加 ス懸談会(感染症の注意喚起、内科検診、歯科検診) 	<ul style="list-style-type: none"> クラス 保育参加 	<ul style="list-style-type: none"> クラス懸談会 入園説明会にて園の安全対策について説明する 							
避難訓練 不審者対応訓練 散歩の日	地震・避難訓練の意味や方法を知る 初期消火訓練	地震	火災(総合防災訓練)	地震(水遊び中の避難)	火災	地震	火災(総合防災訓練)	地震・火災(大規模災害訓練)	火災	地震	火災	地震
ケース検討	子どもの怪我	子どもの体調不良	不審者対応	交通事故	急な天候変化	子どもの怪我	子どもの体調不良	不審者対応	交通事故	急な天候変化	年間のまとめ	
ヒヤリハットの共有	ヒヤリハットおよび事故報告書の共有											
マニュアル整備	見直し・再点検											
記録	鶴ヶ岡	三丁目	伊佐沼	高階	鶴ヶ岡	三丁目	伊佐沼	高階	鶴ヶ岡	三丁目	伊佐沼	高階

※記録作成後は、委員長が内容を確認後ドライブにアップする

食育委員会 年間計画

令和6年度

目的	・食事の大切さを学ぶ ・食べる意欲を育てる
目標	・お腹がすくりズムの持てる子ども ・食べたいもの好きなものが増える子ども

時間：14:45～保育食育委員会 / 15:45～保育・厨房合同 / 16:00～厨房食育委員会

	予定日程	司会 (レジメ)	議事録	食育だより	便り内容
1期	4月16日	鶴ヶ岡	三・と	高階5月号	すまいるの給食について
	5月14日	高階	鶴ヶ岡	伊佐沼6月号	朝ごはんを食べて登園しよう、生活リズム
	6月11日	伊佐沼	高階	三・と7月号	食事の姿勢、手づかみ食べと食具
	7月9日	三・と	伊佐沼	鶴ヶ岡8月号	食中毒防止、給食ではこのように気を付けて作業しています
2期	8月6日	鶴ヶ岡	三・と	板橋9月号	夏の暑さに負けない食事、間食の取り方
	9月10日	板橋	鶴ヶ岡	高階10月号	お弁当の日のねらいについて、 約束事（ポスター）
	10月8日	高階	板橋	伊佐沼11月号	お弁当の約束、食品ロスについて
	11月12日	伊佐沼	高階	三・と12月号	お家でできる食育の方法
3期	12月10日	三・と	伊佐沼	鶴ヶ岡1月号	風邪予防につながる食事 からだをあたためる食事
	1月14日	鶴ヶ岡	三・と	板橋2月号	食の悩みQ&A（事前アンケート）
	2月10日	板橋	鶴ヶ岡	高階3月号	節分豆注意喚起、嚥下と咀嚼（よく噛む）
	3月11日	三・と	板橋	鶴ヶ岡4月号	三大栄養素と卒園お祝い献立について

目的	・食事の大切さを学ぶ ・食べる意欲を育てる
目標	・お腹がすくリズムの持てる子ども ・食べたいもの好きなものが増える子ども

	司会 (レジメ)	議事録	食育だより	食育便り内容	取り組み	内容 (保育者の学び)	カテゴリ	テキスト	
4月	鶴ヶ岡	三・と	高階5月号	すまいるの給食について	<ul style="list-style-type: none"> ・各園毎の食育活動 ・活動家庭との連携を図る家庭の食事についてまた、給食の時間にもつながる参考になるようなテーマのお便りを発行する ・保育参加を通して食事の様子を共有していく 	食育委員会を開催するにあたり、食育がなぜ必要なのかを改めて学ぶ。食育の目当てを知る	命の育ちと食	保育所保育指針	
5月	高階	鶴ヶ岡	伊佐沼6月号	朝ごはんを食べて登園しよう、生活リズム		食事の心構え確認			教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン・保育の安全研究・教育センター・にこちゃんマニュアル
6月	伊佐沼	高階	三・と7月号	食事の姿勢、手づかみ食べと食具		保育参加を通じ、園での給食の様子また家庭での生活と食事の状況を共有する	食と健康 人間関係・保護者支援	人	保育参加面談表・子どもの育ちを支える食・毎月の食育だより・食物確認表
7月	三・と	伊佐沼	鶴ヶ岡8月号	食中毒防止、給食ではこのように気を付けて作業しています		離乳食についてを学び、各園での振り返りを行う。夏野菜の栽培について学ぶ。	命の育ちと食		授乳・離乳の支援ガイド(2019年改訂版)・保育の安全研究・教育センター
8月	鶴ヶ岡	三・と	板橋9月号	夏の暑さに負けない食事、間食の取り方	<ul style="list-style-type: none"> ・各園毎の食育活動 ・保育参加を通して食事の様子を共有していく ・お弁当を通じた家庭との連携を目指す ・家庭でも食に興味を持ち出来るようなことを提案する 		保護者支援		
9月	板橋	鶴ヶ岡	高階10月号	お弁当の日のねらいについて、約束事(ポスター)		食事の心構え確認 お弁当の目的と対応マニュアル確認	保護者支援		
10月	高階	板橋	伊佐沼11月号	お弁当の約束、食品ロスについて			保護者支援		
11月	伊佐沼	高階	三・と12月号	お家でできる食育の方法			保護者支援 命の育ちと食		
12月	三・と	伊佐沼	鶴ヶ岡1月号	風邪予防につながる食事からだをあたためる食事		保護者の方に対し、食事にまつわる悩みや質問を保育参加でのアンケートを利用して集い、食育便りに掲載する。	保護者支援		毎月の食育だより・献立レシピ
1月	鶴ヶ岡	三・と	板橋2月号	食の悩みQ&A(事前アンケート)	<ul style="list-style-type: none"> ・各園毎の食育活動 ・保育参加時のアンケートにお食事について困っていることを事前に集めておき、Q&Aでお答えする ・宙対象：卒園祝いの献立を考える ・厨房と保育の一体化 	感染症などの状況にもよるが、主に新卒者や厨房業務の経験のない方に入っていただき、お互いの業務について理解しコミュニケーションを深める(厨房に入る場合は検便必須) 栄養についてのお話を宙組さん対象で行い、卒園祝い献立を考えてもらうお手伝いをする。 誤飲誤嚥窒息についてを学び、安全な食事提供のための共通認識を持つ。	食と健康 業務連携	にこちゃんマニュアル	
2月	板橋	鶴ヶ岡	高階3月号	節分豆注意喚起、嚥下と咀嚼(よく噛む)			業務連携 食の安全		にこちゃんマニュアル 教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン・保育の安全研究・教育センター
3月	三・と	板橋	鶴ヶ岡4月号	三大栄養素と卒園祝い献立について		食育委員会について1年を振り返る。また課題は何かを挙げその解決のために次年度に何が必要かを挙げる。次年度の食育委員会の開催に向け、大まかな年間計画を立案する。			

食育委員会【厨房】 年間表

食の安全（アレルギー）衛生・調理技術や知識
食育指導 献立 食育だより ICT化の推進

令和6年度

目的	すまいるの給食について共通認識を持つ。 すまいるの給食をになう者として自覚を持ち、責任感のある人材を育成する。
目標	他園での研修をふまえ、業務などで疑問や困ったことがあったときにはすぐに他の園に相談できるような環境を作る。 給食において必要な知識を更に学び、深め日頃の業務に活かす。

		献立担当園(者)	取り組み	内容（保育者の学び）	カテゴリー	テキスト
1期	4月	中出	新しい園での環境と業務に慣れる	日々の業務を通じ仲間とのコミュニケーションをとりながら1日の流れに慣れ、安定した給食の提供に専念する	給食管理	大量調理マニュアル
	5月	滝深・工藤	新しい園での環境と業務に慣れる	日々の業務を通じ仲間とのコミュニケーションをとりながら1日の流れに慣れ、安定した給食の提供に専念する 離乳食について学び、園での給食の提供に繋げる	給食管理	大量調理マニュアル 授乳・離乳の支援ガイド(2019年改訂版)
	6月	工藤	衛生管理を伝えられる人材の育成	手洗いの励行徹底の重要性を厨房の仲間に伝える	衛生管理	大量調理マニュアル 厚生労働省衛生的な手洗いについて
	7月	工藤	衛生管理を伝えられる人材の育成	5Sの励行徹底の重要性を厨房の仲間に伝える 厨房研修の実施	衛生管理	大量調理マニュアル お掃除マニュアル
2期	8月	中島	衛生管理ができる人材の育成	園での整理整頓の徹底、掃除シートの見直し、害虫駆除	衛生管理	なし
	9月	中島	学びに積極的な人材の育成	食中毒、食物アレルギーについての知識を深め、園でのアレルギー対応について再確認し必要であれば見直す。	食の安全 衛生管理	アレルギーについて最新の情報
	10月	中出	学びに積極的な人材の育成			なし
	11月	中出	学びに積極的な栄養士になる 周りに相談できる環境の整備	1期2期を通じて強化したい事、更に深めていきたいことを挙げ全園で取り組む。厨房研修の実施		未定
3期	12月	未定		各園での研修などを踏まえ、各園で気が付いたこと、また気が付いたことに対して相談したり、自園で解決したことについてまとめる。	リスクマネジメント	リスクマネジメントについて
	1月	未定	保育と厨房の一体化 栄養教育（宙組対象）	感染症などの状況にもよるが、主に新卒者や厨房業務の経験のない方に入っていたら、お互いの業務について理解しコミュニケーションを深める（厨房に入る場合は検便必須）	業務連携 衛生管理 集団栄養指導	大甲調理マニュアル 厚生労働省衛生的な手洗いについて
	2月	未定	保育と厨房の一体化	栄養についてのお話を宙組さん対象で行い、卒園お祝い献立を考えてもらうお手伝いをする。 誤飲誤嚥窒息についてを学び、安全な食事提供のための共通認識を持つ。	業務連携 衛生管理	大量調理マニュアル 厚生労働省衛生的な手洗いについて
	3月	未定	1年間の振り返りと引継ぎの準備	給食業務について1年を振り返る。また課題は何かを挙げその解決のために次年度に何が必要かを挙げる。次年度誰がどこの厨房に入ってもスムーズな給食の提供ができるよう引継ぎがいつでもできるようにする。		

その他 ・年間を通じレシピや献立の整理を行う

・厨房マニュアルの整備を行う

令和6年度 人権・監査委員会 年間計画

目的	子ども・保護者・保育者の人権を守る								
年間目標	監査の意味・目的を知る お互いを思いやる関わりの実践を共有する（思いやりシート） クオーレを通しお互いの園の強みを見つけ、伸ばしていく								
メンバー	部会長： 委員長： 副委員長：								
	委員：（伊佐沼）		（三丁目）		（鶴ヶ岡）		（高階）		（板橋）
開催日	毎月 9:30～10:30（事務委員会）			10:45～11:45（人権監査委員会）					

人権委員会 10:45～11:15 * 2か月に1回

ねらい	子どもの最善の利益を守るために何ができるか、何をすべきかを学ぶ 思いやりシートを深めていく（振り返り、共有、見直しなど）ことで、不適切な保育の起こらない園を創る									
テキスト	保育所保育指針 子どもの権利条約 思いやりシート									
テーマ	1期（4～7月）			2期（8～11月）			3期（12～3月）			
	<ul style="list-style-type: none"> 人権とは？虐待とは？ 子どもの最善の利益を守るとはどういうことか？ 思いやりシートの取り組みについての意見交換（情報共有の仕組みづくり、シートの有効活用に向けて） 虐待事例検討 			<ul style="list-style-type: none"> マルトリートメントについて学ぶ クオーレを通し、姉妹園の取り組みを学び自園に活かす（強み、課題の把握、対応） 思いやりシートの取り組みについて意見交換 虐待事例検討 			<ul style="list-style-type: none"> クオーレを通し、姉妹園の取り組みを学び自園に活かす 姉妹園からの学びの実践報告 思いやりシートの取り組みについて意見交換 虐待事例検討 			
学びを深める	<ul style="list-style-type: none"> 保育所保育指針 人権擁護のためのセルフチェックシート 5/7週 クオーレ実施 			<ul style="list-style-type: none"> マルトリートメントチェックリスト 思いやりシート 保育者へのアンケート クオーレを通した姉妹園からの意見 11/5週 クオーレ実施 			<ul style="list-style-type: none"> 人権擁護のためのセルフチェックシート 思いやりシート クオーレで姉妹園からの意見を自園でどう活かしているか報告 			
日程	5/		7/		9/		11/		1/	3/
司会										
議事録										
出席者発表報告										

※議事録担当者は1週間以内に委員長に送信する ※委員長は記載内容を確認及び修正した上であゆみの会ドライブ→すまいる委員会→令和6年度に格納する

※出席者は議事録をプリントアウトし、自園の副主任、主任に提出する

監査委員会 10:15～11:15 * 監査に向けて適宜開催

ねらい	監査の意味・目的を知る 必要な書類管理の方法を園全体で共有する									
必要書類	自主点検表（運営） 自主点検表（処遇） 監査項目チェックリスト など									
テーマ	1期（4～7月）			2期（8～11月）			3期（12～3月）			
	<ul style="list-style-type: none"> 監査について知る 監査の雰囲気味わう 監査の記録をとり、来年度へつなげる 			<ul style="list-style-type: none"> 監査の雰囲気味わう 監査の記録をとり、来年度へつなげる 監査を通して見えた課題の共有 			<ul style="list-style-type: none"> 園の自己評価を実施し項目を知る 来年度に向けてまとめ 			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 自主点検表をつける 必要書類の確認 自主点検表項目の根拠を説明できるように確認する 【伊佐沼・高階】【となり】川越市監査 自主点検表作成・本部提出（6月） 行政提出（7月） 【伊佐沼・高階】【となり】内部監査（6月） 指導監査（7月） 【となり】認可外保育施設調書作成（7月） 			<ul style="list-style-type: none"> 内部監査にて各園へ訪問し書類の確認を行う 自主点検表項目の根拠を説明できるように確認する 【三丁目・鶴ヶ岡】埼玉県監査・自主点検表作成・本部提出（7月下旬～8月上旬） 【三丁目・鶴ヶ岡】内部監査（8月中旬） 監査指摘事項改善 進捗状況報告（各園内部監査・指導監査終了後より開始） 			<ul style="list-style-type: none"> 監査指摘事項改善 進捗状況報告 ※3月末には完了 今年度の書類が全て完成しているか確認・報告 監査項目チェックリストの振り返り ※見えた課題などをふまえチェックリストの見直し及び改善 園の自己評価を通し自分たちの保育を振り返る機会を作り、その内容を園内で共有し、見えた課題に対して各園の取り組みを共有する 			
日程	5/	6/		8/		10/			1/	3/
司会										
議事録										
出席者発表報告										

※計画にとらわれず、必要ならば監査項目チェックリストを見直し、改善を行う

※議事録担当者は1週間以内に副委員長に送信する

※副委員長は記載内容を確認及び修正した上であゆみの会ドライブ→すまいる委員会→令和6年度に格納する

※出席者は議事録をプリントアウトし、自園の副主任、主任に提出する

令和6年度 人権・監査委員会 年間計画

目的	子ども・保護者・保育者の人権を守る										
年間目標	監査の意味・目的を知る お互いを思いやる関わりの実践を共有する(思いやりシート) クオーレを通しお互いの園の強みを見つけ、伸ばしていく										
メンバー	部長： 委員長： 副委員長： 委員：(伊佐沼) (三丁目) (鶴ヶ岡) (高階)										
開催日	毎月 10:45～11:45										

人権委員会 10:45～11:15

ねらい	子どもの最善の利益を守るために何ができるか、何をすべきかを学ぶ										
テキスト	保育所保育指針 子どもの権利条約 思いやりシート										
テーマ	1期(4～7月)			2期(8～11月)				3期(12～3月)			
	<ul style="list-style-type: none"> 人権とは？虐待とは？ 子どもの最善の利益を守るとは？ 思いやりシートの取り組みについての意見交換 			<ul style="list-style-type: none"> マルトリートメントについて学ぶ クオーレを通し、姉妹園の取り組みを学び自園に活かす 思いやりシートの取り組みについての意見交換 虐待事例検討 				<ul style="list-style-type: none"> クオーレを通し、姉妹園の取り組みを学び自園に活かす 姉妹園からの学びの実践報告 			
学びを深める	<ul style="list-style-type: none"> 保育所保育指針 人権擁護のためのセルフチェックシート 5/7週 クオーレ実施 			<ul style="list-style-type: none"> マルトリートメントチェックリスト 思いやりシート 保育者へのアンケート クオーレを通した姉妹園からの意見 11/5週 クオーレ実施 				<ul style="list-style-type: none"> 人権擁護のためのセルフチェックシート 思いやりシート クオーレで姉妹園からの意見を自園でどう活かしているか報告 			
	日程	5/	6/	7/	8/	9/	10/	11/	12/	1/	2/
司会											
議事録											
出席者発表報告											

※議事録担当者は1週間以内に委員長に送信する ※委員長は記載内容を確認及び修正した上であゆみの会ドライブ→すまいる委員会→令和6年度に格納する

※出席者は議事録をプリントアウトし、自園の副主任、主任に提出する

監査委員会 10:15～11:15

ねらい	監査の意味・目的を知る 必要な書類管理の方法を園全体で共有する										
必要書類	自主点検表(運営) 自主点検表(処遇) 監査項目チェックリスト など										
テーマ	1期(4～7月)			2期(8～11月)				3期(12～3月)			
	<ul style="list-style-type: none"> 監査について知る 監査の雰囲気味わう 監査の記録をとり、来年度へつなげる 			<ul style="list-style-type: none"> 監査の雰囲気味わう 監査の記録をとり、来年度へつなげる 監査を通して見えた課題の共有 				<ul style="list-style-type: none"> 園の自己評価を実施し項目を知る 来年度に向けてまとめ 			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 自主点検表をつける 必要書類の確認 自主点検表項目の根拠を説明できるように確認する 【伊佐沼・高階】【となり】川越市監査 自主点検表作成・本部提出(6月) 行政提出(7月) 【伊佐沼・高階】【となり】内部監査(6月) 指導監査(7月) 【となり】認可外保育施設調査作成(7月) 			<ul style="list-style-type: none"> 内部監査にて各園へ訪問し書類の確認を行う 自主点検表項目の根拠を説明できるように確認する 【三丁目・鶴ヶ岡】埼玉県監査・自主点検表作成・本部提出(7月下旬～8月上旬) 【三丁目・鶴ヶ岡】内部監査(8月中旬) 監査指摘事項改善 進捗状況報告(各園内部監査・指導監査終了後より開始) 				<ul style="list-style-type: none"> 監査指摘事項改善 進捗状況報告 ※3月末には完了 今年度の書類が全て完成しているか確認・報告 監査項目チェックリストの振り返り ※見えた課題などをふまえてチェックリストの見直し及び改善 園の自己評価を通し自分たちの保育を振り返る機会を作り、その内容を園内で共有し、見えた課題に対して各園の取り組みを共有する 			
	日程	5/	6/	7/	8/	9/	10/	11/	12/	1/	2/
司会											
議事録											
出席者発表報告											

※計画にとらわれず、必要ならば監査項目チェックリストを見直し、改善を行う

※議事録担当者は1週間以内に副委員長に送信する

※副委員長は記載内容を確認及び修正した上であゆみの会ドライブ→すまいる委員会→令和6年度に格納する

※出席者は議事録をプリントアウトし、自園の副主任、主任に提出する

令和6年度 広報オンライン 年間計画

目的	各園支援センター活動や広報等を通じて 地域 保護者とのつながりをつくる
年間目標	支援センター、広報活動を通じて 地域・保護者支援を行う
メンバー	部会長： 委員長： 副委員長： 委員：（伊佐沼） （三丁目） （鶴ヶ岡） （高階） （板橋）
開催日	毎月 1

13：15～14：15

ねらい	・支援センター交流を通じて各園支援センター活動の向上を図る ・広報活動を通じて地域の保護者とのつながりをつくる ・福祉事業を通じて地域家庭への支援につなげる		
身に着ける技術	・Zoomを通じたオンライン支援センター活動		
支援センター	1期	2期	3期
	支援センター間の交流 オンライン支援センター開催計画 (各園合同・月2回) ※鶴ヶ岡支援のアカウントでZoomを作成するが、 司会進行は各園ローテーションとする	支援センター間の交流 オンライン支援センター開催計画 (各園合同・月2回)	支援センター間の交流 オンライン支援センター開催計画 (各園合同・月2回)
広報	Instagramの当番作成 (1週2園が担当・隔週でまわす) 園見学受付中	10月説明会の通知 (各園ブログ)	※講習会を適宜開催 (SNS、ブログ、HP)
地域保護者活動	衣類バンク・フードドライブ活動 (三丁目の社協担当者と連携を取り全園に通知・活動を行う)		

開催について	※4月～10月までは毎月開催を実施する ※11月以降は、議題に応じて隔月開催等の配慮を可とする											
日程	4/	5/	6/	7/	8/	9/	10/	11/	12/	1/	2/	3/
司会	委員長	※5月以降、毎月ローテーションしてください										委員長
議事録	伊佐沼	※5月以降、毎月ローテーションしてください										
支援センター交流	※4月は無でも可 毎月スケジュールを作成して、今年方式で毎月〇×を入れます											
オンライン支援センター (月1～2回)	〇1 遊び	〇1 遊び	〇2 遊び 講座	〇1 遊び	〇2 遊び 講座	〇1 遊び	〇2 遊び 講座	〇1 遊び	〇2 遊び 講座	〇1 遊び	〇2 遊び 講座	〇1 遊び
Instagram	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブログ更新 (保育・支援)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HP広報	新年度挨拶	-	園見学受付中	実習生受入れ中	園説明会 (10月土曜開催)	-	衣類バンク フードドライブ	-	-	-	-	-
地域保護者活動							衣類バンク フードドライブ	衣類バンク フードドライブ				
課題等		講座準備 ブログ投稿		講座準備 ブログ投稿		講座準備 ブログ投稿		講座準備 ブログ投稿		講座準備 ブログ投稿		

交流の入力
>メールで呼びかけ
遊び：月の前半
講座：月末

※議事録担当者は1週間以内に副委員長に送信する ※副委員長は記載内容を確認及び修正した上であゆみの会ドライバーすまいる委員会へ令和6年度に格納する

※出席者は議事録をプリントアウトし、自園の副主任、主任に提出する

令和六年度すまいる委員会（案）（生命が集う、絵本がある園）

部会名	部会長	委員会	主な内容等	委員長	副委員長	伊佐沼	三・となり	鶴ヶ岡	高階	板橋	開催頻度・備考
保育		環境委員会	保育環境（玩具・教具・環境）の改善								
		発達委員会	ICT化の推進【*】 チャイルドケアウェブ・コドモン活用 発達理解・感覚統合・計画指導案作成								
研修		研修委員会	年間・個別・合同研修計画の周知と作成 富山先生トミーの日、井上先生ワークショップの計画、実践、ICT化の推進【*】								
		次世代委員会 (On JT/Off JT)	ガイドライン改正・概念化・法人園間の交流 各委員会決定の実践研修 ICT化の推進【*】 保護者,保育者コミュニケーション（パンフレット・ブログ、HP、SNS、動画、グーグル・意見箱）								
安全		安全委員会	安全計画・マニュアル整備、ICT化の推進【*】 ひやりはっと分析・安全訓練 保護者対応（オンラインQQ）								
		看護委員会	保健計画・保健だより、ICT化の推進【*】 衛生管理指導・健康診断								
食育		食育委員会	食と健康・人間関係・文化・料理 命の育ちと食 食育・計画・たより、ICT化の推進【*】								
		厨房委員会	食事の安全（アレルギー）衛生・調理技術や知識 食育指導、献立、食育だより、ICT化の推進【*】								
総合		人権・監査委員会	園自己評価（年1回）ICT化の推進【*】 クオーレ・行政監査対応 保護者・園児・職員の人権対応								
		事務委員会	各種業務マニュアル（手続・申請等） 人事労務ICT化（文書・データ管理）【*】 ICT化の推進業務のフォローアップ【*2】								
		広報委員会	子育て支援センター 広報資料作成（HP、ブログ、SNS、動画・パンフレット、資料作成他）								

*1 萩原理事は保育部会、総合部会人権監査委員会の総括部会長とする。

*2 園長、副園長、主任は関与すること

総合部会は管理職の責務となります。園長・副園長・主任・副主任は、各委員の他いずれか1名必ず出席してください。

